

保険者エントリー機能 Ver.5 マニュアル

令和5年8月

国民健康保険中央会

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
1.0.0	2008/03/31	初版	保険者エントリー機能として新規作成
2.0.0	2009/03/31	表紙	バージョンを変更
		I-1	伝送ソフト(都道府県・市町村版)のバージョンを変更
		I-2	動作環境のOSを変更(追加)
		II-2	アイコンのバージョン情報を変更
		II-6	バージョン情報を変更
		II-22	帳票印刷の印刷指定画面を変更
		付録3-1	<ul style="list-style-type: none"> ・「大変電話がつながりにくく」から「電話が大変つながりにくく」に変更 ・「毎月の送受信の際には、」から「毎月のご利用の際には、」に変更 ・問い合わせ票のお問い合わせ区分を変更
2.0.1	2010/07/26	I-2	<ul style="list-style-type: none"> ・対応OSの変更に伴う修正 「動作環境」のOSから、下記を削除 <ul style="list-style-type: none"> ・ Windows 2000 Professional ServicePack4 ・ Windows XP Professional ServicePack2 ・ Windows XP Home Edition ServicePack2 ・ Windows Vista Business ・ Windows Vista Home Premium ・ Windows Vista Home Basic ・ 64bit版OSに関する注意事項を追加
		付録3-1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「国保中央会伝送ソフト」ホームページのURLを「http://www.kokuho.or.jp/kaigohelp/」から「http://www.kokuho.or.jp/KAIGOHELP/index_city_ver2.html」に修正
2.0.2	2011/01/18	I-2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 対応OSの変更に伴う修正 「動作環境」のOSに下記を追加 <ul style="list-style-type: none"> ・ Windows Vista Business ServicePack2 ・ Windows Vista Home Premium ServicePack2 ・ Windows Vista Home Basic ServicePack2 ・ Windows 7 Starter ・ Windows 7 Home Premium ・ Windows 7 Professional ・ 64bit版OSに関する注意事項にWindows 7を追加
		付録1-2	<ul style="list-style-type: none"> ・ No.15のメッセージについて、Windows 7を追加
2.0.3	2011/08/15	I-2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 対応OSの変更に伴う修正 「動作環境」のOSから、下記を削除 <ul style="list-style-type: none"> ・ Windows Vista Business ServicePack1 ・ Windows Vista Home Premium ServicePack1 ・ Windows Vista Home Basic ServicePack1

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
3.0.0	2012/03/30	表紙	・バージョン及び作成日を変更
		目次	・「付録A CD-Rへの書き込み」を追加
		I-1	・マニュアルのバージョンを「Ver.2」より「Ver.3」に変更 ・以下の文言を追加 『なお、現在使用されているパソコンの保険者エントリー機能の入力済みデータを、他のパソコンへ移行する手順については「伝送通信ソフト（都道府県・市町村版）Ver.3 データ移行・手順書」を参照してください。』
		I-2	・「動作環境」OSに下記を追加 Windows 7 Starter (32Bit) ServicePack1 Windows 7 Home Premium (32Bit・64Bit) ServicePack1 Windows 7 Professional (32Bit・64Bit) ServicePack1 ・64bit版OSに関する注意事項を変更／追加
		II-2	・アイコンのバージョン情報を変更
		II-6	・バージョン情報の画面をVer.3の内容に変更
		II-8、II-12、II-15、II-19	・〈行削除〉ボタンの説明文に『但し、先頭行は削除されません』の文言を追加
		II-12、II-15、II-16	・『上記は「平成19年2月」となります』を『上記は「4:平成19年2月」となります』に訂正
		II-18	・『上記は「平成19年2月3日」となります』を『上記は「4:平成19年2月3日」となります』に訂正
		II-26	・上書き確認メッセージにWindows7の場合を追加
		II-27	・CSVファイルをCD媒体で国保連合会へ送付する場合の説明を追加
		付録A	・頁の追加 ・「付録A.1 CD-Rへの書き込み操作」を追加
		付録3-1、 問合わせ票	・「国保中央会伝送ソフト」ホームページのURLを 「 http://www.kokuho.or.jp/KAIGOHELP/index_city_ver2.html 」 から 「 http://www.kokuho.or.jp/system/software.html 」 に修正

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
3.5.0	2014/03/10	I-2	<ul style="list-style-type: none"> ・対応OSの変更に伴う修正 「動作環境」のOSに以下を追加 <ul style="list-style-type: none"> Windows 8 (64Bit) Windows 8 Pro (64Bit) Windows 8.1 (64Bit) Windows 8.1 Pro (64Bit) 「動作環境」のOSから以下を削除 <ul style="list-style-type: none"> Windows 7 Starter (32Bit) Windows 7 Home Premium (32Bit・64Bit) Windows 7 Professional (32Bit・64Bit) ・Windows XPについて、Microsoft社のサポート終了に伴い動作保証の対象外となる記載を追加
		付録A-7 ~8	<ul style="list-style-type: none"> ・Windows 8/8.1の場合を追加
		付録1-2	<ul style="list-style-type: none"> ・エラーメッセージNo15にWindows 8/8.1の記載を追加
4.0.0	2015/03/31	表紙	<ul style="list-style-type: none"> ・バージョン及び作成日を変更
		目次	<ul style="list-style-type: none"> ・以下を追加 <ul style="list-style-type: none"> 「Ⅱ.8-1 新規データ作成（総合事業費過誤申立書）操作」 「Ⅱ.8-2 新規データ作成（介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード異動連絡票）操作」 「Ⅱ.8-3 新規データ作成（介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード訂正連絡票）操作」 「Ⅲ.6-1 介護予防・日常生活支援総合事業費過誤申立書画面」 「Ⅲ.6-2 介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード異動連絡票情報画面」 「Ⅲ.6-3 介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード訂正連絡票情報画面」 「付録2.5 介護予防・日常生活支援総合事業費過誤申立書」 「付録2.6 介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード異動連絡情報票」 「付録2.7 介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード訂正連絡情報票」 ・以下を変更 <ul style="list-style-type: none"> 「Ⅲ.4 再審査申立書画面」を 「Ⅲ.4 介護給付費再審査申立書画面」に変更 「Ⅲ.5 過誤申立書画面」を 「Ⅲ.5 介護給付費過誤申立書画面」に変更 「付録2.2 再審査申立書」を 「付録2.2 介護給付費再審査申立書」に変更 「付録2.3 過誤申立書」を 「付録2.3 介護給付費過誤申立書」に変更
		I-1	<ul style="list-style-type: none"> ・「Ver.3」の文言を削除

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
4.0.0	2015/03/31	I-1	<ul style="list-style-type: none"> 以下を追加 「介護予防・日常生活支援総合事業費過誤申立書 (総合事業費過誤申立書と略す)」 「介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード異動連絡票情報 (総合事業サービスコード異動連絡票と略す)」 「介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード訂正連絡票情報 (総合事業サービスコード訂正連絡票と略す)」
		I-2	<ul style="list-style-type: none"> 対応OSの変更に伴う修正 「動作環境」のOSに以下を追加 Windows 8.1 Update (64Bit) Windows 8.1 Update Pro (64Bit) 「動作環境」のOSから以下を削除 Windows XP Professional (32Bit) ServicePack3 Windows XP Home Edition (32Bit) ServicePack3 Windows 8.1 (64Bit) Windows 8.1 Pro (64Bit)
		II-2	・アイコンのバージョン情報を変更
		II-3、 II-5～II-7、 II-10、II-11、 II-13、II-14、 II-17、II-18、 II-20、II-21、 II-23、II-25、 II-27、 II-28～II-30、 II-32～II-36、 III-2	<ul style="list-style-type: none"> 「メイン画面」の処理ボックス領域の名称変更に伴う画面イメージの変更 <処理ボックス領域の名称変更の内容> <ul style="list-style-type: none"> 「再審査申立書」を「介護給付費再審査申立書」に変更 「過誤申立書」を「介護給付費過誤申立書」に変更 「地域密着サービス」を 「地域密着型サービスコード異動連絡票」に変更 「総合事業費過誤申立書」の追加 「総合事業サービスコード異動連絡票」の追加 「総合事業サービスコード訂正連絡票」の追加
		II-9	・【補足2】の記載内容を変更
		II-11～II-13、 II-28～II-30、 III-9	・「再審査申立書」から「介護給付費再審査申立書」へ画面イメージを変更
		II-11、II-13、 II-28、III-9	・「再審査申立書」から「介護給付費再審査申立書」へ記載内容を変更
		II-14～II-16、 III-11	・「過誤申立書」から「介護給付費過誤申立書」へ画面イメージを変更
		II-14、II-17、 III-11	・「過誤申立書」から「介護給付費過誤申立書」へ記載内容を変更
		II-18、II-20	・「地域密着型サービス」から 「地域密着型サービスコード異動連絡票」へ記載内容を変更

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
4.0.0	2015/03/31	Ⅱ-20-1～ Ⅱ-20-3	・「Ⅱ. 8-1 新規データ作成（介護予防・日常生活支援総合事業費過誤申立書）操作」を追加
		Ⅱ-20-4～ Ⅱ-20-6	・「Ⅱ. 8-2 新規データ作成（介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード異動連絡票）操作」を追加
		Ⅱ-20-7～ Ⅱ-20-9	・「Ⅱ. 8-3 新規データ作成（介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード訂正連絡票）操作」を追加
		Ⅱ-21、Ⅱ-22	・帳票イメージを変更
		Ⅱ-26	・「初期表示されるファイル名の命名規則」に以下を追加 総合事業費過誤申立書 : SJKAGO.csv 総合事業サービスコード異動連絡票 : SJSCIDO.csv 総合事業サービスコード訂正連絡票 : SJSCTEI.csv
		Ⅱ-26、Ⅱ-31	・記載内容を以下に変更 再審査申立書、過誤申立書、地域密着型サービス、 総合事業費過誤申立書、総合事業サービスコード異動連絡票、 総合事業サービスコード訂正連絡票
		Ⅲ-2	・(3)内容の記載を以下に変更 [再審査申立書・過誤申立書・地域密着型サービス・ 総合事業費過誤申立書・総合事業サービスコード異動連絡票・ 総合事業サービスコード訂正連絡票の場合]
		Ⅲ-5-1	・「[5] 総合事業費過誤申立書」を追加 ・「[6] 総合事業サービスコード異動連絡票」を追加
		Ⅲ-5-2	・「[7] 総合事業サービスコード訂正連絡票」を追加
		Ⅲ-7	・(10)必須入力を「※1」に変更 ・(12)属性を英数に変更 ・「※1 要介護状態が「06:事業対象者」以外の時は、必須入力」 を追加
		Ⅲ-8	・(14)、(17)属性を英数に変更 ・(16)指定/基準該当等事業所区分コードに「6:総合事業」を追加
		Ⅲ-10	・(3)属性を英数に変更
		Ⅲ-12	・(2)属性を英数に変更
		Ⅲ-14-1、 Ⅲ-14-2	・「Ⅲ. 6-1 介護予防・日常生活支援総合事業費過誤申立書面」 を追加
Ⅲ-14-3～ Ⅲ-14-6	・「Ⅲ. 6-2 介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード 異動連絡票情報画面」を追加		
Ⅲ-14-7～ Ⅲ-14-10	・「Ⅲ. 6-3 介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード 訂正連絡票情報画面」を追加		

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
4.0.0	2015/03/31	付録A-5、 付録1-3	<ul style="list-style-type: none"> ・「Windows8.1 Update」の記載を追加 ・「Windows8.1」の記載を削除
		付録1-1、 付録1-2	<ul style="list-style-type: none"> ・3、6、7、8、9、10、11、12内容・対処方法に以下を追加 総合事業費過誤申立書 総合事業サービスコード異動連絡票 総合事業サービスコード訂正連絡票
		付録1-3	<ul style="list-style-type: none"> ・エラーメッセージNo16を追加
		付録2-1	<ul style="list-style-type: none"> ・帳票イメージを変更
		付録2-5	<ul style="list-style-type: none"> ・「付録2. 5 介護予防・日常生活支援総合事業費過誤申立書」を追加
		付録2-6	<ul style="list-style-type: none"> ・「付録2. 6 介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード異動連絡票情報」を追加
		付録2-7	<ul style="list-style-type: none"> ・「付録2. 7 介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード訂正連絡票情報」を追加
		付録3-1	<ul style="list-style-type: none"> ・「国保中央会伝送ソフト」ヘルプデスク TEL、FAX の変更
4.2.0	2015/12/21	目次	<ul style="list-style-type: none"> ・以下を追加 「Ⅱ. 8-4 新規データ作成 (介護予防ケアマネジメント負担金調整依頼書) 操作」 「Ⅲ. 6-4 介護予防ケアマネジメント負担金調整依頼書情報画面」 「付録2. 8 介護予防ケアマネジメント負担金調整依頼書」
		I-1	<ul style="list-style-type: none"> ・システム概要に以下を追加 「介護予防ケアマネジメント負担金調整依頼書(負担金調整依頼書と略す)」
		Ⅱ-3、Ⅱ-5、 Ⅱ-7、Ⅱ-10、 Ⅱ-11、Ⅱ-13、 Ⅱ-14、Ⅱ-17、 Ⅱ-18、Ⅱ-20、 Ⅱ-20-1、Ⅱ- 20-3、Ⅱ-20- 4、Ⅱ-20-6、 Ⅱ-20-7、Ⅱ- 20-9、Ⅱ-21、 Ⅱ-23、Ⅱ-25、 Ⅱ-28～Ⅱ-30、 Ⅱ-32～Ⅱ-36、 Ⅲ-2	<ul style="list-style-type: none"> ・「メイン画面」の処理ボックス領域の名称に「ケアマネジメント負担金調整依頼書」を追加した画面イメージに変更
		Ⅱ-20-10～ Ⅱ-20-13	<ul style="list-style-type: none"> ・「Ⅱ. 8-4 新規データ作成(介護予防ケアマネジメント負担金調整依頼書) 操作」を追加

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
4.2.0	2015/12/21	Ⅱ-26	<ul style="list-style-type: none"> ・「初期表示されるファイル名の命名規則」に以下を追加 負担金調整依頼書 : CMFUTAN.csv ・記載内容に以下を追加 負担金調整依頼書
		Ⅱ-30、Ⅱ-31 、Ⅱ-36	<ul style="list-style-type: none"> ・記載内容に以下を追加 負担金調整依頼書
		Ⅲ-3	<ul style="list-style-type: none"> ・(3)内容の記載に以下を追加 介護予防ケアマネジメント負担金調整依頼書 また、追加に伴い、改行位置の見直し
		Ⅲ-5-2	<ul style="list-style-type: none"> ・「[8] 負担金調整依頼書」を追加
		Ⅲ-14-11 ~ Ⅲ-14-12	<ul style="list-style-type: none"> ・「Ⅲ.6-4 介護予防ケアマネジメント負担金調整依頼書情報画面」を追加
		付録1-1 ~ 付録1-2	<ul style="list-style-type: none"> ・3、6、7、8、9、10、11、12の「内容・対処方法」に以下を追加 負担金調整依頼書
		付録1-3	<ul style="list-style-type: none"> ・エラーメッセージNo17を追加
		付録2-8	<ul style="list-style-type: none"> ・「付録2.8 介護予防ケアマネジメント負担金調整依頼書」を追加
4.3.0	2016/4/11	I-1	被保護者対応に伴う修正 <ul style="list-style-type: none"> ・福祉事務所ユーザの記載を追加
		I-2	対応OSの変更に伴う修正 <ul style="list-style-type: none"> ・「動作環境」の「OS」から以下を削除 Windows 8 (64Bit) Windows 8 Pro (64Bit)
		I-2	<ul style="list-style-type: none"> ・インストールについての案内から操作に関する権限記載を削除、 ・操作についての案内を追加
		Ⅱ-3~ Ⅱ-3-1	被保護者対応に伴う修正 <ul style="list-style-type: none"> ・福祉事務所ユーザの記載を追加
		Ⅱ-6	バージョン情報の画面をVer. 4.3.0の内容に変更
		Ⅱ-6-1	被保護者対応に伴う修正 <ul style="list-style-type: none"> ・環境設定情報の記載を追加
		Ⅱ-20-14~ Ⅱ-20-19、 Ⅱ-26、 Ⅱ-30、 Ⅱ-31、 Ⅱ-36	被保護者対応に伴う修正 <ul style="list-style-type: none"> ・被保護者異動連絡票情報画面の記載を追加 ・被保護者訂正連絡票情報画面の記載を追加

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
4.3.0	2016/4/11	Ⅲ-2～ Ⅲ-3-2	被保護者対応に伴う修正 ・福祉事務所ユーザの場合のメイン画面項目説明の記載を追加
		Ⅲ-5-3、 Ⅲ-14-13～ Ⅲ-14-20	被保護者対応に伴う修正 ・被保護者異動連絡票情報のデータ表示領域の記載を追加 ・被保護者訂正連絡票情報のデータ表示領域の記載を追加
		Ⅲ-16	被保護者対応に伴う修正 ・環境設定情報画面項目説明の記載を追加
		付録A-5、付録 1-3	・「Windows8」の記載を削除
		付録1-1～ 付録1-3	被保護者対応に伴う修正 ・被保護者異動連絡票、被保護者訂正連絡票の記載を追加
		付録2-9～ 付録2-10	被保護者対応に伴う修正 ・被保護者異動連絡票帳票レイアウトを追加 ・被保護者訂正連絡票帳票レイアウトを追加
	2017/3/27	I-2	・Windows Vistaについて、Microsoft社のサポート終了に伴い動作保証の対象外となる記載を追加
		付録3-1	・「国保中央会伝送ソフト」ヘルプデスク TEL、FAX の変更 ・最終ページにある問合わせ票問合わせ票のフォーマットを変更
4.4.0	2017/9/25	Ⅱ-20-5、 Ⅲ-14-4、 Ⅲ-14-8	事業所評価加算の総合事業対応に伴う修正 ・画面イメージを変更
		Ⅲ-14-6	事業所評価加算の総合事業対応に伴う修正 ・「(19) 運動器機能向上体制」を追加 ・「(20) 栄養マネジメント(改善)体制」を追加 ・「(21) 口腔機能向上体制」を追加 ・「(22) 事業所評価加算」を追加
		Ⅲ-14-10	事業所評価加算の総合事業対応に伴う修正 ・「(20) 運動器機能向上体制」を追加 ・「(21) 栄養マネジメント(改善)体制」を追加 ・「(22) 口腔機能向上体制」を追加 ・「(23) 事業所評価加算」を追加
		付録2-6、 付録2-7	事業所評価加算の総合事業対応に伴う修正 ・帳票イメージを変更
		付録2-8	介護予防ケアマネジメント負担金調整依頼書の文言変更対応に伴う修正 ・帳票イメージを変更

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
4.4.0	2017/11/20	I-2	<ul style="list-style-type: none"> ・対応OSの変更に伴う修正 「動作環境」の「OS」に以下を追加 Windows10 Enterprise (64Bit) LTSB (バージョン:1607) 「動作環境」の「OS」から以下を削除 Windows Vista Business (32Bit) ServicePack2 Windows Vista Home Premium (32Bit) ServicePack2 Windows Vista Home Basic (32Bit) ServicePack2 ・動作環境OSについての案内を削除
		付録A-1～付録A-2	<ul style="list-style-type: none"> ・「Windows Vista」の記載を削除
		付録A-7～付録A-8	<ul style="list-style-type: none"> ・「付録A. 1 CD-Rへの書き込み操作」に「Windows 10」の記載を追加
		付録1-3	<ul style="list-style-type: none"> ・「Windows Vista」の記載を削除 ・OSの記載を削除
4.5.0	2018/4/16	II-20-15、 II-20-18、 III-14-13、 III-14-17	平成30年4月制度改正対応に伴う修正 <ul style="list-style-type: none"> ・画面イメージを変更
		II-20-15、 II-20-18	平成30年4月制度改正対応に伴う修正 <ul style="list-style-type: none"> ・住所地郵便番号の初期化についての記載を追加
		III-14-16	平成30年4月制度改正対応に伴う修正 <ul style="list-style-type: none"> ・「(13) 住所地郵便番号」を追加
		III-14-20	平成30年4月制度改正対応に伴う修正 <ul style="list-style-type: none"> ・「(14) 住所地郵便番号」を追加
		付録2-9、 付録2-10	平成30年4月制度改正対応に伴う修正 <ul style="list-style-type: none"> ・帳票イメージを変更
	2018/10/22	付録3-1	<ul style="list-style-type: none"> ・「国保中央会伝送ソフト」ホームページのURLを 「http://www.kokuho.or.jp/system/software.html」から 「https://www.kokuho.or.jp/system/care/software.html」 に修正
4.5.1	2019/4/25	目次	<ul style="list-style-type: none"> ・誤記を修正

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
5.0.0	2020/03/31	表紙	<ul style="list-style-type: none"> ・「保険者エントリー機能 Ver.4」から「保険者エントリー機能 Ver.5」へバージョンを変更 ・日付を「平成31年4月」から「令和2年5月」へ変更
		I-2	<ul style="list-style-type: none"> ・対応OSの変更に伴う修正 「動作環境」の「OS」に以下を追加 Windows 10 Enterprise (64Bit) LTSC 2019 (バージョン1809) 「動作環境」の「OS」から以下を削除 Windows 7 Starter (32Bit) ServicePack1 Windows 7 Home Premium (32Bit・64Bit) ServicePack1 Windows 7 Professional (32Bit・64Bit) ServicePack1
		II-2～III-42	<ul style="list-style-type: none"> ・Windows10の動作画面に差替
5.2.0	2021/04/12	表紙	<ul style="list-style-type: none"> ・日付を「令和2年5月」から「令和3年4月」へ変更
		II-27	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年4月制度改正対応に伴う修正 ・画面イメージを変更
		II-30	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年4月制度改正対応に伴う修正 ・画面イメージを変更
		III-23～III-25	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年4月制度改正対応に伴う修正 ・「(19)要介護1受給者実施区分」を追加 ・「(20)要介護2受給者実施区分」を追加 ・「(21)要介護3受給者実施区分」を追加 ・「(22)要介護4受給者実施区分」を追加 ・「(23)要介護5受給者実施区分」を追加
		III-27～III-29	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年4月制度改正対応に伴う修正 ・「(20)要介護1受給者実施区分」を追加 ・「(21)要介護2受給者実施区分」を追加 ・「(22)要介護3受給者実施区分」を追加 ・「(23)要介護4受給者実施区分」を追加 ・「(24)要介護5受給者実施区分」を追加
		付録1-3、 付録1-4	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年4月制度改正対応に伴う修正 ・「16」を変更
		付録2-6、 付録2-7	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年4月制度改正対応に伴う修正 ・帳票イメージを変更
5.7.1	2023/04/24	I-2	<ul style="list-style-type: none"> ・対応OSの変更に伴う修正 「動作環境」の「OS」から以下を削除 Windows 8.1 Update (64Bit) Windows 8.1 Update Pro (64Bit)
		付録A-1 付録A-2	<ul style="list-style-type: none"> ・「Windows 8.1」の手順を削除

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
5.7.2	2023/08/31	I-2	・ 対応OSの変更に伴う修正 「動作環境」の「OS」に以下を追加 Windows 10 Enterprise(64Bit) LTSC 2021 (バージョン21H2)

I. システム概要編

I. 1	システム概要	I-1
I. 2	動作環境	I-2

II. 業務操作編

II. 1	操作手順	II-1
II. 2	保険者エントリー機能の起動	II-2
II. 3	ログオン画面操作	II-3
II. 4	メイン画面操作	II-6
II. 5	新規データ作成（給付管理票）操作	II-9
II. 6	新規データ作成（再審査申立書）操作	II-13
II. 7	新規データ作成（過誤申立書）操作	II-16
II. 8	新規データ作成（地域密着型サービスコード異動連絡票）操作	II-20
II. 8-1	新規データ作成（介護予防・日常生活支援総合事業費過誤申立書）操作	II-23
II. 8-2	新規データ作成 （介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード異動連絡票）操作	II-26
II. 8-3	新規データ作成 （介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード訂正連絡票）操作	II-29
II. 8-4	新規データ作成（介護予防ケアマネジメント負担金調整依頼書）操作	II-32
II. 8-5	新規データ作成（被保護者異動連絡票情報）操作	II-36
II. 8-6	新規データ作成（被保護者訂正連絡票情報）操作	II-39
II. 9	帳票印刷操作	II-42
II. 10	CSV作成操作	II-46
II. 11	データ修正（＜入力データ＞の場合）操作	II-49
II. 12	データ修正（＜作成済データ＞の場合）操作	II-51
II. 13	データ削除（＜入力データ＞の場合）操作	II-54
II. 14	データ削除（＜作成済データ＞のCSV作成日時単位の場合）操作	II-56

III. 画面項目説明編

III. 1	ログイン画面	III-1
III. 2	メイン画面	III-2
III. 3	給付管理票画面	III-11
III. 4	介護給付費再審査申立書画面	III-14
III. 5	介護給付費過誤申立書画面	III-16
III. 6	地域密着型サービスコード異動連絡票画面	III-18
III. 6-1	介護予防・日常生活支援総合事業費過誤申立書画面	III-20
III. 6-2	介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード異動連絡票情報画面	III-22
III. 6-3	介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード訂正連絡票情報画面	III-26
III. 6-4	介護予防ケアマネジメント負担金調整依頼書情報画面	III-30
III. 6-5	被保護者異動連絡票画面	III-32
III. 6-6	被保護者訂正連絡票画面	III-36
III. 7	CSV作成画面	III-41
III. 8	環境設定情報画面	III-42

目次

付録A CD-Rへの書き込み

付録A.1 CD-Rへの書き込み操作	付録A-1
--------------------	-------

付録1 エラーメッセージ一覧

付録1.1 業務操作エラーメッセージ	付録1-1
--------------------	-------

付録2 出力帳票レイアウト

付録2.1 給付管理票	付録2-1
付録2.2 介護給付費再審査申立書	付録2-2
付録2.3 介護給付費過誤申立書	付録2-3
付録2.4 介護保険 地域密着型サービスコード異動連絡票情報	付録2-4
付録2.5 介護予防・日常生活支援総合事業費過誤申立書	付録2-5
付録2.6 介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード異動連絡票情報	付録2-6
付録2.7 介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード訂正連絡票情報	付録2-7
付録2.8 介護予防ケアマネジメント負担金調整依頼書	付録2-8
付録2.9 被保護者異動連絡票	付録2-9
付録2.10 被保護者訂正連絡票	付録2-10

付録3 ヘルプデスクへのお問い合わせ

付録3.1 ヘルプデスクへのお問い合わせ	付録3-1
----------------------	-------

I . システム概要編

I.1 システム概要

本システムは「伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)」で国保連合会へ送信する以下の交換情報ファイルを作成するための機能です。なお、作成可能な交換情報はログオンユーザによって異なります。

1. 保険者ユーザの場合

- ・ 給付管理票情報 (給付管理票と略す)
- ・ 介護給付費再審査申立書情報 (再審査申立書と略す)
- ・ 介護給付費過誤申立書情報 (過誤申立書と略す)
- ・ 地域密着型サービスコード異動連絡票 (地域密着型サービスと略す)
- ・ 介護予防・日常生活支援総合事業費過誤申立書 (総合事業費過誤申立書と略す)
- ・ 介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード異動連絡票情報 (総合事業サービスコード異動連絡票と略す)
- ・ 介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード訂正連絡票情報 (総合事業サービスコード訂正連絡票と略す)
- ・ 介護予防ケアマネジメント負担金調整依頼書 (負担金調整依頼書と略す)

2. 福祉事務所ユーザの場合

- ・ 被保護者異動連絡票情報 (インタフェース仕様は受給者異動連絡票情報と同様)
- ・ 被保護者訂正連絡票情報 (インタフェース仕様は受給者訂正連絡票情報と同様)

本システムを利用するためには、事前に以下の準備が必要となります。

1. 伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)が導入されている。
伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)インストール時に、当システムも導入されます。
2. 伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)で介護保険の保険者ユーザまたは福祉事務所ユーザが設定されている。

上述2点の手順については、「国保中央会 伝送ソフト(都道府県・市町村版)インストールマニュアル」「伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)マニュアル」を参照してください。

なお、現在使用されているパソコンの保険者エントリー機能の入力済みデータを、他のパソコンへ移行する手順については「伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)データ移行・手順書」を参照してください。

I. 2 動作環境

保険者エントリー機能が動作するクライアントの環境を示します。

項目	動作環境
パソコン	PC/AT 互換機 (DOS/V 機)
OS	Windows 10 Enterprise (64Bit) LTSB 2016 (バージョン 1607) Windows 10 Enterprise (64Bit) LTSC 2019 (バージョン 1809) Windows 10 Enterprise (64Bit) LTSC 2021 (バージョン 21H2)
必要ソフト	Microsoft XML パーサー 4.0
メモリ容量	各種 OS の推奨するメモリ容量以上
ハードディスク容量	セットアップ用に 300MB 以上が必要
モニター解像度	1024×768 ピクセル以上
プリンタ	A4 帳票が印刷可 (帳票印刷処理で使用)

●インストールについての案内

- ・本ソフトウェアのインストールは、必ず Administrator 権限のあるユーザでログオンして行ってください。
- ・本ソフトウェアは、伝送通信ソフト (都道府県・市町村版) の導入により、パソコンへ導入されます。

●操作についての案内

- ・本ソフトウェアは、Guest アカウントで操作しないでください。
※Guest アカウントとは、コンピュータまたはドメインの恒久的なアカウントを持たないユーザ用のアカウントで、ソフトウェアやハードウェアのインストール、設定の変更、またはパスワードの作成を行うことはできません。

II. 業務操作編

II. 1 操作手順

本システムの操作の流れを示します。

(a) メイン画面では入力済のデータ一覧及びCSV作成済のデータ一覧を表示します。

(b) 新規データを作成できます。

(c) 入力されたデータより送信用のCSVファイルを作成できます。

(d) 入力されたデータを帳票に印刷できます。

(e) 入力されたデータ（入力データ、作成済データ）の修正ができます。

(f) 入力されたデータ（入力データ、作成済データ）の削除ができます。

II. 2 保険者エントリー機能の起動

II. 3 ログオン画面操作

II. 4 メイン画面操作

[新規データ作成]ボタンのクリック

II. 5～8 新規データ作成操作

[CSV作成]ボタンのクリック

II. 10 CSV作成操作

[帳票印刷]ボタンのクリック

II. 9 帳票印刷操作

<データを修正する場合>

[データ修正]ボタンのクリック

II. 11～12 データ修正操作

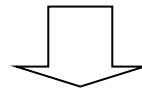
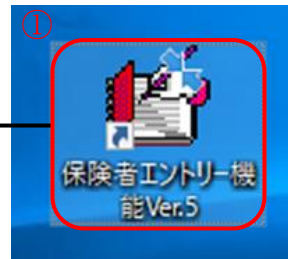
<データを削除する場合>

[データ削除]ボタンのクリック

II. 13～14 データ削除操作

Ⅱ. 2 保険者エントリー機能の起動

①デスクトップ上の「保険者エントリー機能」のアイコンをダブルクリックします。



保険者エントリー機能のログオン画面が表示されます。

[保険者エントリー機能 ログオン画面]

保険者エントリー機能 (ログオン)


ユーザID

データベースの最適化及び保存を行う

OK 処理終了 (X)

Ⅱ. 3 ログオン画面操作

① 伝送通信ソフト（都道府県・市町村版）の環境設定画面で登録した介護保険の保険者ユーザーと福祉事務所ユーザーが表示されます。

<  > をクリックしユーザーID を選択します。

先頭が「H」の介護保険の保険者ユーザーと先頭が「F」の介護保険の福祉事務所ユーザーのみ表示されます。

② <OK> をクリックします。

< 処理終了 (X) > をクリックすると保険者エントリー機能を終了します。

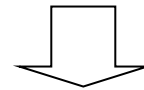
[保険者エントリー機能 ログオン画面]

保険者エントリー機能（ログオン）

① ユーザーID

データベースの最適化及び保存を行う

②

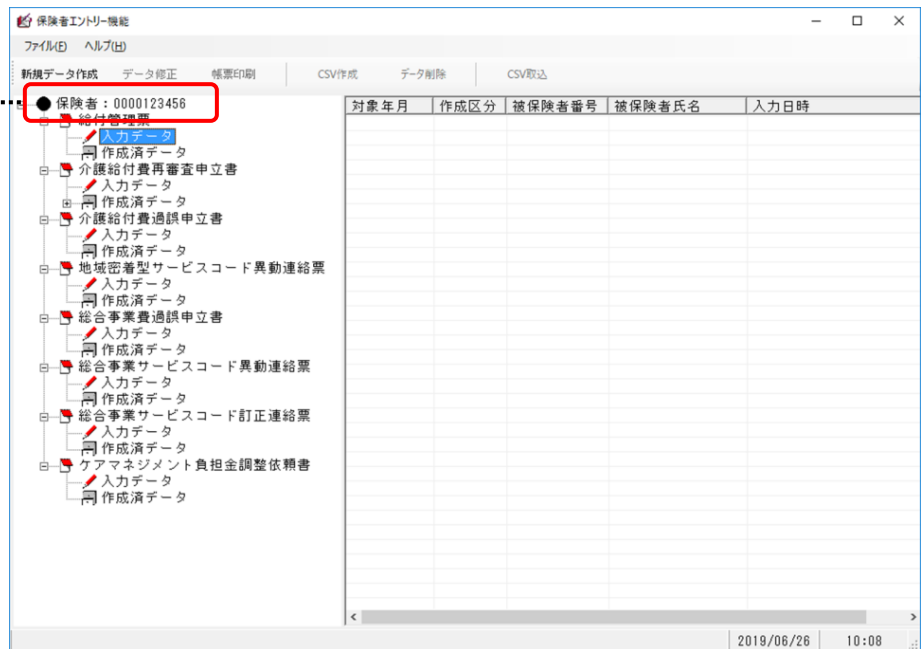


保険者エントリー機能の
メイン画面が表示されま
す。

ログインしたユーザ
ーIDであることを確
認します。

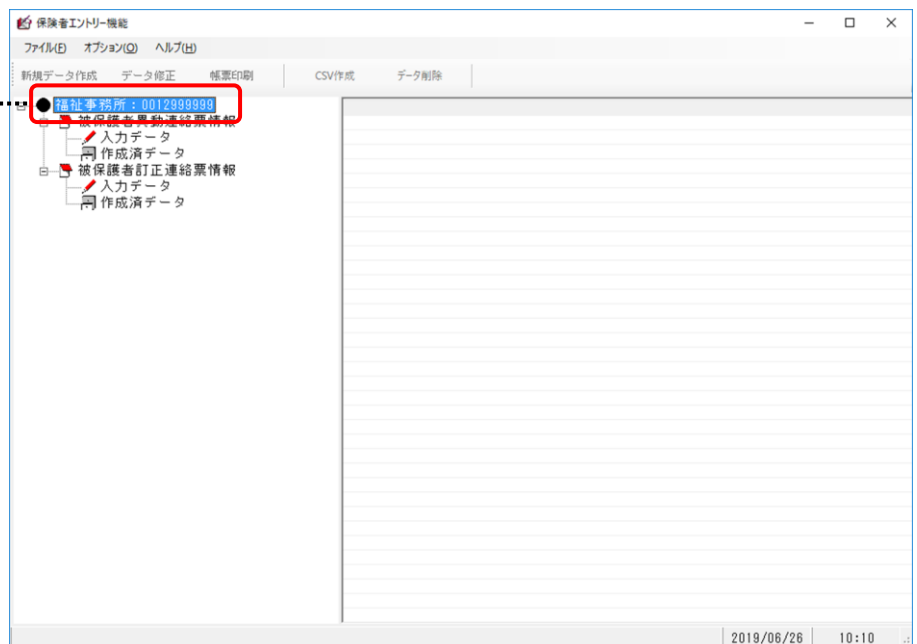
[保険者エントリー機能 メイン画面]

<保険者ユーザの場合>



<福祉事務所ユーザの場合>

ログインしたユーザ
ーIDであることを確
認します。



【補足】
[データベースの最適化及び保存]について

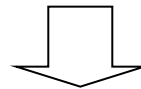
チェックし<OK>ボタンをクリックすると実行確認メッセージを表示します。

保険者エントリー機能 (ログイン)

ユーザID

データベースの最適化及び保存を行う

OK 処理終了 (X)



<データベースの最適化及び保存を行う>をチェックし、<OK>ボタンをクリックすると実行確認メッセージを表示します。定期的(年1回を目安)に行うことで、処理速度の向上が図れます。

<OK>ボタンをクリックするとエントリー用DBの最適化及び保存の処理を行います。

<キャンセル>ボタンをクリックすると最適化及び保存処理は実行せずにメイン画面を表示します。

保険者エントリー機能 (ログイン) ×

? データベースの最適化・保存を実行していいですか?

OK キャンセル

II. 4 メイン画面操作

保険者エントリー機能のメイン画面です。この画面にて新規データ作成、データ修正、データ削除、CSV作成、帳票印刷の操作ができます。

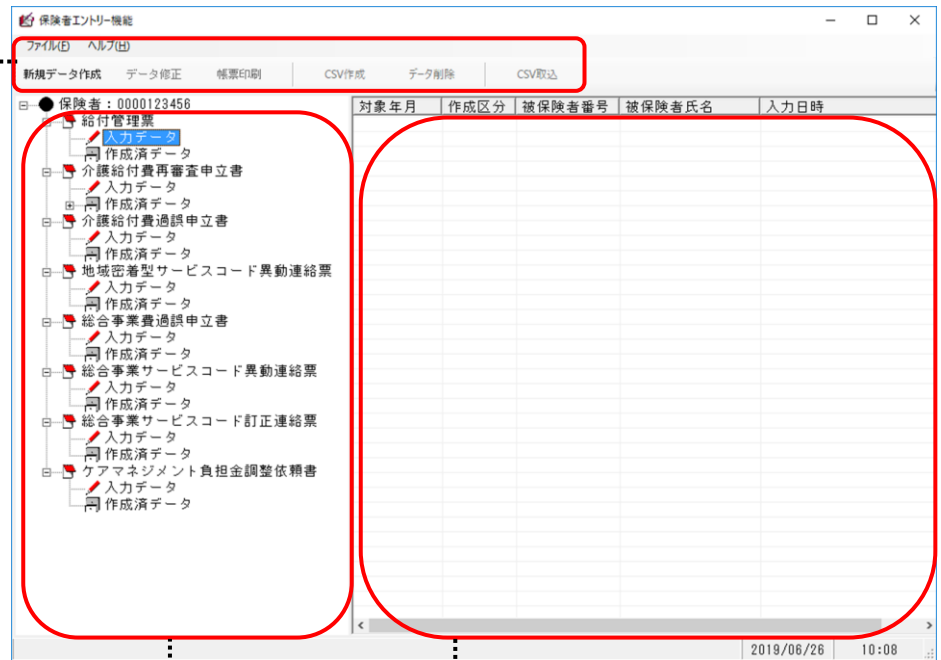
画面の各領域について説明します。

<メニューバー/ツールバー領域>
実行する機能を選択します。
メニューバーの<ファイル>をクリックすると、ツールバーの各ボタンと同様のメニューが表示されます。

<処理ボックス領域>
交換情報（入力データ/作成済データ）を選択します。

<データ表示領域>
処理ボックスで選択した交換情報（入力データ/作成済データ）の登録データの一覧を表示します。

[保険者エントリー機能 メイン画面]



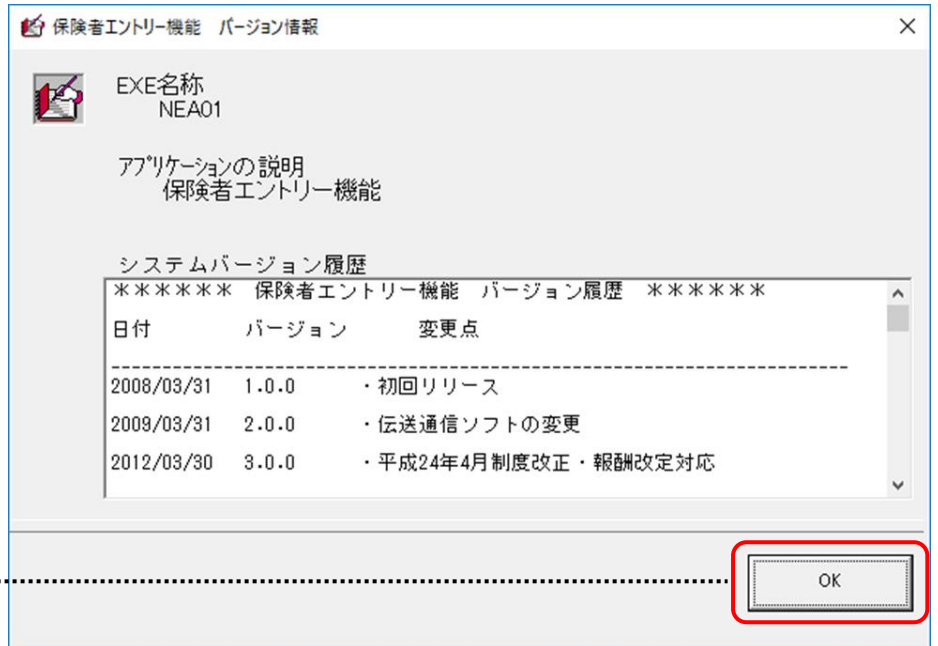
【補足1】

バージョン情報を確認する場合は、以下の操作を行います。

メニューバーの<ヘルプ(H)>をクリックし、<バージョン情報(A)>をクリックします。

バージョン情報画面が表示されます。

確認が終わったら、<OK>をクリックし、画面を閉じます。



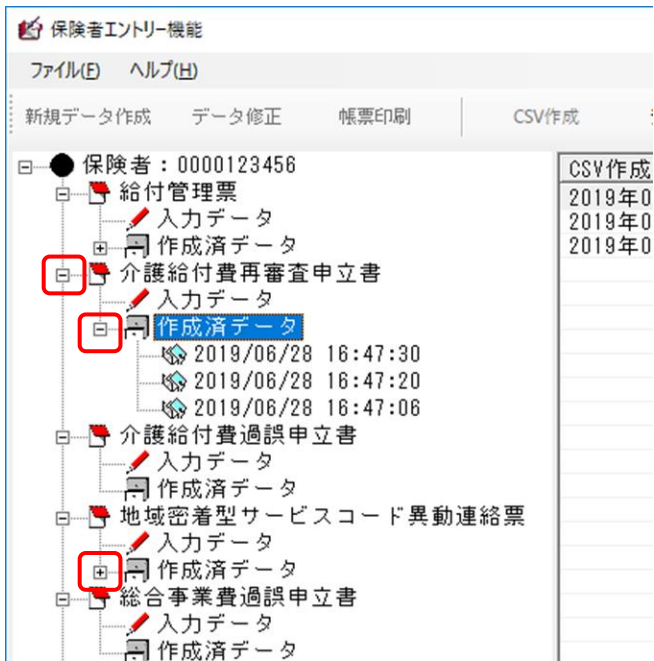
【補足2】

処理ボックス領域の操作方法を示します。

< F10 > のクリックまたは該当処理ボックス（例えば、“作成済データ”）のダブルクリックで、その配下のデータフォルダを一覧表示できます。

また、< F11 > のクリックまたは該当処理ボックスのダブルクリックで、その配下のデータフォルダ一覧を閉じることができます。

[保険者エントリー機能 メイン画面の処理ボックス領域]



CSV 作成処理を行うと作成済データフォルダの下に CSV 作成を行った日時毎のデータが表示されます。
入力データフォルダの下に< F10 > < F11 > は表示されません。

【補足3】

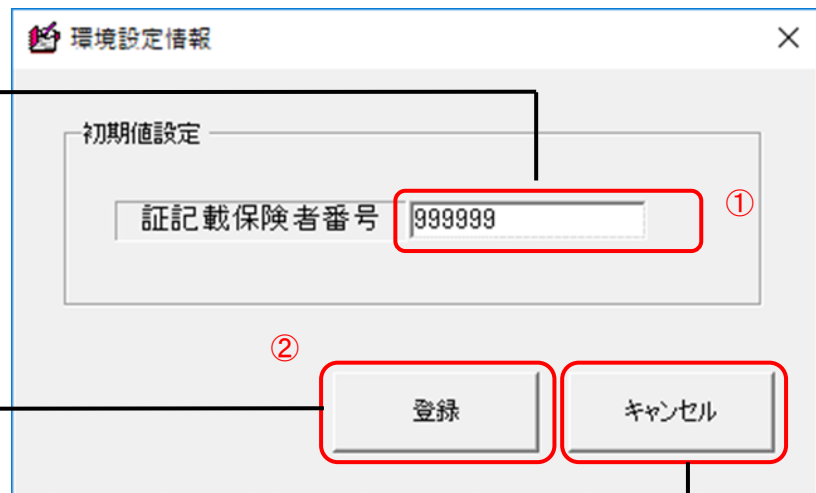
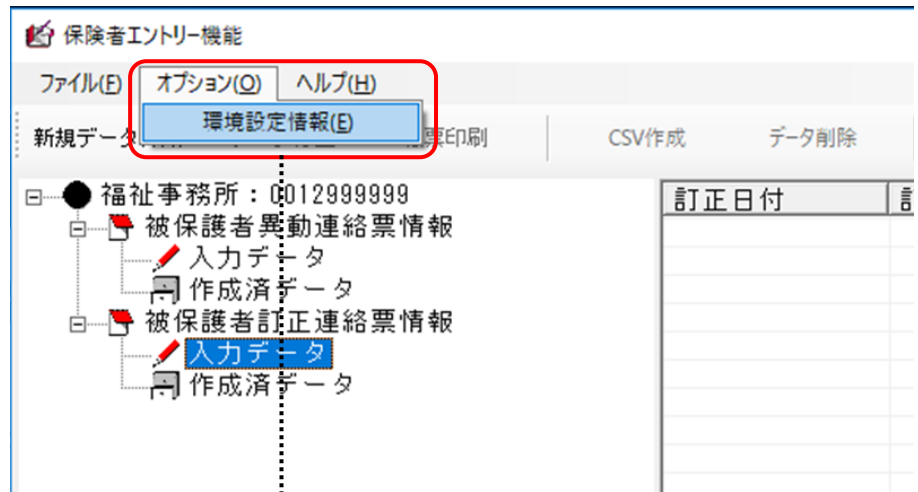
被保護者異動連絡票情報と被保護者訂正連絡票情報の証記載保険者番号を初期表示したい場合は、以下の操作を行います。
※本操作は福祉事務所ユーザのみ可能です。

メニューバーの<オプション(O)>をクリックし、<環境設定情報(E)>をクリックします。

①証記載保険者番号を入力します。

②入力が完了したら、<登録>ボタンをクリックします。登録後、メイン画面に戻ります。

<キャンセル>をクリックすると入力内容は破棄され、メイン画面に戻ります。



II. 5 新規データ作成（給付管理票）操作

給付管理票の新規データ作成の操作方法を示します。

①処理ボックス領域より「給付管理票」の「入力データ」を選択します。

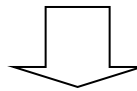
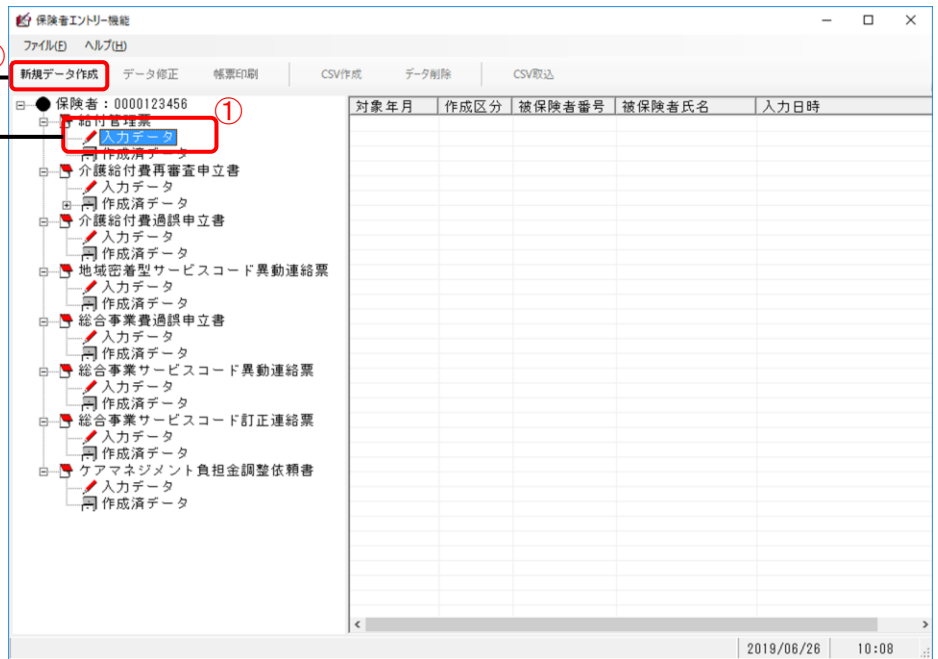
②ツールバーより「新規データ作成」をクリックします。

③該当する作成区分を「新規」で選択します。
対象年月を入力します。

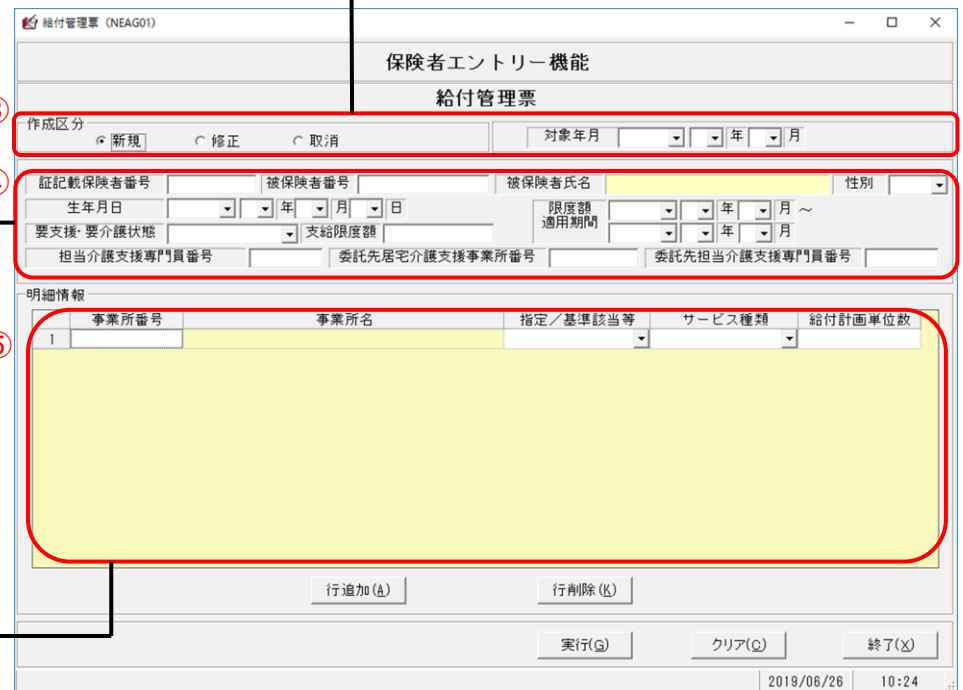
④被保険者の情報等を入力します。（「給付実績検索システム」を使用している場合、被保険者番号を入力すると、証記載保険者番号、支給限度額以外の項目が自動的に表示されます。）

⑤明細行に給付管理票の内容を入力します。（事業所名については現在のところ表示されません。）

[保険者エントリー機能 メイン画面]



[給付管理票 入力画面]



入力内容の詳細については、「III. 画面項目説明編の3. 給付管理票画面」を参照してください。

明細情報にて、＜行追加(A)＞をクリックすると、表示されている最終行に、新たな行が追加されます。

明細情報にて、削除したい行にカーソルを合わせて選択し、＜行削除(K)＞をクリックすると削除できます。但し、先頭行は削除できません。

＜行削除(K)＞をクリックすると確認メッセージが表示されます。

＜はい(Y)＞をクリックすると選択した行が削除されます。

＜いいえ(N)＞をクリックするとキャンセルされます。

⑥入力が完了したら、＜実行(G)＞をクリックします。実行後、メイン画面に戻ります。

＜クリア(C)＞をクリックすると入力情報を全てクリアします。

＜終了(X)＞をクリックすると入力内容は破棄されメイン画面に戻ります。

<参考>

【行コピー機能】

明細情報の明細行は行コピーができます。

コピーしたい行の行番号をクリックします。

キーボードより、
[Ctrl] + [C]
キー（コピー）を押下します。

コピーした行の貼付け先の行番号をクリックします。

キーボードより、
[Ctrl] + [V]
キー（貼付け）を押下します。

【補足1】

コピーした行の貼付けは空白行だけでなく、既に入力している行へも貼付けできます。その際は、上書きとなります。また、コピーした行は連続して複数行に貼付けできます。

【補足2】

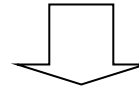
行コピー機能は共通機能として他の画面でも同様に行コピーができます。

【補足3】

行コピー機能は Windows クリップボードを使用している為、行コピー直後に他アプリケーションソフト等でコピー機能を使用しますと、明細行の貼付けが正常に行われません。



保険者エントリー機能の
メイン画面が表示されま
す。



[保険者エントリー機能 メイン画面]

⑦入力した新規デー
タの情報が表示され
ていることを確認し
ます。

表示内容について
は、「Ⅲ. 画面項目
説明編の 2. メイン
画面」を参照してく
ださい。

対象年月	作成区分	被保険者番号	被保険者氏名	入力日時
2015年04月	新規	1111111111		2019年06月26日 14時03分
2015年04月	新規	1111111111		2019年06月26日 14時03分

給付管理票は複数の
データ入力が可能な
ため、複数の被保険
者の給付管理票を作
成したい場合は、再
度①～⑦の操作を行
います。

対象年月	作成区分	被保険者番号	被保険者氏名	入力日時
2015年04月	新規	1111111111		2019年06月26日 14時03分
2015年04月	新規	1111111111		2019年06月26日 14時15分

II. 6 新規データ作成（介護給付費再審査申立書）操作

介護給付費再審査申立書の新規データ作成の操作方法を示します。

① 処理ボックスより「介護給付費再審査申立書」の「入力データ」を選択します。

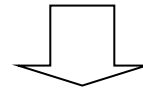
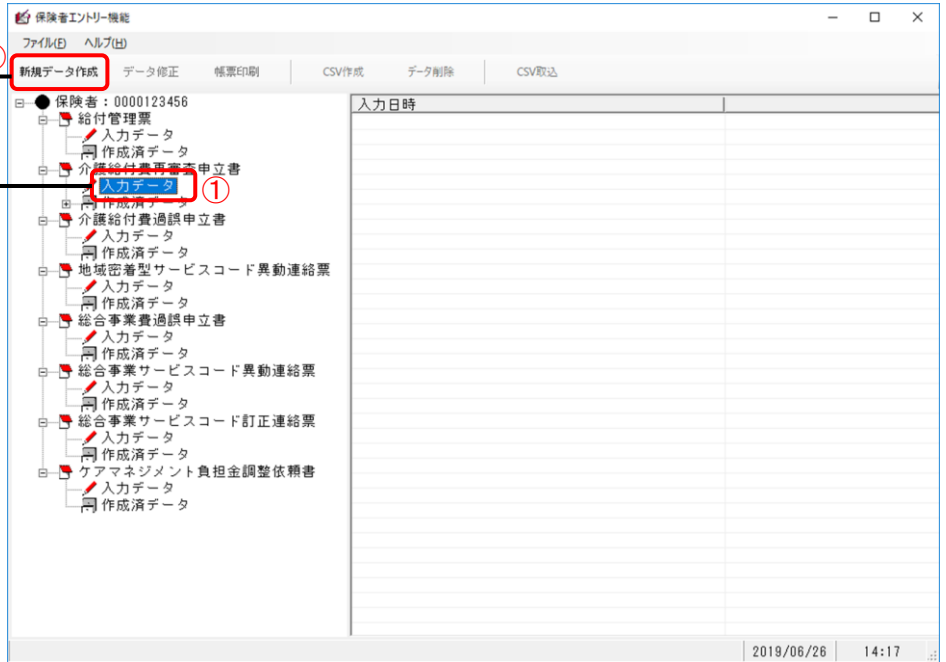
② ツールバーより「新規データ作成」をクリックします。

介護給付費再審査申立書の入力画面が表示されます。

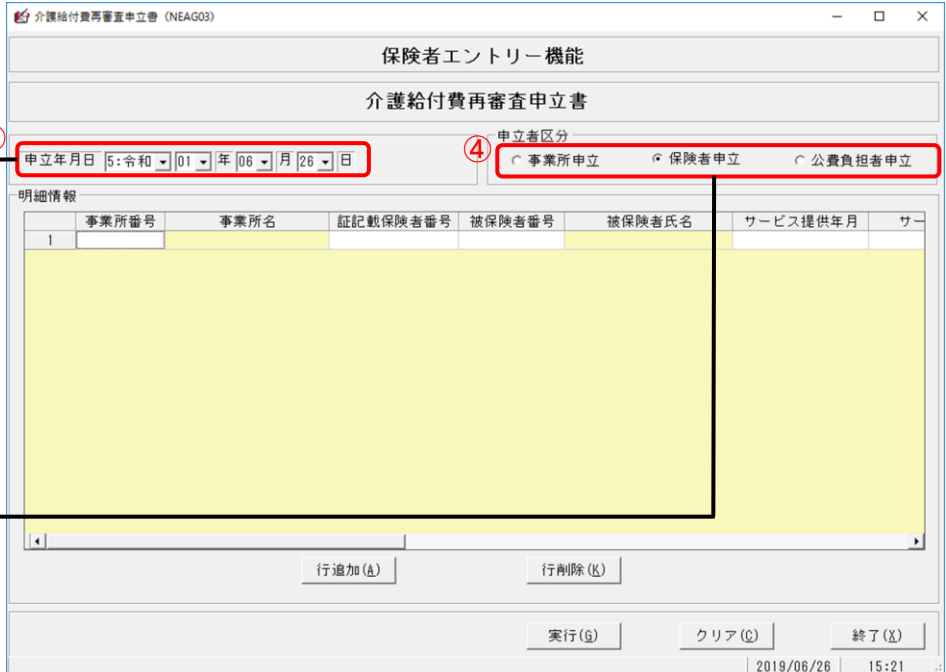
③ 申立年月日を入力します。（初期値として使用中のパソコンに設定されている当日の日付が表示されます。）

④ 該当する申立者区分を「」で選択します。

[保険者エントリー機能 メイン画面]



[介護給付費再審査申立書 入力画面]



入力内容の詳細については、「III. 画面項目説明編の4. 介護給付費再審査申立書画面」を参照してください。

⑤明細行に再審査申立の内容を入力します。(事業所名については表示されません。被保険者氏名は「給付実績検索システム」が使用されている場合、被保険者番号の入力で自動的に表示されます。)

介護給付費再審査申立書 (NEAG03)

保険者エントリー機能

介護給付費再審査申立書

申立年月日 5:令和 01 年 06 月 26 日

申立者区分
 事業所申立 保険者申立 公費負担者申立

⑤ 明細情報

事業所番号	事業所名	証記載保険者番号	被保険者番号	被保険者氏名	サービス提供年月	サ
1						

行追加(A) 行削除(K)

実行(S) クリア(C) 終了(E)

2019/06/26 15:21

サービス提供年月日の項目を入力する場合「XYMM」形式(X:年号、YY:年、MM:月)で入力します。
 「41902」と入力した場合、年号は「1:明治、2:大正、3:昭和、4:平成、5:令和」となっており、上記は「4:平成19年02月」となります。

明細情報にて、<行追加(A)>をクリックすると、表示されている最終行に、新たな行が追加されます。

明細情報にて、削除したい行にカーソルを合わせて選択し、<行削除(K)>をクリックすると削除されます。但し、先頭行は削除できません。

<行削除(K)>をクリックすると確認メッセージが表示されます。

<はい(Y)>をクリックすると選択した行が削除されます。

<いいえ(N)>をクリックすると削除は無効となります。

介護給付費再審査申立書 (NEAG03)

保険者エントリー機能

介護給付費再審査申立書

申立年月日 5:令和 01 年 06 月 26 日

申立者区分
 事業所申立 保険者申立 公費負担者申立

明細情報

事業所番号	事業所名	証記載保険者番号	被保険者番号	被保険者氏名	サービス提供年月	サ
1	2222222222	123456	3333333333		4:平成27年04月	11:訪問
2						

行追加(A) 行削除(K)

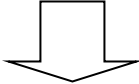
実行(S) クリア(C) 終了(E)

2019/07/17 10:34

介護給付費再審査申立書 (NEAG03)

選択された行を削除してもよろしいですか?

はい(Y) いいえ(N)



⑥入力が完了したら、<実行(G)>をクリックします。実行後、メイン画面に戻ります。

<クリア(C)>をクリックすると入力情報を全てクリアします。

<終了(X)>をクリックすると入力内容は破棄されメイン画面に戻ります。

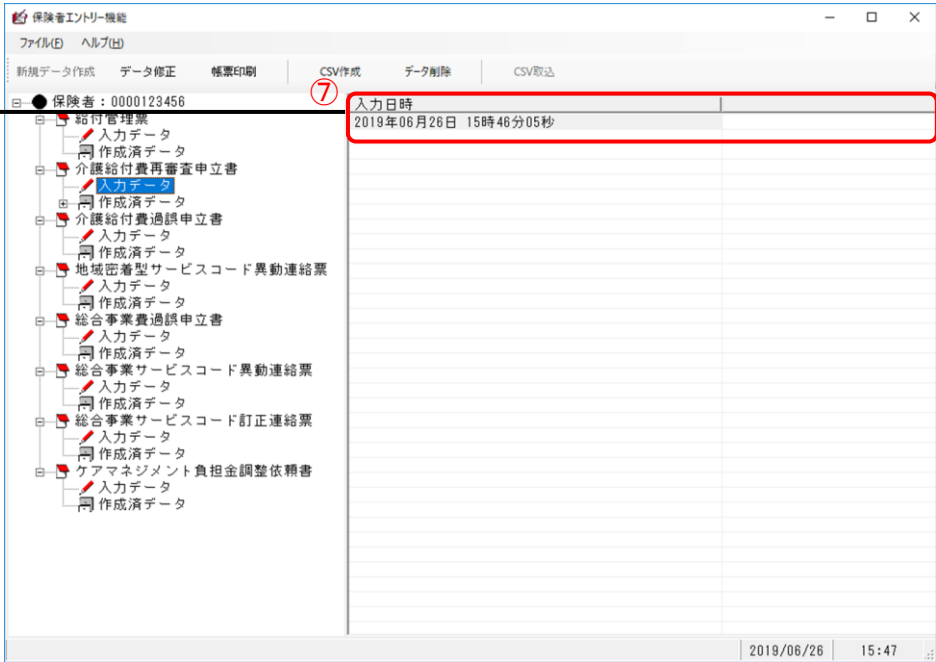


保険者エントリー機能のメイン画面が表示されます。

⑦入力した新規データの情報が表示されていることを確認します。

表示内容については、Ⅲ.画面項目説明編の2.メイン画面を参照してください。

[保険者エントリー機能 メイン画面]



【介護給付費再審査申立書の<入力データ>について】
 介護給付費再審査申立書は、<入力データ>を追加で作成することができません。CSV作成処理を実行し、<入力データ>フォルダを空にして、新規データ作成を行うか、データ修正処理を行います。

【行コピー機能】
 明細情報の明細行は行コピーができます。
 詳細は「Ⅱ.5 新規データ作成（給付管理票）操作」をご参照ください。

Ⅱ. 7 新規データ作成（介護給付費過誤申立書）操作

介護給付費過誤申立書の
新規データ作成の操作方
法を示します。

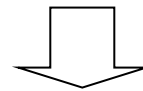
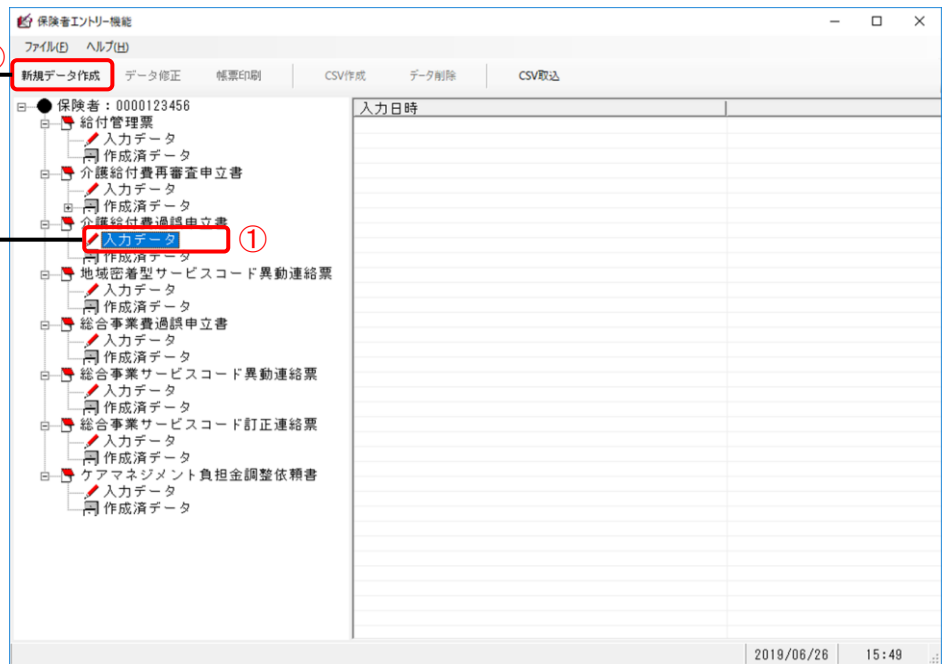
①処理ボックスより
<介護給付費過誤申
立書>の<入力デー
タ>を選択します。

②ツールバーより
<新規データ作成>
をクリックします。

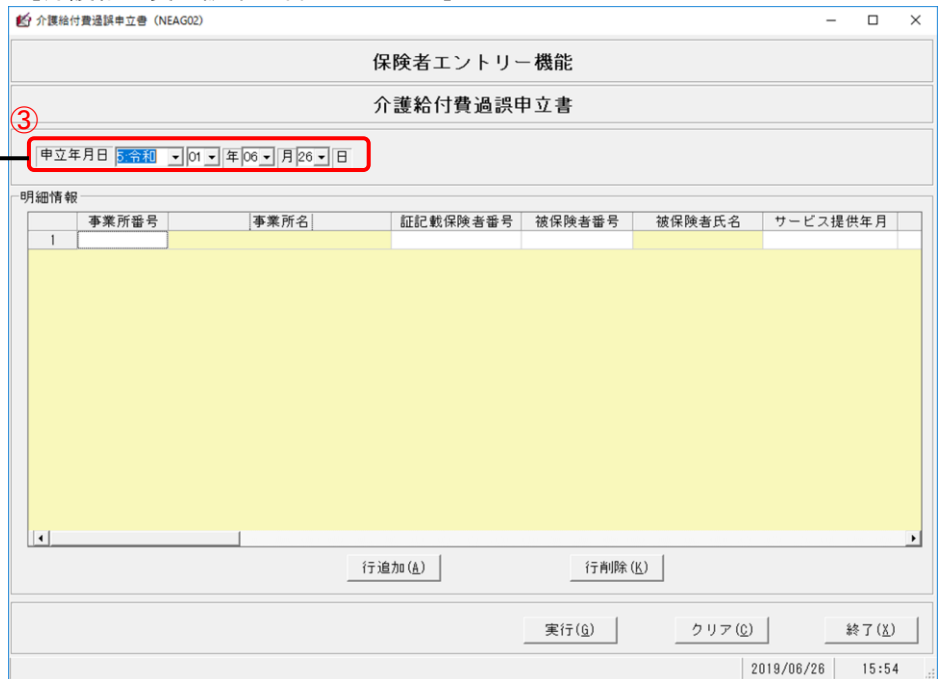
介護給付費過誤申立書の
入力画面が表示されま
す。

③申立年月日を入力
します。（初期値と
して使用中のパソ
コンに設定されて
いる当日の日付が
表示されていま
す。）

[保険者エントリー機能 メイン画面]

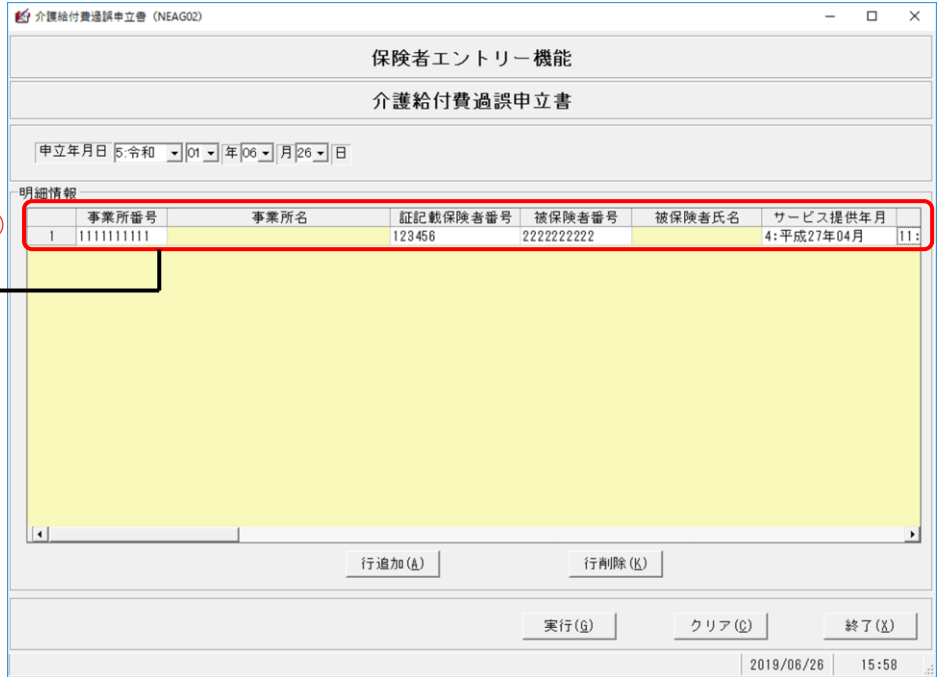


[介護給付費過誤申立書 入力画面]



入力内容の詳細については、「Ⅲ. 画面項目説明編の5. 介護給付費
過誤申立書画面」を参照してください。

④明細行に過誤申立の内容を入力します。(事業所名については表示されません。被保険者氏名は「給付実績検索システム」が使用されている場合、被保険者番号の入力で自動的に表示されます。)



サービス提供年月の項目を入力する場合「XYMM」形式(X:年号、YY:年、MM:月)で入力します。
「41902」と入力した場合、年号は「1:明治、2:大正、3:昭和、4:平成、5:令和」となっており、上記は「4:平成19年02月」となります。

明細情報にて、<行追加(A)>をクリックすると、表示されている最終行に、新たな行が追加されます。

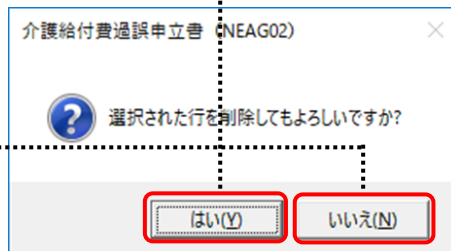


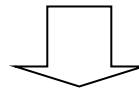
明細情報にて、削除したい行にカーソルを合わせて選択し、<行削除(K)>をクリックすると削除されます。但し、先頭行は削除できません。

<行削除(K)>をクリックすると確認メッセージが表示されます。

<はい(Y)>をクリックすると選択した行が削除されます。

<いいえ(N)>をクリックすると削除は無効となります。





⑤入力が完了したら、<実行(G)>をクリックします。実行後、メイン画面に戻ります。

<クリア(C)>をクリックすると入力情報を全てクリアします。

<終了(X)>をクリックすると入力内容は破棄されメイン画面に戻ります。

【行コピー機能】

明細情報の明細行は行コピーができます。
 詳細は「Ⅱ.5 新規データ作成（給付管理票）操作」をご参照ください。

【サービス提供年月】

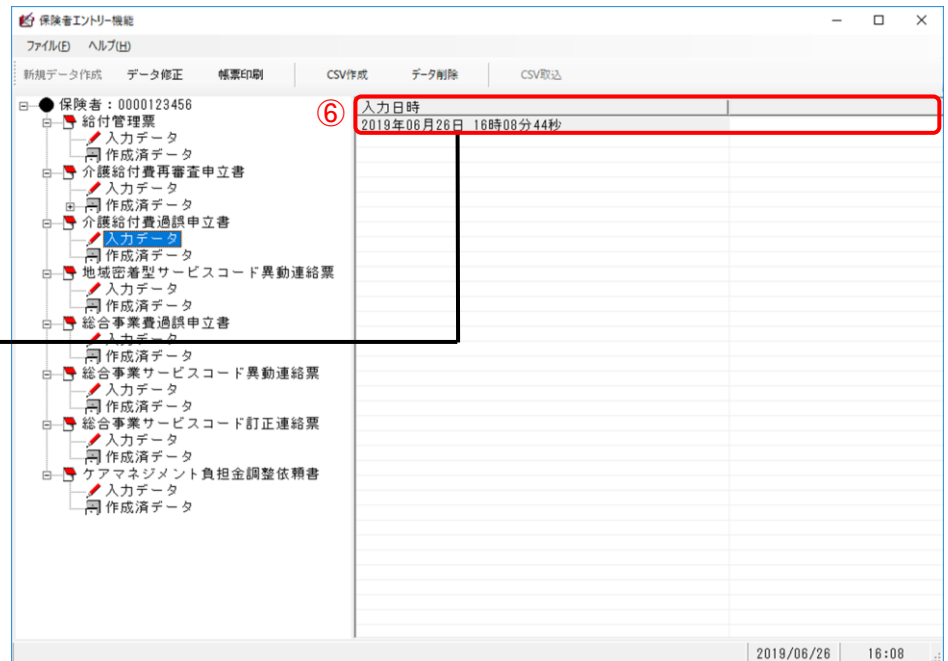
サービス提供年月の項目を入力する場合「XYMM」形式(X:年号、YY:年、MM:月)で入力します。「41902」と入力した場合、年号は「1:明治、2:大正、3:昭和、4:平成、5:令和」となっており、上記は「4:平成19年02月」となります。

[保険者エントリー機能 メイン画面]

保険者エントリー機能の
メイン画面が表示されま
す。

⑥入力した新規デー
タの情報が表示され
ていることを確認し
ます。

表示内容について
は、「Ⅲ.画面項目
説明編の2.メイン
画面」を参照してく
ださい。



【介護給付費過誤申立書の<入力データ>について】

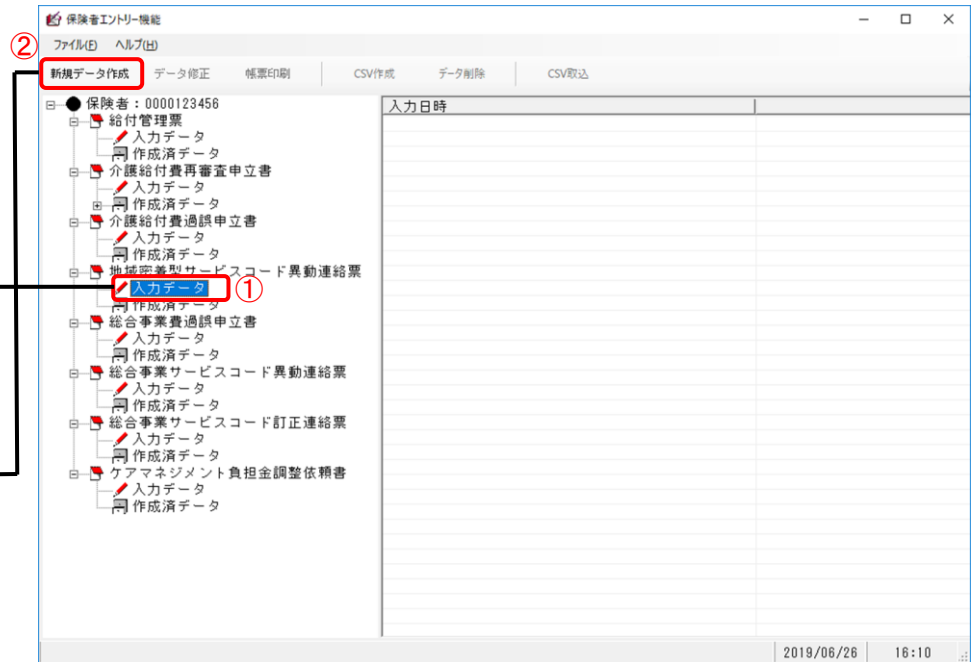
介護給付費過誤申立書は、<入力データ>を追加で作成することができません。CSV作成処理を実行し、<入力データ>フォルダを空にして、新規データ作成を行うか、データ修正処理を行います。

Ⅱ. 8 新規データ作成（地域密着型サービスコード異動連絡票）操作

地域密着型サービスコード異動連絡票の新規データ作成の操作方法を示します。

①処理ボックスより
＜地域密着型サービスコード異動連絡票＞の＜入力データ＞を選択します。

②ツールバーより
＜新規データ作成＞をクリックします。



地域密着型サービスコード異動連絡票の入力画面が表示されます。

③明細行に地域密着型サービスの内容を入力します。

[地域密着型サービスコード異動連絡票 入力画面]

1	異動年月日	サービス種類	サービス項目	異動区分	開始年月日	終了年月日	単位数

異動年月日、開始年月日、終了年月日の項目を入力する場合
「XYMMDD」形式(X:年号、YY:年、MM:月、DD:日)で入力します。
「4190203」と入力した場合、年号は「1:明治、2:大正、3:昭和、4:
平成、5:令和」となっており、上記は「4:平成 19年 02月 03日」と
なります。

入力内容の詳細については、「Ⅲ.画面項目説明編の6.地域密着型
サービスコード異動連絡票画面」を参照してください。

明細情報にて、<行追加(A)>をクリックすると、表示されている最終行に、新たな行が追加されます。

明細情報にて、削除したい行にカーソルを合わせて選択し、<行削除(K)>をクリックすると削除されます。但し、先頭行は削除できません。

<行削除(K)>をクリックすると確認メッセージが表示されます。

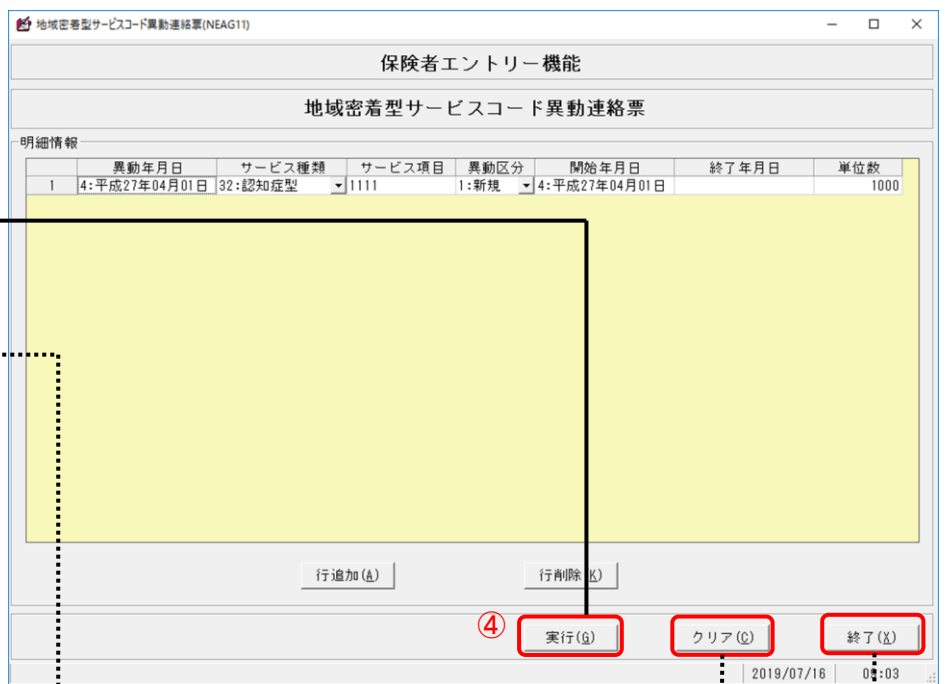
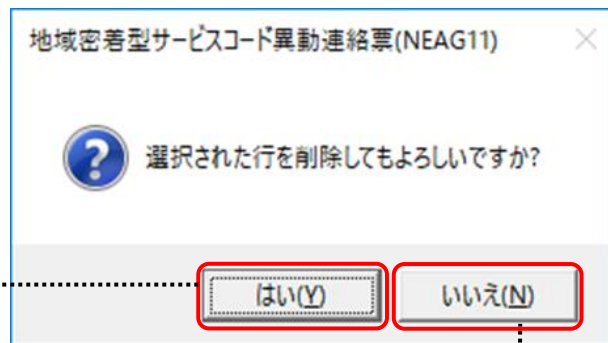
<はい(Y)>をクリックすると選択した行が削除されます。

<いいえ(N)>をクリックすると削除は無効となります。

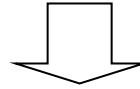
④入力が完了したら、<実行(G)>をクリックします。実行後、メイン画面に戻ります。

<クリア(C)>をクリックすると入力情報を全てクリアします。

<終了(X)>をクリックすると入力内容は破棄されメイン画面に戻ります。



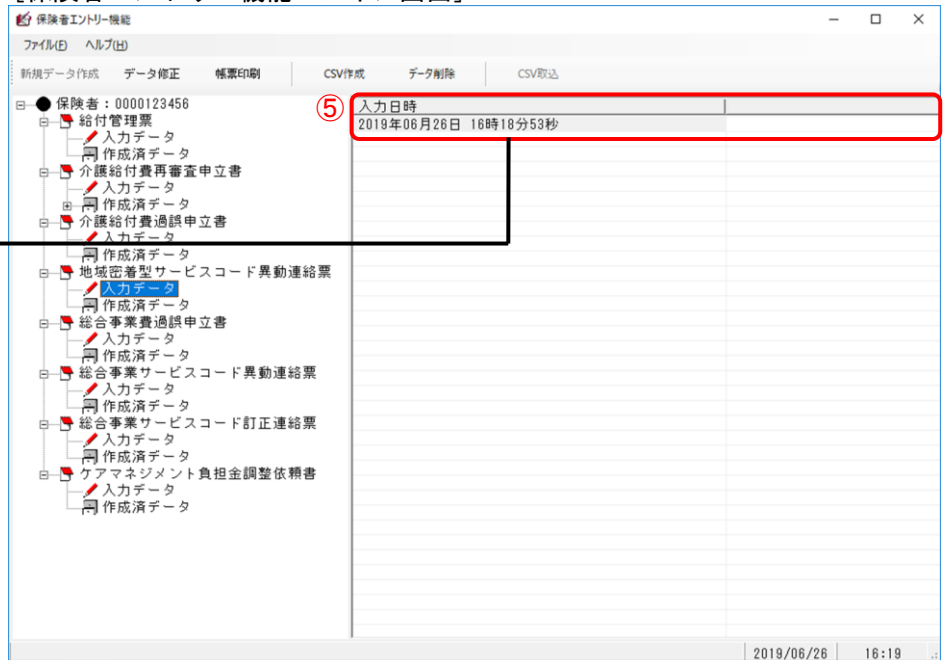
保険者エントリー機能の
メイン画面が表示されま
す。



⑤入力した新規デー
タの情報が表示され
ていることを確認し
ます。

表示内容について
は、「Ⅲ. 画面項目
説明編の 2. メイン
画面」を参照して
ください。

[保険者エントリー機能 メイン画面]



【地域密着型サービスコード異動連絡票の<入力データ>について】

地域密着型サービスコード異動連絡票は、<入力データ>を追加で作成することができません。CSV 作成処理を実行し、<入力データ>フォルダを空にして、新規データ作成を行うか、データ修正処理を行います。

【行コピー機能】

明細情報の明細行は行コピーができます。
詳細は「Ⅱ. 5 新規データ作成（給付管理票）操作」をご参照ください。

Ⅱ. 8-1 新規データ作成（介護予防・日常生活支援総合事業費過誤申立書）操作

介護予防・日常生活支援総合事業費過誤申立書の新規データ作成の操作方法を示します。

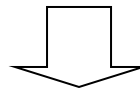
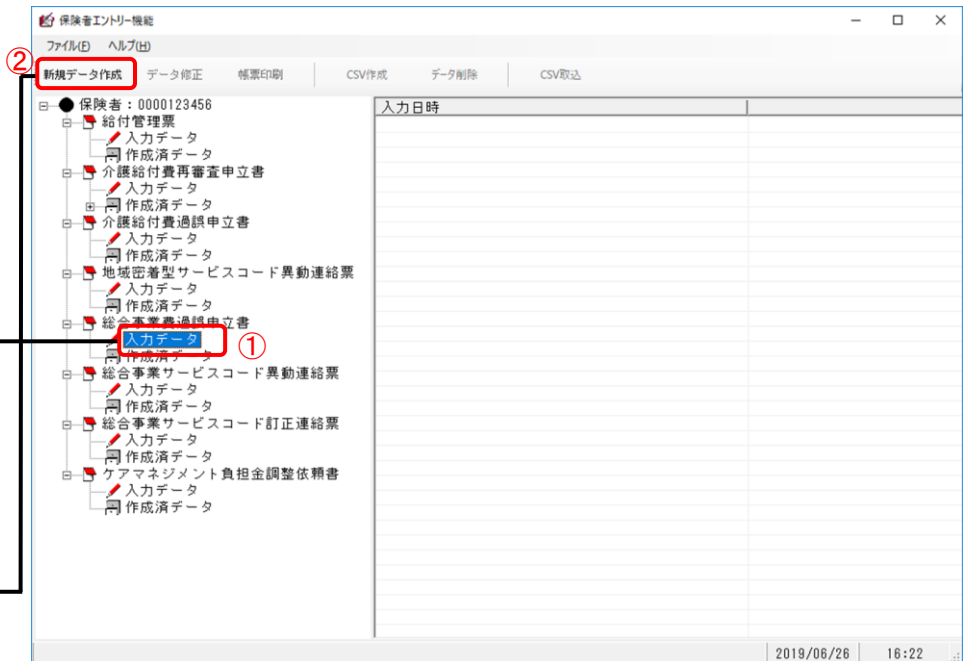
①処理ボックスより「総合事業費過誤申立書」の「入力データ」を選択します。

②ツールバーより「新規データ作成」をクリックします。

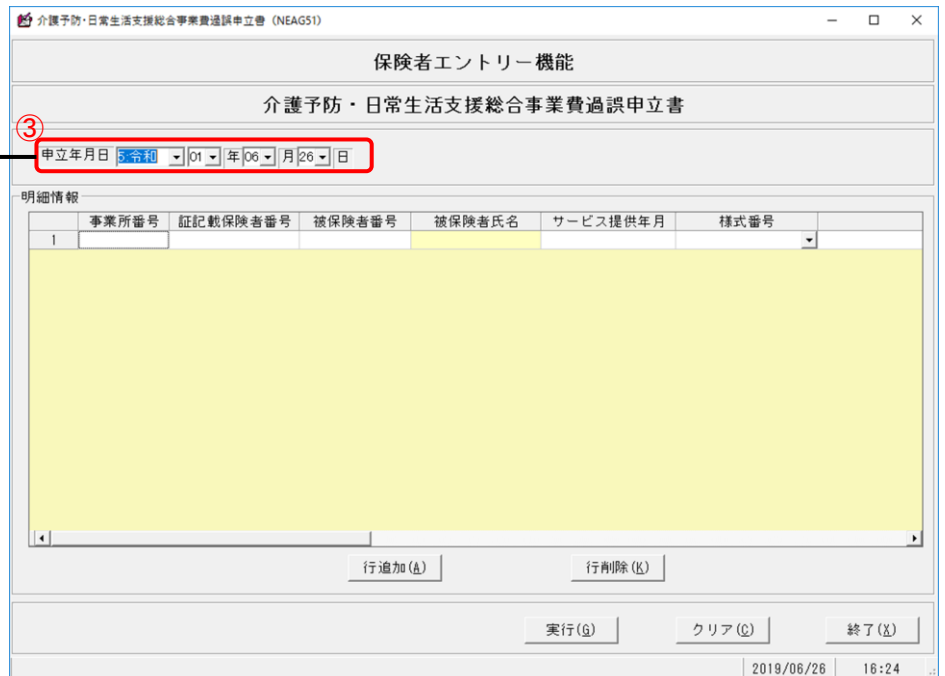
介護予防・日常生活支援総合事業費過誤申立書の入力画面が表示されます。

③申立年月日を入力します。（初期値として使用中のパソコンに設定されている当日の日付が表示されています。）

[保険者エントリー機能 メイン画面]



[介護予防・日常生活支援総合事業費過誤申立書 入力画面]



入力内容の詳細については、「Ⅲ. 画面項目説明編の6-1. 介護予防・日常生活支援総合事業費過誤申立書画面」を参照してください。

④明細行に総合事業費過誤申立書の内容を入力します。被保険者氏名は「給付実績検索システム」が使用されている場合、被保険者番号の入力で自動的に表示されます。)

明細情報	事業所番号	証記載保険者番号	被保険者番号	被保険者氏名	サービス提供年月	様式番号	
1	9000050014	990000	0000000001		4:平成27年04月	10:総合事業明細	43:適正化(ケ)

サービス提供年月の項目を入力する場合「XYYMM」形式(X:年号、YY:年、MM:月)で入力します。
「42704」と入力した場合、年号は「1:明治、2:大正、3:昭和、4:平成、5:令和」となっており、上記は「4:平成27年04月」となります。

明細情報にて、<行追加(A)>をクリックすると、表示されている最終行に、新たな行が追加されます。

明細情報にて、削除したい行にカーソルを合わせて選択し、<行削除(K)>をクリックすると削除されます。但し、先頭行は削除できません。

<行削除(K)>をクリックすると確認メッセージが表示されます。

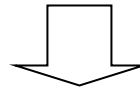
<はい(Y)>をクリックすると選択した行が削除されます。

<いいえ(N)>をクリックすると削除は無効となります。

明細情報	事業所番号	証記載保険者番号	被保険者番号	被保険者氏名	サービス提供年月	様式番号	
1	9999999901	999999	9999999999	テストセンター	4:平成27年04月	10:総合事業明細	42:適正化(その他)
2							

選択された行を削除してもよろしいですか?

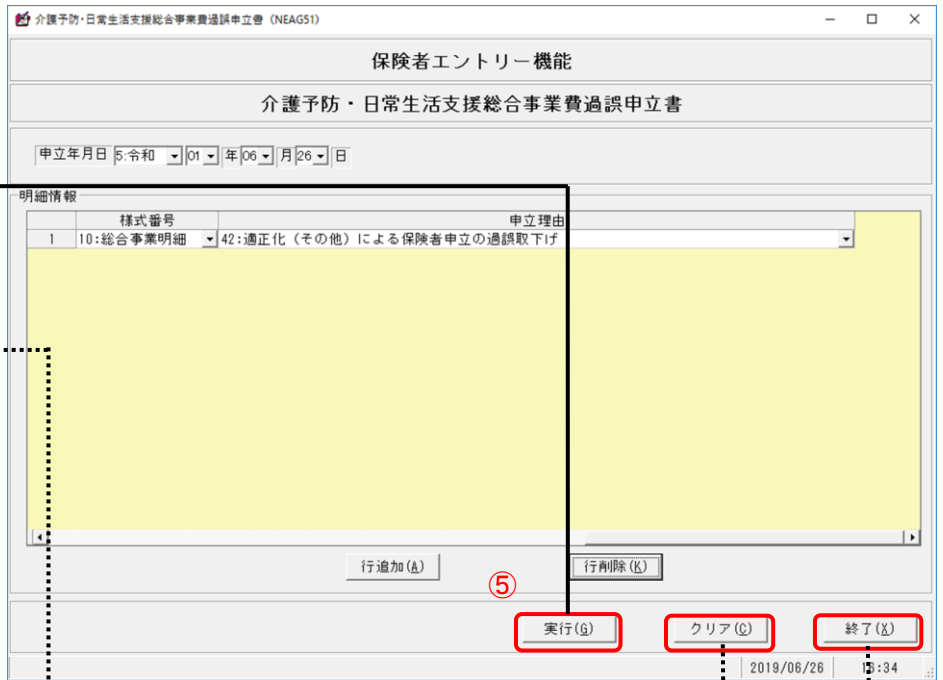
はい(Y) いいえ(N)



⑤入力が完了したら、<実行(G)>をクリックします。実行後、メイン画面に戻ります。

<クリア(C)>をクリックすると入力情報を全てクリアします。

<終了(X)>をクリックすると入力内容は破棄されメイン画面に戻ります。



【行コピー機能】

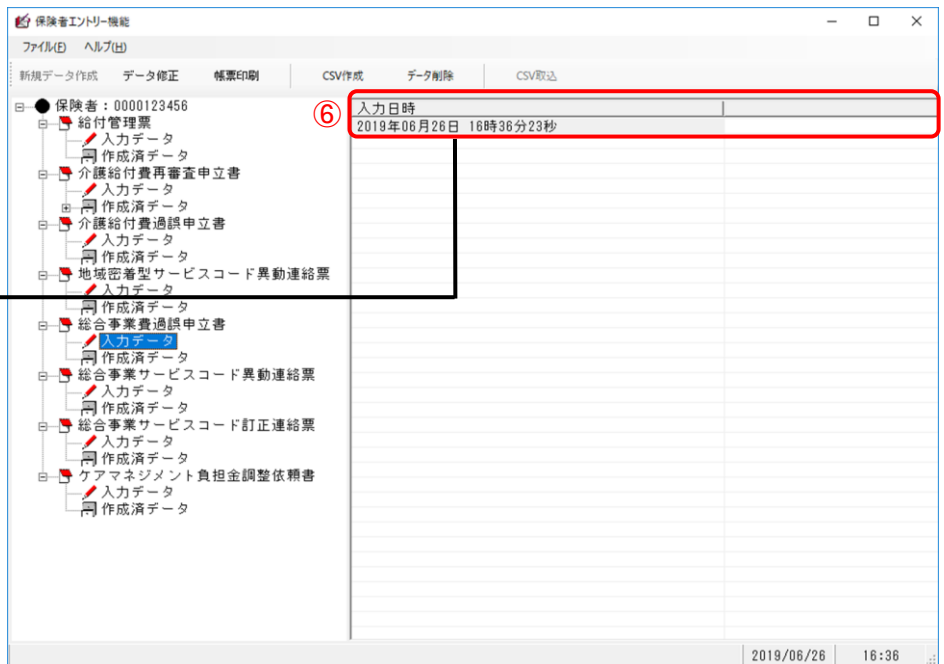
明細情報の明細行は行コピーができます。
詳細は「Ⅱ.5 新規データ作成（給付管理票）操作」をご参照ください。

保険者エントリー機能のメイン画面が表示されます。

⑥入力した新規データの情報が表示されていることを確認します。

表示内容については、「Ⅲ.画面項目説明編の2.メイン画面」を参照してください。

[保険者エントリー機能 メイン画面]



【総合事業費過誤申立書の<入力データ>について】

総合事業費過誤申立書は、<入力データ>を追加で作成することができません。CSV作成処理を実行し、<入力データ>フォルダを空にして、新規データ作成を行うか、データ修正処理を行います。

Ⅱ. 8-2 新規データ作成

(介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード異動連絡票) 操作

総合事業サービスコード異動連絡票の新規データ作成の操作方法を示します。

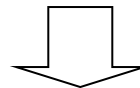
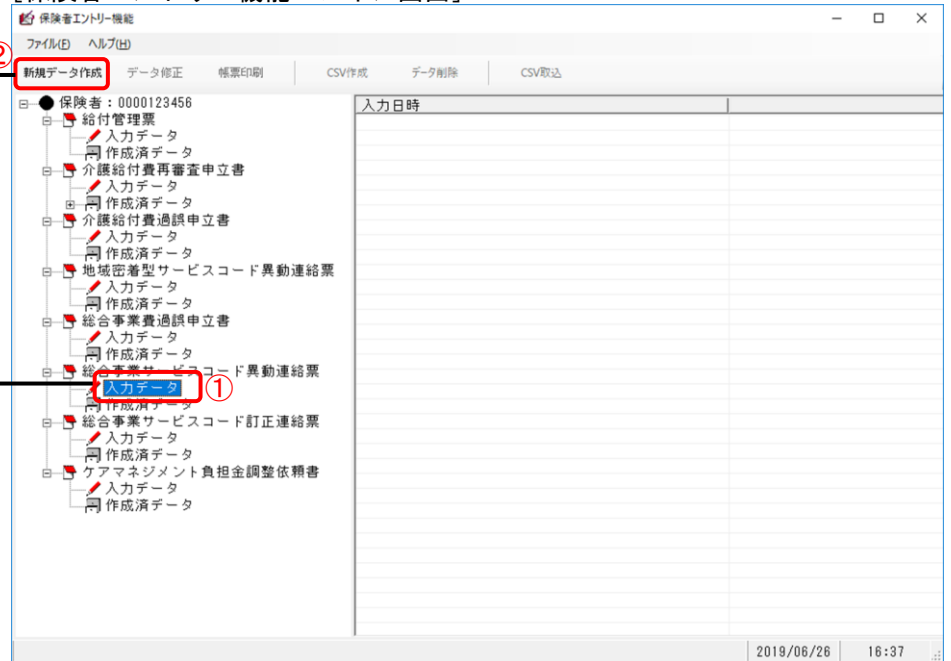
①処理ボックスより「総合事業サービスコード異動連絡票」の「入力データ」を選択します。

②ツールバーより「新規データ作成」をクリックします。

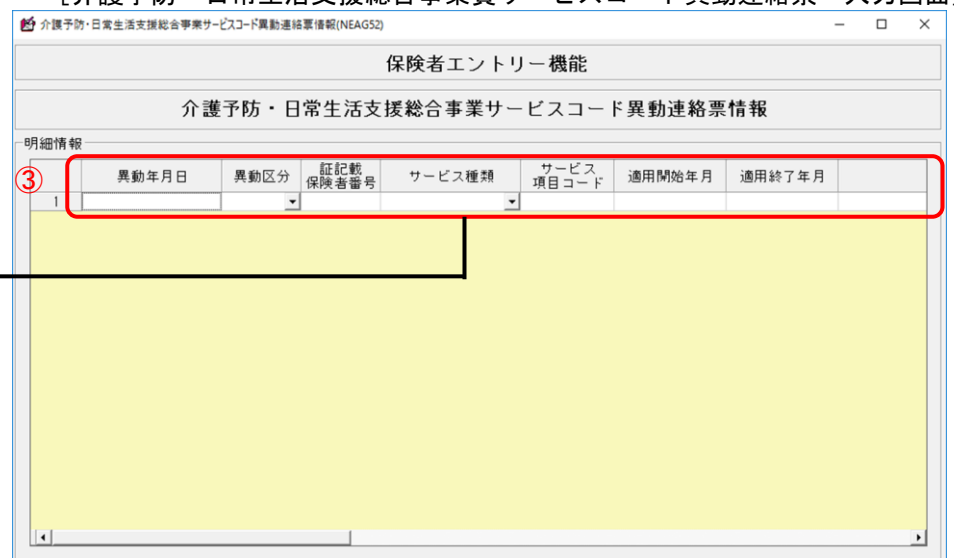
介護予防・日常生活支援総合事業費サービスコード異動連絡票の入力画面が表示されます。

③明細行に総合事業サービスコード異動連絡の内容を入力します。

[保険者エントリー機能 メイン画面]



[介護予防・日常生活支援総合事業費サービスコード異動連絡票 入力画面]



異動年月日の項目を入力する場合「XYMMDD」形式(X:年号、YY:年、MM:月、DD:日)で入力します。

「4270405」と入力した場合、年号は「1:明治、2:大正、3:昭和、4:平成、5:令和」となっており、上記は「4:平成27年04月05日」となります。

適用開始年月、適用終了年月の項目を入力する場合「XYMM」形式(X:年号、YY:年、MM:月)で入力します。

「42704」と入力した場合、年号は「1:明治、2:大正、3:昭和、4:平成、5:令和」となっており、上記は「4:平成27年04月」となります。

入力内容の詳細については、「Ⅲ.画面項目説明編の6-2.介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード異動連絡票情報画面」を参照してください。

明細情報にて、<行追加(A)>をクリックすると、表示されている最終行に、新たな行が追加されます。

明細情報にて、削除したい行にカーソルを合わせて選択し、<行削除(K)>をクリックすると削除されます。但し、先頭行は削除できません。

<行削除(K)>をクリックすると確認メッセージが表示されます。

<はい(Y)>をクリックすると選択した行が削除されます。

<いいえ(N)>をクリックすると削除は無効となります。

④入力が完了したら、<実行(G)>をクリックします。実行後、メイン画面に戻ります。

<クリア(C)>をクリックすると入力情報を全てクリアします。

<終了(X)>をクリックすると入力内容は破棄されメイン画面に戻ります。

異動年月日	異動区分	証記載 保険者番号	サービス種類	サービス 項目コード	適用開始年月	適用終了年月	サービス名称
4:平成27年04月05日	1:新規	123456	A3:訪問型定率	0001	4:平成27年04月		

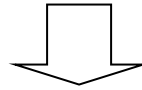
介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード異動連絡票情報(NEAG52)

選択された行を削除してもよろしいですか?

はい(Y) いいえ(N)

要介護3受給者 実施区分	要介護4受給者 実施区分	要介護5受給者 実施区分	運動器機能 向上体制	栄養管理 (改善)体制	口腔機能 向上体制	事業所評価 加算
2:実施可	2:実施可	2:実施可	2:有り	2:有り	2:有り	1:無し

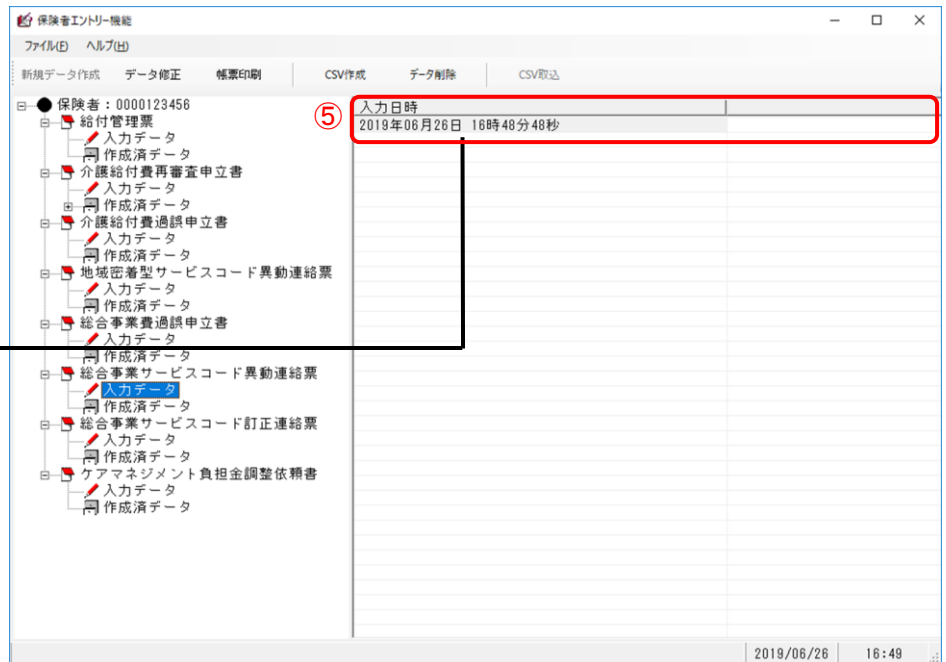
保険者エントリー機能の
メイン画面が表示されま
す。



[保険者エントリー機能 メイン画面]

⑤入力した新規デー
タの情報が表示され
ていることを確認し
ます。

表示内容について
は、「Ⅲ. 画面項目
説明編の 2. メイン
画面」を参照してく
ださい。



【総合事業サービスコード異動連絡票の<入力データ>について】
総合事業サービスコード異動連絡票は、<入力データ>を追加で作
成することができません。CSV 作成処理を実行し、<入力データ>フォル
ダを空にして、新規データ作成を行うか、データ修正処理を行いま
す。

【行コピー機能】
明細情報の明細行は行コピーができます。
詳細は「Ⅱ.5 新規データ作成（給付管理票）操作」をご参照くださ
い。

Ⅱ. 8-3 新規データ作成
(介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード訂正連絡票) 操作

介護予防・日常生活支援総合事業費サービスコード訂正連絡票の新規データ作成の操作方法を示します。

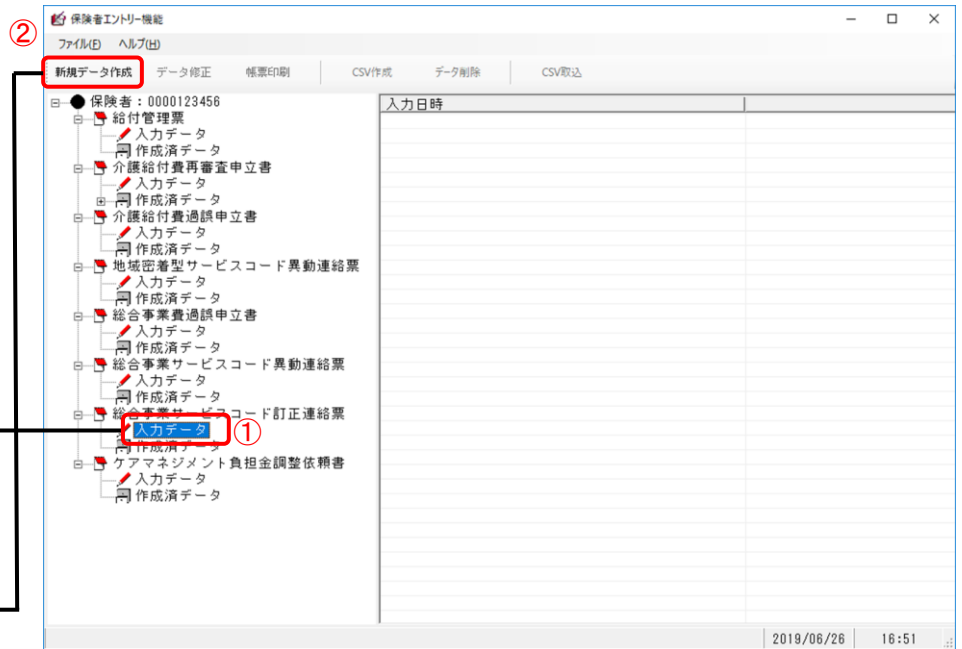
①処理ボックスより
「総合事業サービスコード訂正連絡票」の「入力データ」を選択します。

②ツールバーより
「新規データ作成」をクリックします。

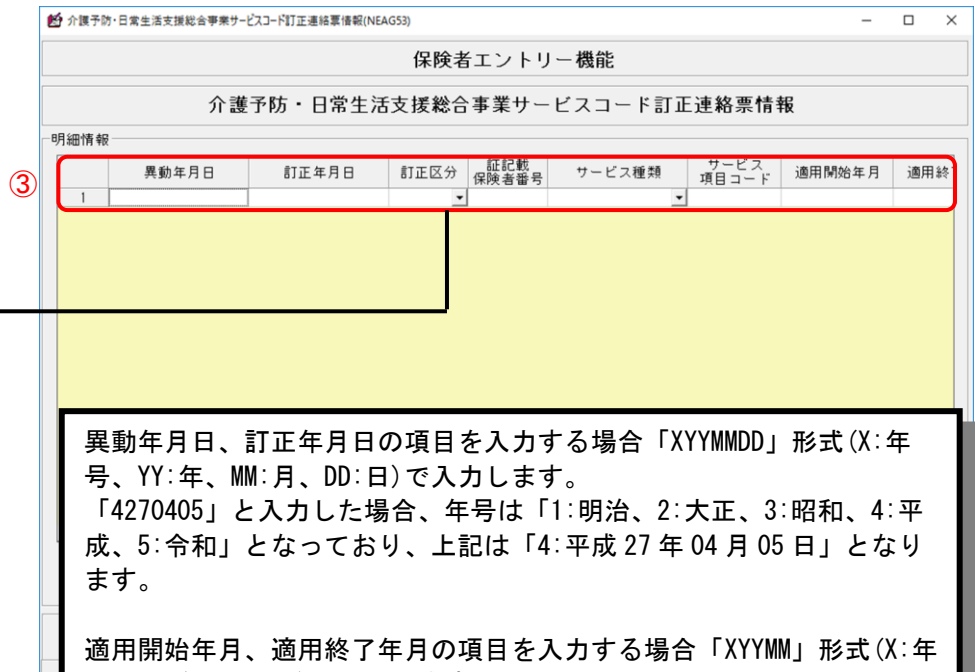
介護予防・日常生活支援総合事業費サービスコード訂正連絡票の入力画面が表示されます。

③明細行に総合事業サービスコード訂正連絡の内容を入力します。

[保険者エントリー機能 メイン画面]



[介護予防・日常生活支援総合事業費サービスコード訂正連絡票 入力画面]



異動年月日、訂正年月日の項目を入力する場合「XYMMDD」形式(X:年号、YY:年、MM:月、DD:日)で入力します。
「4270405」と入力した場合、年号は「1:明治、2:大正、3:昭和、4:平成、5:令和」となっており、上記は「4:平成27年04月05日」となります。

適用開始年月、適用終了年月の項目を入力する場合「XYMM」形式(X:年号、YY:年、MM:月)で入力します。
「42704」と入力した場合、年号は「1:明治、2:大正、3:昭和、4:平成、5:令和」となっており、上記は「4:平成27年04月」となります。

入力内容の詳細については、「Ⅲ.画面項目説明編の6-3.介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード訂正連絡票情報画面」を参照してください。

明細情報にて、<行追加(A)>をクリックすると、表示されている最終行に、新たな行が追加されます。

明細情報にて、削除したい行にカーソルを合わせて選択し、<行削除(K)>をクリックすると削除されます。但し、先頭行は削除できません。

<行削除(K)>をクリックすると確認メッセージが表示されます。

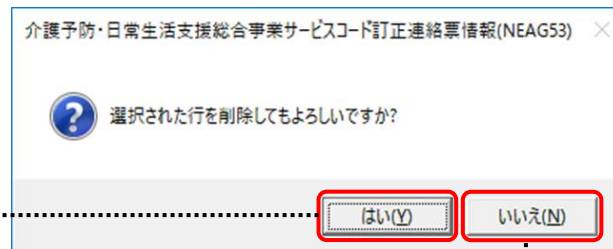
<はい(Y)>をクリックすると選択した行が削除されます。

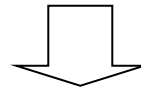
<いいえ(N)>をクリックすると削除は無効となります。

④入力が完了したら、<実行(G)>をクリックします。実行後、メイン画面に戻ります。

<クリア(C)>をクリックすると入力情報を全てクリアします。

<終了(X)>をクリックすると入力内容は破棄されメイン画面に戻ります。



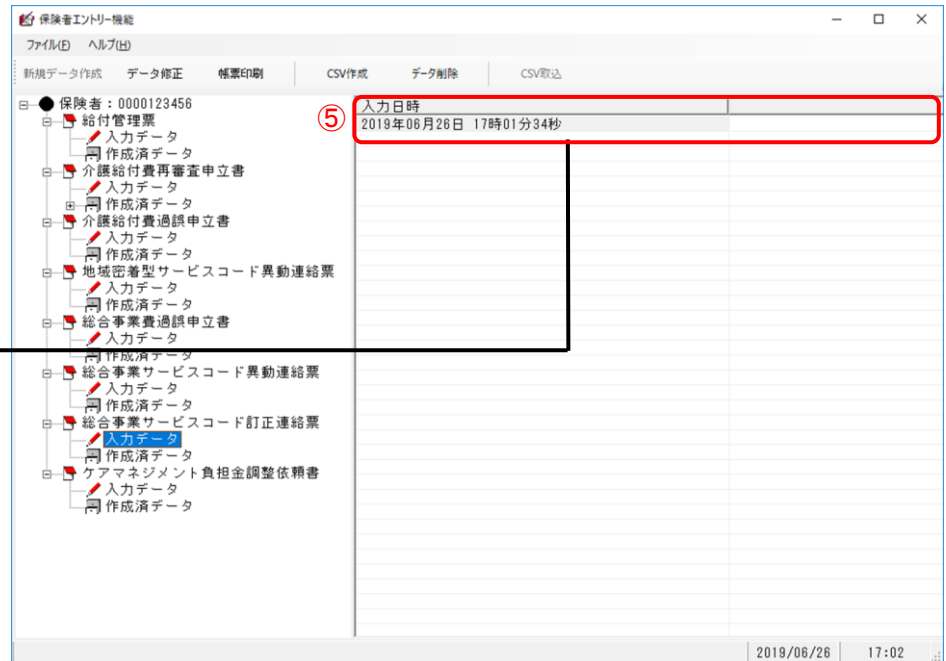


保険者エントリー機能の
メイン画面が表示されま
す。

[保険者エントリー機能 メイン画面]

⑤入力した新規デー
タの情報が表示され
ていることを確認し
ます。

表示内容について
は、「Ⅲ. 画面項目
説明編の2. メイン
画面」を参照してく
ださい。



【総合事業サービスコード訂正連絡票の<入力データ>について】

総合事業サービスコード訂正連絡票は、<入力データ>を追加で作成することができません。CSV 作成処理を実行し、<入力データ>フォルダを空にして、新規データ作成を行うか、データ修正処理を行います。

【行コピー機能】

明細情報の明細行は行コピーができます。
詳細は「Ⅱ.5 新規データ作成（給付管理票）操作」をご参照ください。

II. 8-4 新規データ作成 (介護予防ケアマネジメント負担金調整依頼書) 操作

介護予防ケアマネジメント負担金調整依頼書の新規データ作成の操作方法を示します。

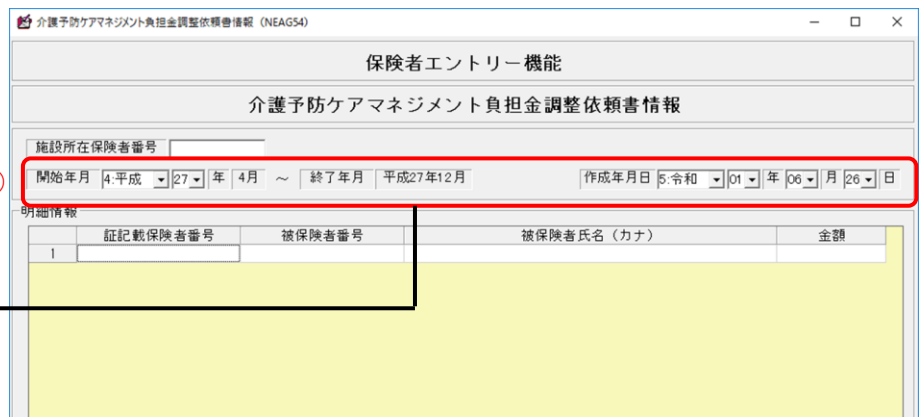
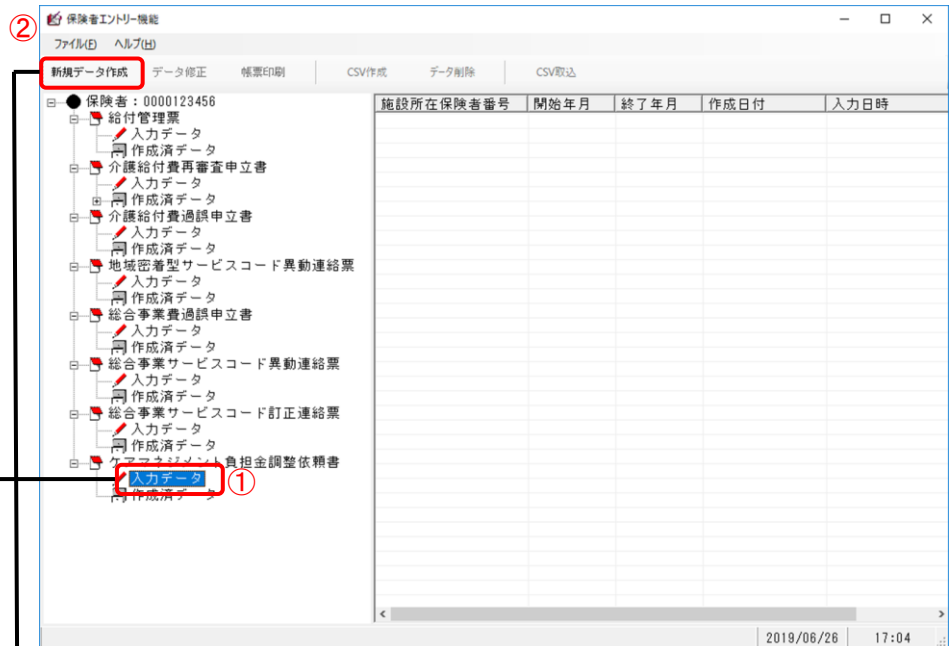
①処理ボックスより「ケアマネジメント負担金調整依頼書」の「入力データ」を選択します。

②ツールバーより「新規データ作成」をクリックします。

介護予防ケアマネジメント負担金調整依頼書の入力画面が表示されます。

③開始年月、作成年月日を入力します。
(作成年月日の初期値として使用中のパソコンに設定されている当日の日付が表示されています。)

[保険者エントリー機能 メイン画面]



開始年月の項目を入力する場合「XY」形式(X:年号、Y:年)で入力します。

「428」と入力した場合、年号は「1:明治、2:大正、3:昭和、4:平成、5:令和」となっており、上記は「4:平成 28年」となります。

作成年月日の項目を入力する場合「XYMMDD」形式(X:年号、Y:年、MM:月、DD:日)で入力します。

「4280105」と入力した場合、年号は「1:明治、2:大正、3:昭和、4:平成、5:令和」となっており、上記は「4:平成 28年 01月 05日」となります。

入力内容の詳細については、「III. 画面項目説明編の6-4. 介護予防ケアマネジメント負担金調整依頼書画面」を参照してください。

④施設所在保険者番号を入力します。

⑤明細情報にケアマネジメント負担金調整依頼書の内容を入力します。

介護予防ケアマネジメント負担金調整依頼書情報 (NEAG54)

保険者エントリー機能

介護予防ケアマネジメント負担金調整依頼書情報

施設所在保険者番号

開始年月 4.平成 27 年 4月 ~ 終了年月 平成27年12月 作成年月日 5.令和 01 年 06 月 26 日

明細情報

証記載保険者番号	被保険者番号	被保険者氏名 (カナ)	金額
1			

行追加 (A) 行削除 (K)

実行 (G) クリア (C) 終了 (X)

2019/06/26 17:07

明細情報にて、<行追加 (A)>をクリックすると、表示されている最終行に、新たな行が追加されます。

明細情報にて、削除したい行にカーソルを合わせて選択し、<行削除 (K)>をクリックすると削除されます。但し、先頭行は削除できません。

<行削除 (K)>をクリックすると確認メッセージが表示されます。

<はい (Y)>をクリックすると選択した行が削除されます。

<いいえ (N)>をクリックすると削除は無効となります。

介護予防ケアマネジメント負担金調整依頼書情報 (NEAG54)

保険者エントリー機能

介護予防ケアマネジメント負担金調整依頼書情報

施設所在保険者番号 123456

開始年月 4.平成 27 年 4月 ~ 終了年月 平成27年12月 作成年月日 5.令和 01 年 06 月 26 日

明細情報

証記載保険者番号	被保険者番号	被保険者氏名 (カナ)	金額
1	111111	2222222222 ヒサコノカ	4300

行追加 (A) 行削除 (K)

実行 (G) クリア (C) 終了 (X)

2019/06/26 17:13

介護予防ケアマネジメント負担金調整依頼書情報 (NEAG54)

? 選択された行を削除してもよろしいですか?

はい (Y) いいえ (N)

⑥入力が完了したら、<実行(G)>をクリックします。実行後、メイン画面に戻ります。

<クリア(C)>をクリックすると入力情報を全てクリアします。

<終了(X)>をクリックすると入力内容は破棄されメイン画面に戻ります。

保険者エントリー機能のメイン画面が表示されます。

⑦入力した新規データの情報が表示されていることを確認します。

表示内容については、「Ⅲ.画面項目説明編の2.メイン画面」を参照してください。

【行コピー機能】

明細情報の明細行は行コピーができます。詳細は「Ⅱ.5 新規データ作成（給付管理票）操作」をご参照ください。

負担金調整依頼書は複数のデータ入力が可能のため、複数の施設所在保険者の負担金調整依頼書を作成したい場合は、再度①～⑦の操作を行います。

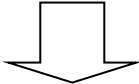
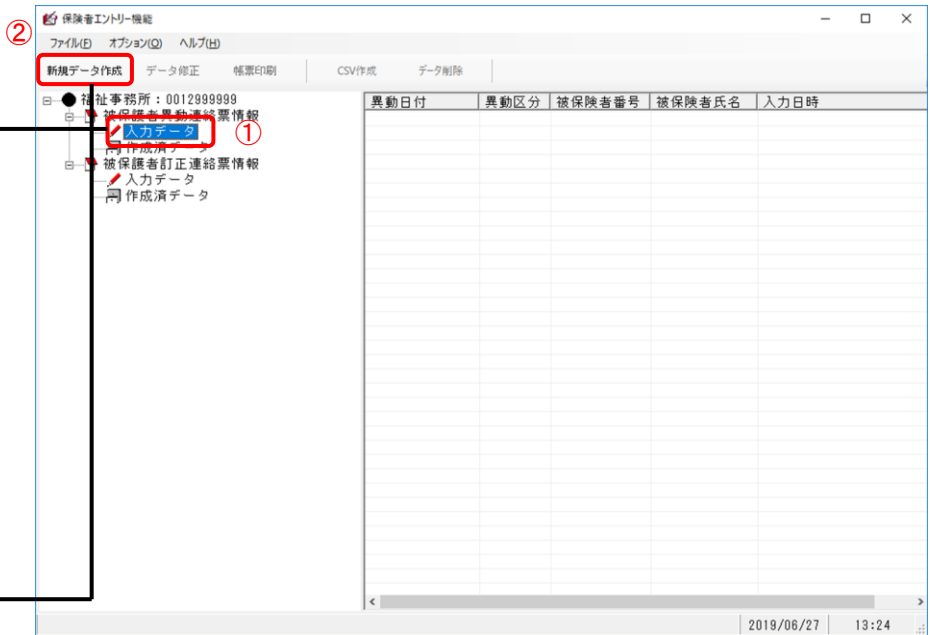
施設所在保険者番号	開始年月	終了年月	作成日付	入力日時
123456	2015年04月	2015年12月	2019年06月26日	2019年06月26日
123456	2015年04月	2015年12月	2019年06月26日	2019年06月26日

II. 8-5 新規データ作成
(被保護者異動連絡票情報) 操作

被保護者異動連絡票情報の新規データ作成の操作方法を示します。

①処理ボックスより
<被保護者異動連絡票情報>の<入力データ>を選択します。

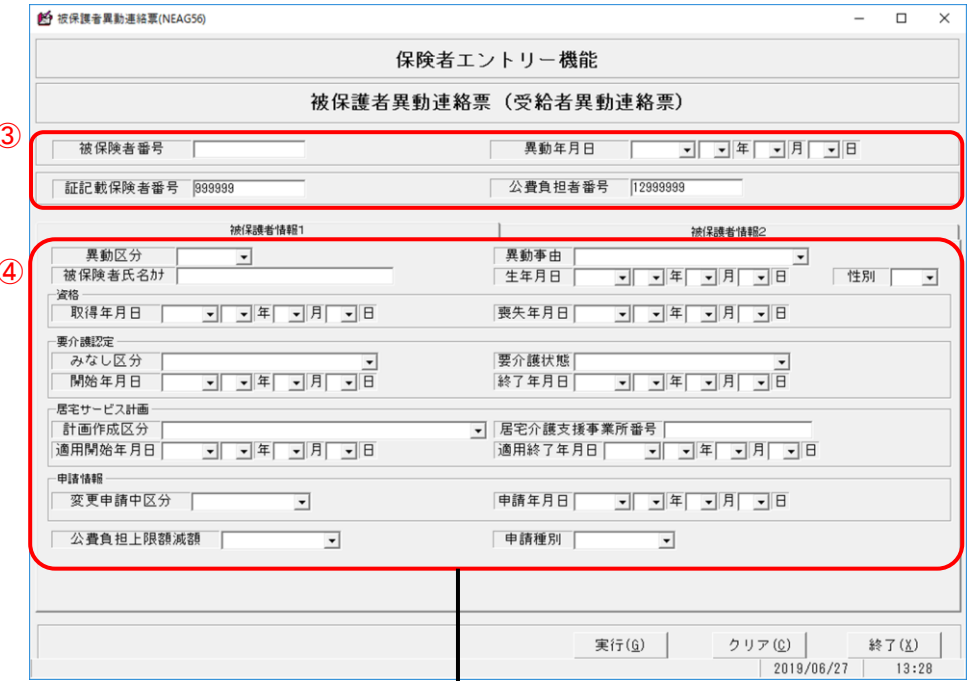
②ツールバーより
<新規データ作成>をクリックします。



[被保護者異動連絡票 画面 (被保護者情報1タブ)]

③被保険者番号、異動年月日、証記載保険者番号、公費負担者番号を入力します。(初期値として、証記載保険者番号には環境設定情報画面で設定した証記載保険者番号、公費負担者番号にはログオンユーザの福祉事務所番号(8桁)が表示されます。)

④<被保護者情報1>タブの画面項目に内容を入力します。設定を初期化する項目については「*」を入力します。



⑤<被保護者情報2>タブをクリックします。

⑥<被保護者情報2>タブの画面項目に内容を入力します。設定を初期化する項目については「*」を入力します。

被保護者異動連絡票 (受給者異動連絡票)

被保険者番号 [] 異動年月日 []年[]月[]日

証記載保険者番号 999999 公費負担者番号 12999999 ⑤

被保護者情報1 [] 被保護者情報2 []

訪問通所サービス支給限度基準額
 支払限度基準額 [] 管理開始年月日 []年[]月[]日 管理終了年月日 []年[]月[]日

⑥ 広域 (政令市) 保険者番号 [] 小規模居宅サービス利用 []

住所地郵便番号 [] - []

実行 (G) クリア (C) 終了 (X)

2019/06/27 13:40

入力内容の詳細については、「Ⅲ. 画面項目説明編の6-5. 被保護者異動連絡票画面」を参照してください。

【日付項目の初期化設定について】

年月日 * [] [] [] 年 [] [] 月 [] [] 日

日付項目の初期化を行う場合は、和暦元号入力欄に"*" (半角文字)を設定し、年月日入力欄には何も設定しないでください。

【住所地郵便番号の初期化設定について】

住所地郵便番号 * [] - []

住所地郵便番号の初期化を行う場合は、3桁入力欄に"*" (半角文字)を設定し、4桁入力欄には何も設定しないでください。

⑦入力が完了したら<実行(G)>をクリックします。実行後、メイン画面に戻ります。

<クリア(C)>をクリックすると入力情報を全てクリアします。

<終了(X)>をクリックすると入力内容は破棄されメイン画面に戻ります。

被保護者異動連絡票 (受給者異動連絡票)

被保険者番号 [] 異動年月日 []年[]月[]日

証記載保険者番号 999999 公費負担者番号 12999999

被保護者情報1 [] 被保護者情報2 []

訪問通所サービス支給限度基準額
 支払限度基準額 [] 管理開始年月日 []年[]月[]日 管理終了年月日 []年[]月[]日

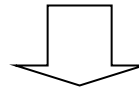
広域 (政令市) 保険者番号 [] 小規模居宅サービス利用 []

住所地郵便番号 [] - []

⑦ 実行 (G) クリア (C) 終了 (X)

2019/06/27 13:40

保険者エントリー機能の
メイン画面が表示されま
す。



[保険者エントリー機能 メイン画面 (福祉事務所ユーザ)]

⑧入力した新規デー
タの情報が表示され
ていることを確認し
ます。

表示内容につい
ては、「Ⅲ. 画面項目
説明編の2. メイン
画面」を参照して
ください。

異動日付	異動区分	被保険者番号	被保険者氏名	入力日時
2016年01月01日	新規	H99999999	フク シロ?	2019年06月27日 13時55分

被保護者異動連絡票
情報は複数のデータ
入力が可能なため、
複数の被保護者の異
動連絡票を作成した
い場合は、再度①～
⑧の操作を行いま
す。

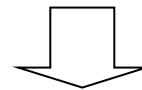
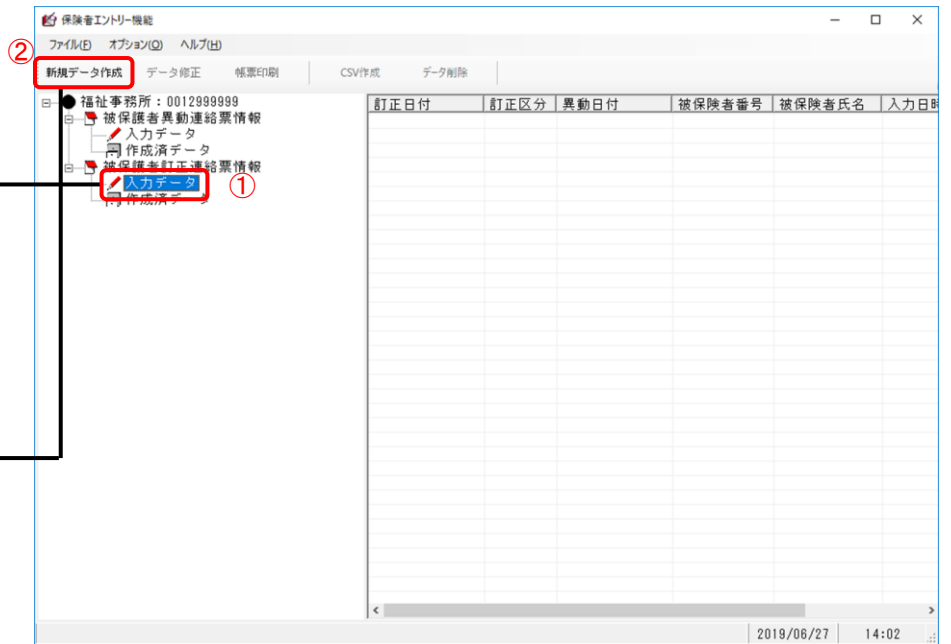
異動日付	異動区分	被保険者番号	被保険者氏名	入力日時
2016年01月01日	新規	H11111111	フク シロ?	2019年06月27日 13時59分
2016年01月01日	新規	H22222222	フク シロ?	2019年06月27日 14時00分
2016年01月01日	新規	H99999999	フク シロ?	2019年06月27日 13時55分

Ⅱ. 8-6 新規データ作成
(被保護者訂正連絡票情報) 操作

被保護者訂正連絡票情報の新規データ作成の操作方法を示します。

①処理ボックスより
<被保護者訂正連絡票情報>の<入力データ>を選択します。

②ツールバーより
<新規データ作成>をクリックします。



[被保護者訂正連絡票 画面 (被保護者情報1タブ)]

③該当する訂正区分を<修正>で選択します。
訂正年月日を入力します。

④被保険者番号、異動年月日、証記載保険者番号を入力します。(初期値として、証記載保険者番号には環境設定情報画面で設定した証記載保険者番号が表示されます。)

⑤<被保護者情報1>タブの訂正する項目に内容を入力します。設定を初期化する項目については「*」を入力します。

⑥<被保護者情報2>タブをクリックします。

⑦<被保護者情報2>タブの訂正する項目に内容を入力します。設定を初期化する項目については「*」を入力します。

入力内容の詳細については、「Ⅲ. 画面項目説明編の6-6. 被保護者訂正連絡票画面」を参照してください。

【日付項目の初期化設定について】

年月日 * - - 年 - 月 - 日

日付項目の初期化を行う場合は、和暦元号入力欄に”*”（半角文字）を設定し、年月日入力欄には何も設定しないでください。

【住所地郵便番号の初期化設定について】

住所地郵便番号 * - -

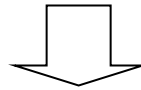
住所地郵便番号の初期化を行う場合は、3桁入力欄に”*”（半角文字）を設定し、4桁入力欄には何も設定しないでください。

⑧入力が完了したら<実行(G)>をクリックします。実行後、メイン画面に戻ります。

<クリア(C)>をクリックすると入力情報を全てクリアします。

<終了(X)>をクリックすると入力内容は破棄されメイン画面に戻ります。

保険者エントリー機能の
メイン画面が表示されま
す。



[保険者エントリー機能 メイン画面(福祉事務所ユーザ)]

⑨入力した新規デー
タの情報が表示され
ていることを確認し
ます。

表示内容について
は、「Ⅲ. 画面項目
説明編の2. メイン
画面」を参照してく
ださい。

訂正日付	訂正区分	異動日付	被保険者番号	被保険者氏名	入力日
2016年03月01日	修正	2016年01月01日	H999999999	ヒメケンチャ クロク	2019年0

被保護者訂正連絡票
は複数のデータ入力
が可能のため、複数
の被保護者の訂正連
絡票を作成したい場
合は、再度①～⑨の
操作を行います。

訂正日付	訂正区分	異動日付	被保険者番号	被保険者氏名	入力日
2016年03月07日	修正	2016年03月01日	H111111111	ヒメケンチャ クロク	2019年0
2016年03月07日	修正	2016年03月03日	H222222222	ヒメケンチャ サンロク	2019年0
2016年03月07日	修正	2016年03月07日	H999999999	ヒメケンチャ クロク	2019年0

Ⅱ. 9 帳票印刷操作

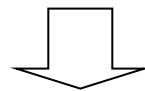
新規データ作成で作成したデータ及びCSV作成を行ったデータを印刷する場合に実行します。実行後に印刷内容が画面にプレビューされます。帳票を印刷する場合は、[印刷] ボタンをクリックすることで帳票印刷を行うことができます。

①印刷するデータを選択します。

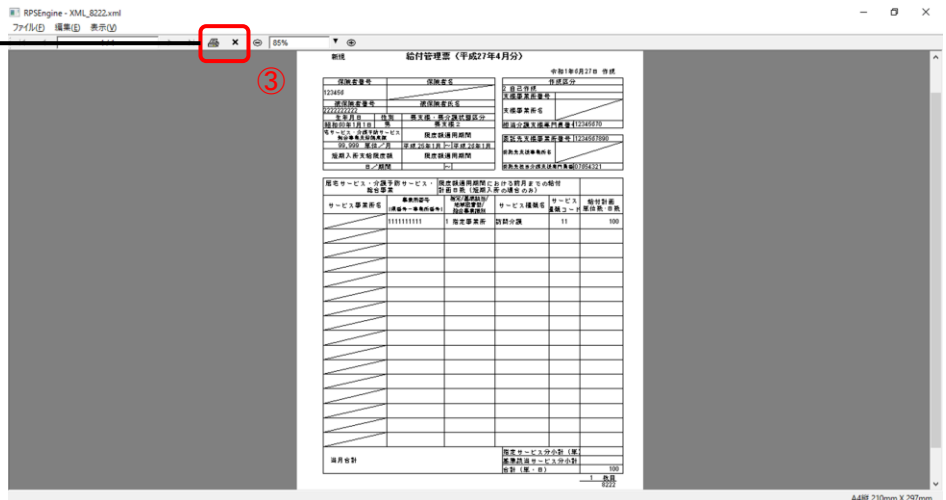
② [帳票印刷] ボタンをクリックします。

③プリンタへ出力する場合は、このアイコンをクリックし印刷を行います。

[保険者エントリー機能 メイン画面]



[帳票印刷 プレビュー画面]



<出力先プリンタ>、<印刷範囲>、<印刷部数>の指定ができます。

④<OK>をクリックします。
プリンタへ出力されます。
出力後、プレビュー画面に戻ります。

<キャンセル>をクリックするとプレビュー画面に戻ります。

⑤プレビュー画面右上<x>をクリックすると、メイン画面に戻ります。

[帳票印刷 印刷指定画面]

[帳票印刷 プレビュー画面]

プレビュー画面では、プリンタへ出力以外に、

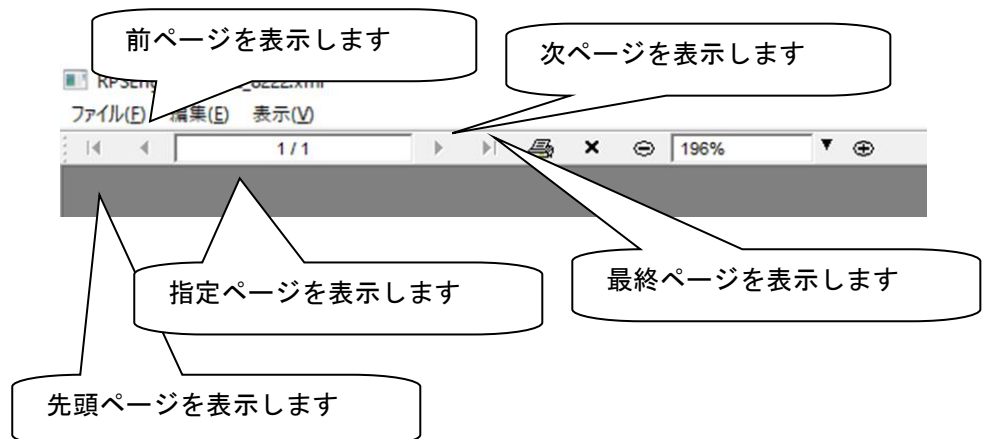
- ・表示の拡大／縮小
- ・ページ送り
- ・プレビュー情報の保存

ができます。

[帳票印刷 プレビュー画面 拡大／縮小機能]

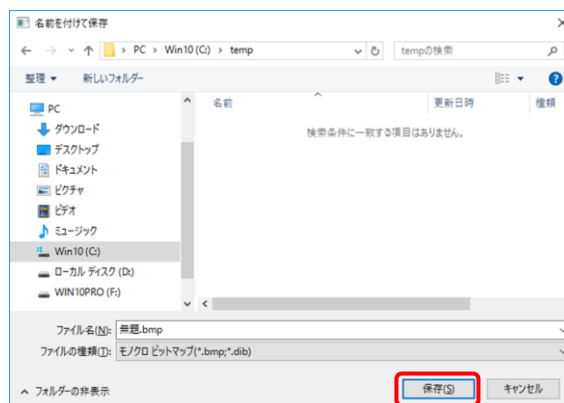


[帳票印刷 プレビュー画面 ページ送り機能]



[帳票印刷 プレビュー画面 プレビュー情報の保存機能]

表示ページのイメージが保存 (bmp ファイル形式) できます。
 プレビュー画面の [ファイル(F)] → [プレビュー情報の保存(B)] をクリックすると、保存画面が表示されます。
 保存する場所、ファイル名を指定して [保存] ボタンをクリックすることで、指定の場所にプレビュー情報が保存されます。



II. 10 CSV作成操作

保険者エントリー機能で作成したデータは、CSV形式のファイルとして国保連合会へ送付します。

処理ボックスの<入力データ>に格納された内容をCSVファイルに出力する操作方法を示します。

①処理ボックスよりCSVファイルを作成する<入力データ>を選択します。

②ツールバーより<CSV作成>をクリックします。

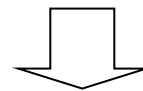
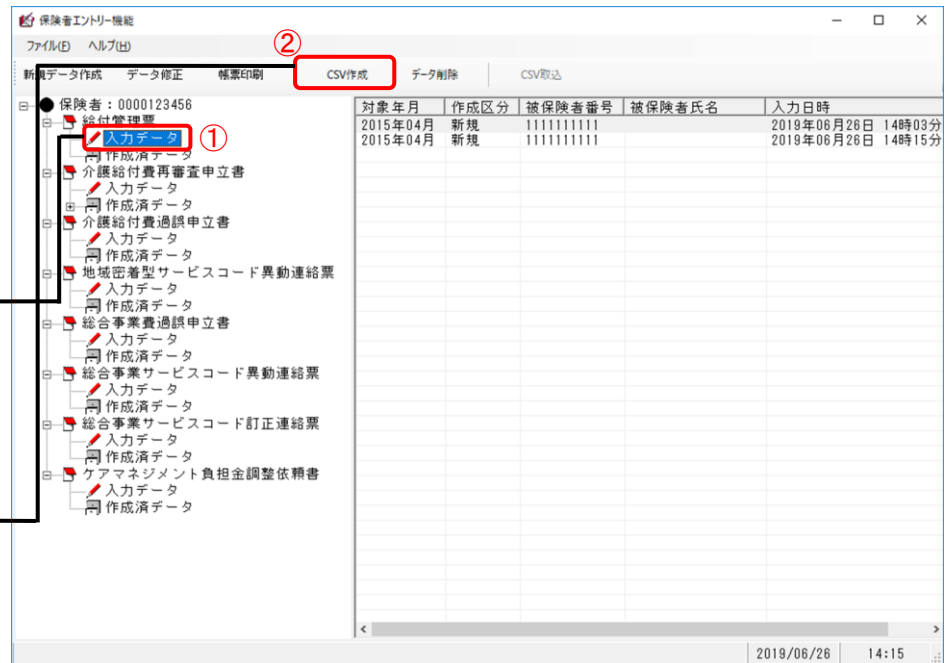
処理対象年月入力の画面が表示されます。

③出力するCSVファイルのコントロールレコードの処理対象年月（西暦年4桁と月2桁）を入力します。使用しているパソコンに設定されている当日の日付の翌月の値を既定値として表示します。

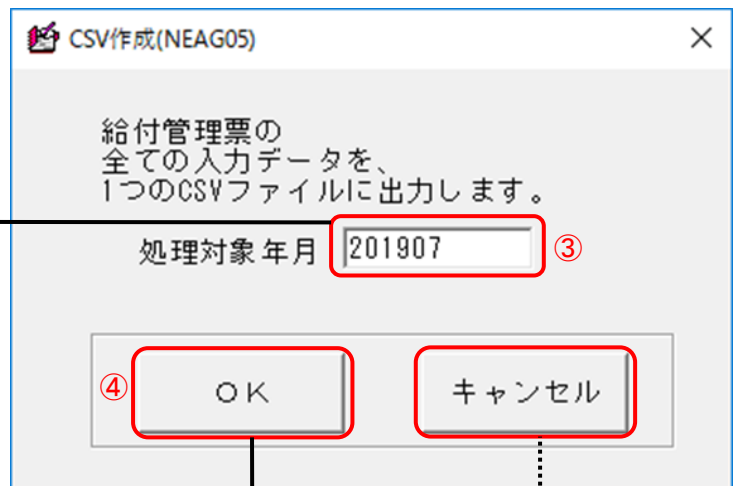
④<OK>をクリックします。

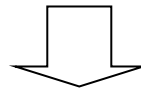
<キャンセル>をクリックするとメイン画面へ戻ります。

[保険者エントリー機能 メイン画面]

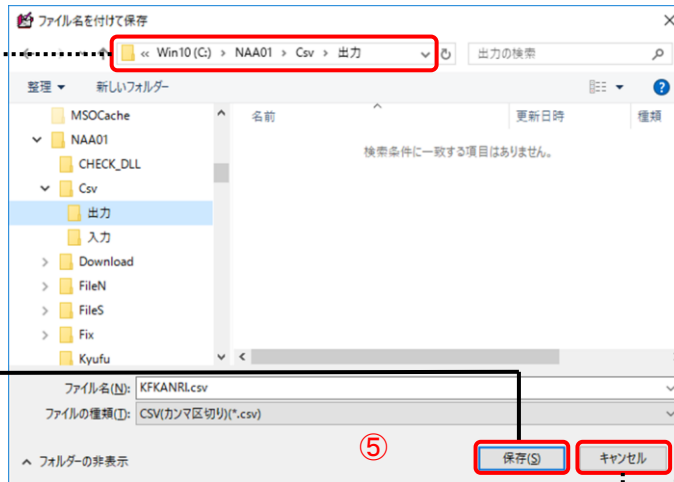


[CSV作成 処理対象年月入力画面]





[CSV保存先の指定]



最初に表示されるフォルダは伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)の環境設定情報画面で指定したCSV入力フォルダです。媒体に出力する場合は、保存先の媒体を指定してください。

⑤<保存(S)>をクリックします。

<キャンセル>をクリックすると処理対象年月入力画面に戻ります。

保険者エントリー機能で作成したCSVファイルは、伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)を使用して国保連合会へ送信します。送信手順につきましては伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)のマニュアルにてご確認ください。

CSVファイルの保存先フォルダに同一ファイル名のデータが存在する場合は、メッセージが表示されます。

⑥上書きする場合は<はい(Y)>をクリックします。

上書きしない場合は<いいえ(N)>をクリックし、CSV保存先の指定画面に戻ります。

初期表示されるファイル名の命名規則：

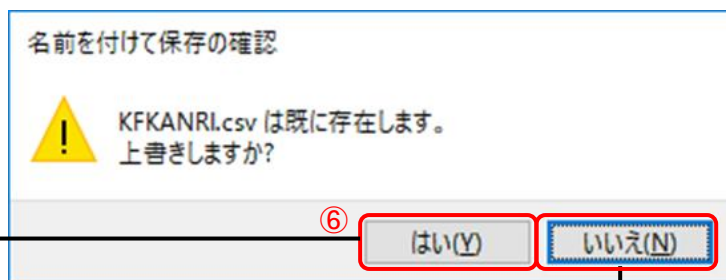
給付管理票	: KFKANRI.csv
再審査申立書	: SAISINSA.csv
過誤申立書	: KAGO.csv
地域密着型サービス	: CSARVID.csv
総合事業費過誤申立書	: SJKAGO.csv
総合事業サービスコード異動連絡票	: SJSCIDO.csv
総合事業サービスコード訂正連絡票	: SJSCTEI.csv
負担金調整依頼書	: CMFUTAN.csv
被保護者異動連絡票情報	: IDO+分秒(MMSS).csv
被保護者訂正連絡票情報	: TEI+分秒(MMSS).csv

※ファイル名は、先頭が英字で始まる8文字以内の英数字に変更しても使用可能です。

給付管理票、負担金調整依頼書、被保護者異動連絡票情報、被保護者訂正連絡票情報は、<入力データ>内の全てのデータをまとめて1つのCSVファイルへ出力します。

再審査申立書、過誤申立書、地域密着型サービス、総合事業費過誤申立書、総合事業サービスコード異動連絡票、総合事業サービスコード訂正連絡票は<入力データ>内の1つのデータをCSVファイルへ出力します。

また、CSVファイルの保存先フォルダに同一ファイル名のデータが存在する場合は、上書き保存します。



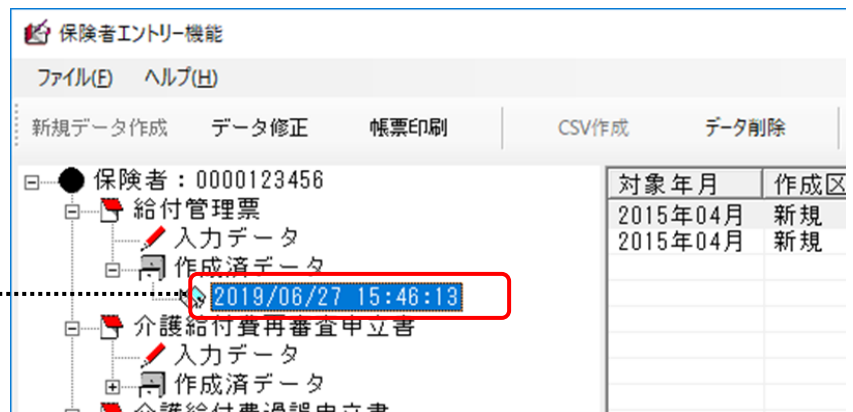
正常終了のメッセージが表示されます。

⑦<OK>をクリックし、メイン画面に戻ります。



[保険者エントリー機能 メイン画面]

CSV 作成を実行した「年/月/日 時:分:秒」のボックスが作成され、該当データ種別の入力データは全て、この「作成済データ」ボックス配下に移動されます。



作成されたCSVファイルをCD媒体で国保連合会へ送付する場合には、「付録A. 1 CD-R への書き込み操作」を参照し、CDにコピーしてください。

II. 1.1 データ修正 (<入力データ>の場合) 操作

CSV 作成前に新規データ作成にて作成した<入力データ>の修正ができます。

<入力データ>の修正の操作方法を示します。

①処理ボックスより<入力データ>を選択します。

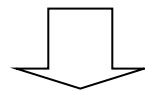
②データ表示領域より修正したいデータを選択します。

③ツールバーより<データ修正>をクリックします。

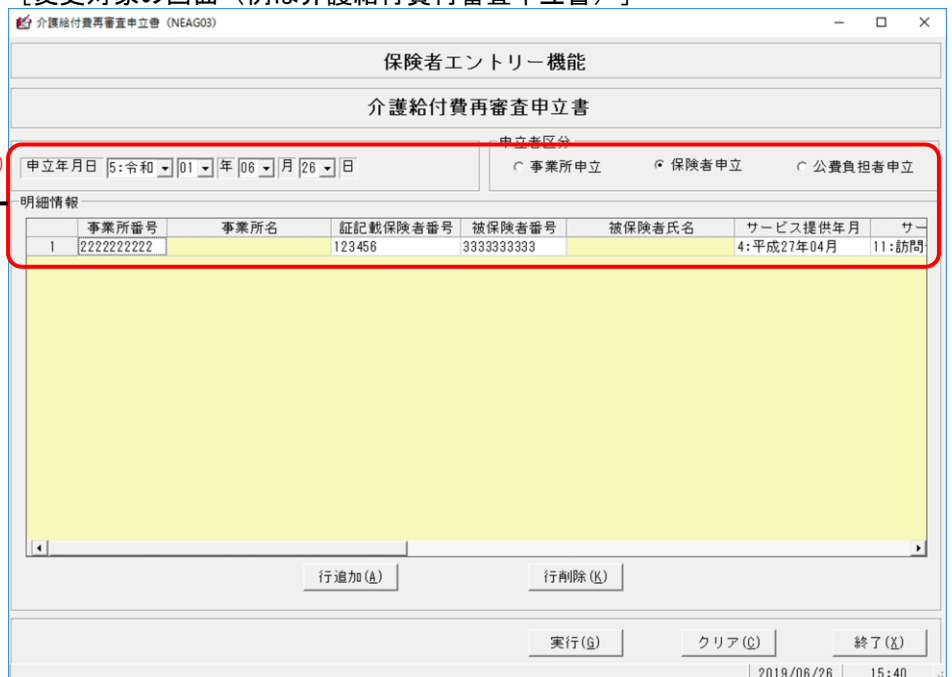
変更対象の画面 (例は介護給付費再審査申立書) が表示されます。

④変更したい項目の修正を行います。

[保険者エントリー機能 メイン画面]



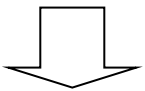
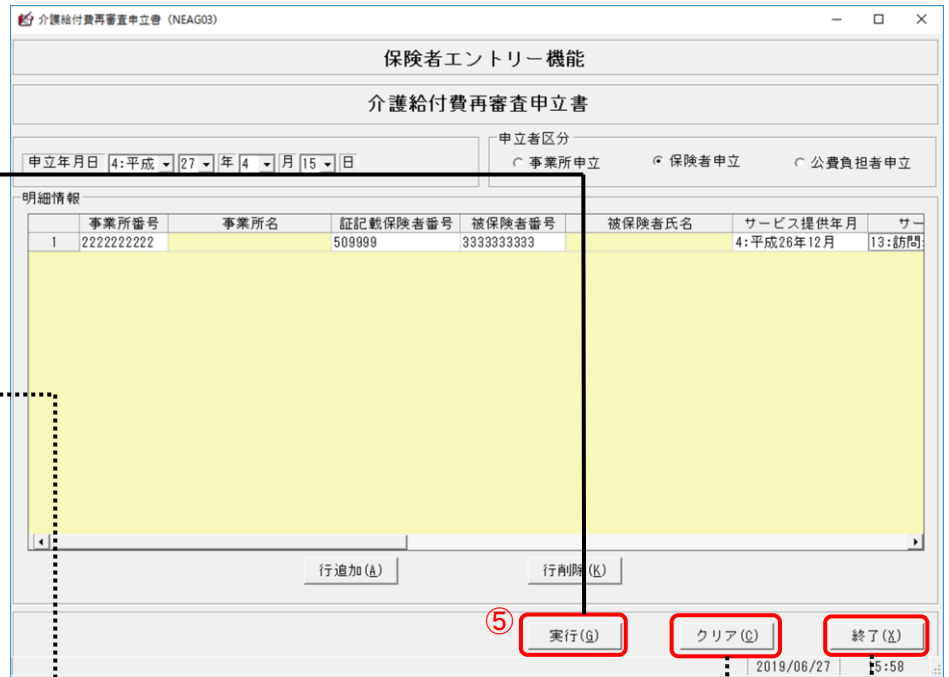
[変更対象の画面 (例は介護給付費再審査申立書)]



⑤修正が完了したら
 <実行(G)>を ク
 リックします。
 実行後、メイン画面
 に戻ります。

<クリア(C)>を
 クリックすると入力
 情報を全てクリアし
 ます。

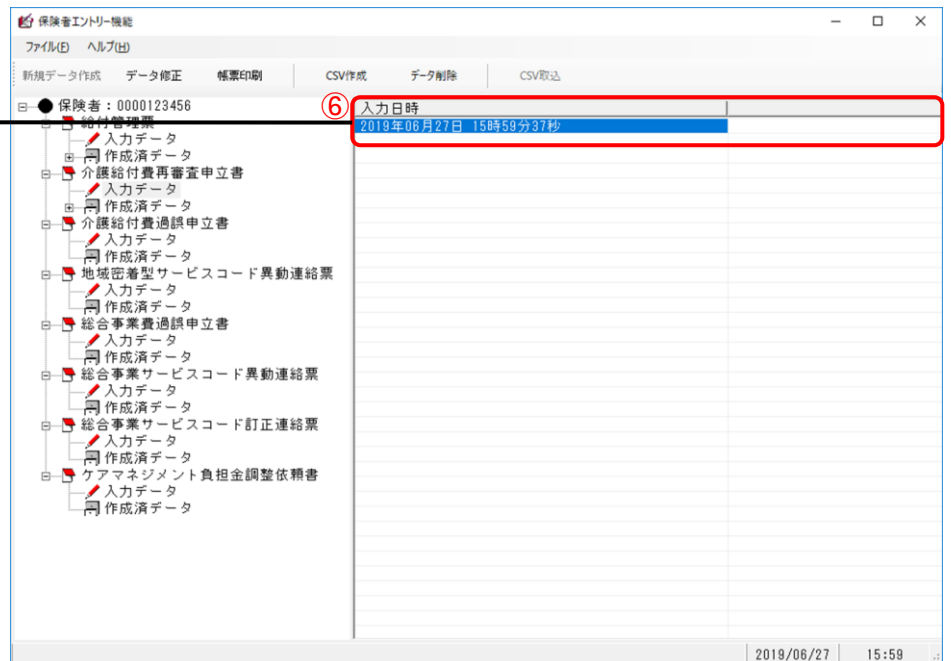
<終了(X)>をクリ
 ックすると変更内容
 は破棄されメイン画
 面に戻ります。



保険者エントリー機能の
 メイン画面が表示されま
 す。

[保険者エントリー機能 メイン画面]

⑥修正終了後“入力
 日時”欄が修正した
 日時に変更されてい
 ることを確認しま
 す。



II. 12 データ修正（＜作成済データ＞の場合）操作

CSV 作成にて送信用の交換情報を作成した後に、＜作成済データ＞のデータから交換情報を再作成することができます。
 ＜入力データ＞にデータが存在する場合、＜給付管理票＞、＜負担金調整依頼書＞、＜被保護者異動連絡票情報＞、＜被保護者訂正連絡票情報＞の場合は追加、それ以外では修正中のデータと＜入力データ＞のデータを置き換え、＜入力データ＞のデータを削除します。
 ＜入力データ＞にデータが存在しない事を確認した上で修正を行ってください。

＜作成済データ＞を修正する操作方法を示します。

①処理ボックスより＜作成済データ＞の、修正する CSV 作成日時データのフォルダを選択します。

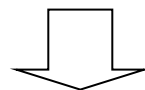
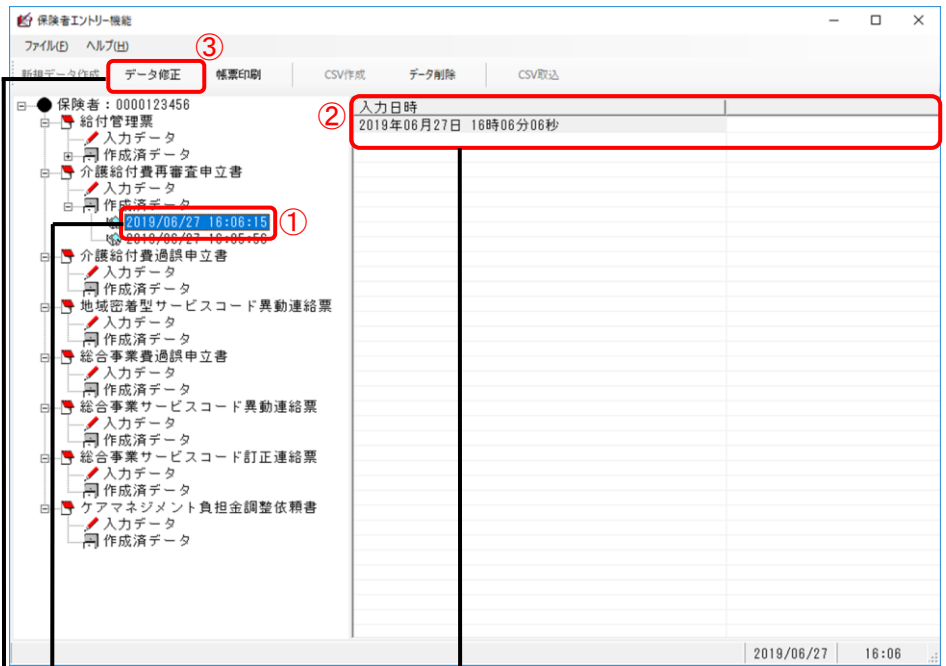
②データ表示領域より再作成するデータを選択します。

③ツールバーより＜データ修正＞をクリックします。

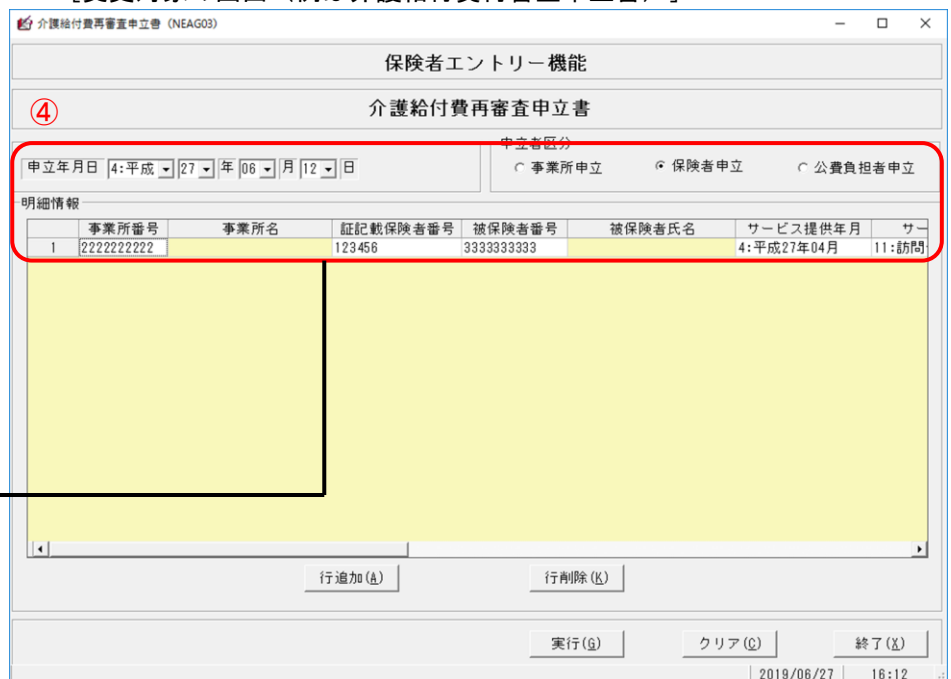
変更対象の画面（例は介護給付費再審査申立書）が表示されます。

④変更したい項目の修正を行います。

[保険者エントリー機能 メイン画面]



[変更対象の画面（例は介護給付費再審査申立書）]



⑤変更が完了したら
 <実行(G)>を ク
 リックします。
 実行後、メイン画面
 に戻ります。

<クリア(C)>をクリ
 ックすると入力情報
 を全てクリアしま
 す。

<終了(X)>をクリ
 ックすると変更内容
 は破棄されメイン画
 面に戻ります。

介護給付費再審査申立書 (NEAG03)

保険者エントリー機能

介護給付費再審査申立書

申立年月日 4:平成 27 年 6 月 12 日

申立者区分
 事業所申立 保険者申立 公費負担者申立

明細情報	事業所番号	事業所名	証記載保険者番号	被保険者番号	被保険者氏名	サービス提供年月	サー
1	222222222		123456	333333333		4:平成27年05月	11:訪問

行追加(A) 行削除(B)

⑤ 実行(G) クリア(C) 終了(X)

2019/07/17 19:23

再審査申立書、過誤申立書、地域密着型サービス、総合事業費過誤申立書、総合事業サービスコード異動連絡票、総合事業サービスコード訂正連絡票の場合で<入力データ>にデータが存在する場合、確認メッセージを表示します。

給付管理票、負担金調整依頼書、被保護者異動連絡票情報、被保護者訂正連絡票情報の修正の場合、既に<入力データ>に存在するデータは破棄されず、新しい入力データが追加されます。
 (複数のデータが入力可能なため)

再審査申立書、過誤申立書、地域密着型サービス、総合事業費過誤申立書、総合事業サービスコード異動連絡票、総合事業サービスコード訂正連絡票の修正の場合、<入力データ>にデータが存在すれば、データ置き換えの確認メッセージを表示します。データを置き換える場合は<入力データ>のデータを破棄した後、新しくデータを追加します。

<はい(Y)>をクリ
 ックすると、<入力
 データ>のデータが
 破棄され、このデー
 タで置き換えを行
 い、メイン画面を表
 示します。

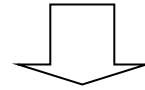
介護給付費再審査申立書 (NEAG03)

既に入力データが存在します。
 このデータで置き換えますか？

はい(Y) いいえ(N)

<いいえ(N)>をク
 リックすると置き換
 えを行わず、入力画
 面に戻ります。

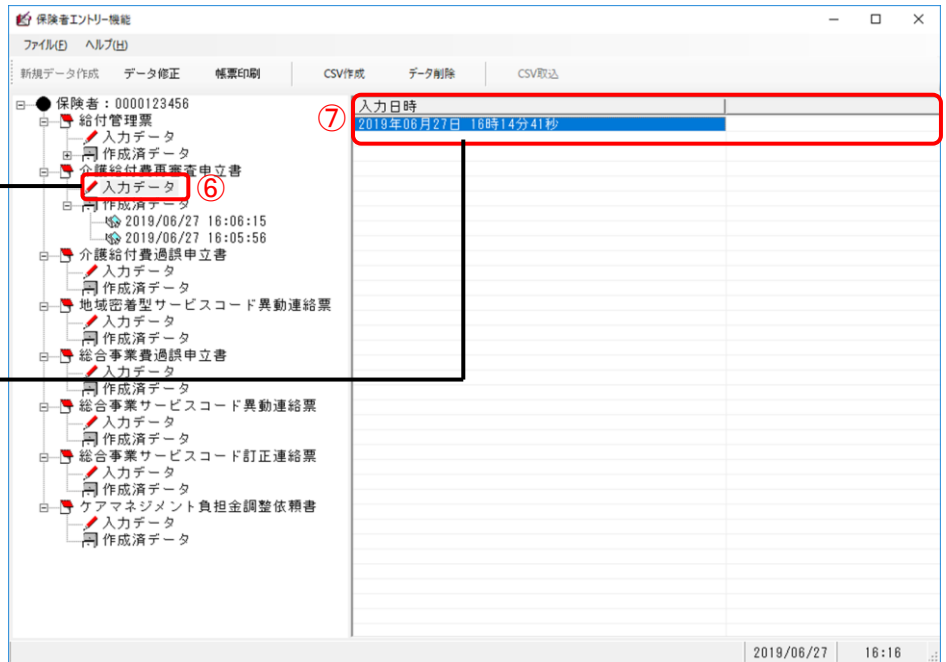
保険者エントリー機能の
メイン画面が表示されま
す。



[保険者エントリー機能 メイン画面]

⑥<入力データ>を
選択します。
修正したデータは<
入力データ>に格納
されます。

⑦修正終了後“入力
日時”欄が修正した
日時に変更されてい
ることを確認しま
す。



II. 13 データ削除 (<入力データ>の場合) 操作

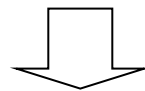
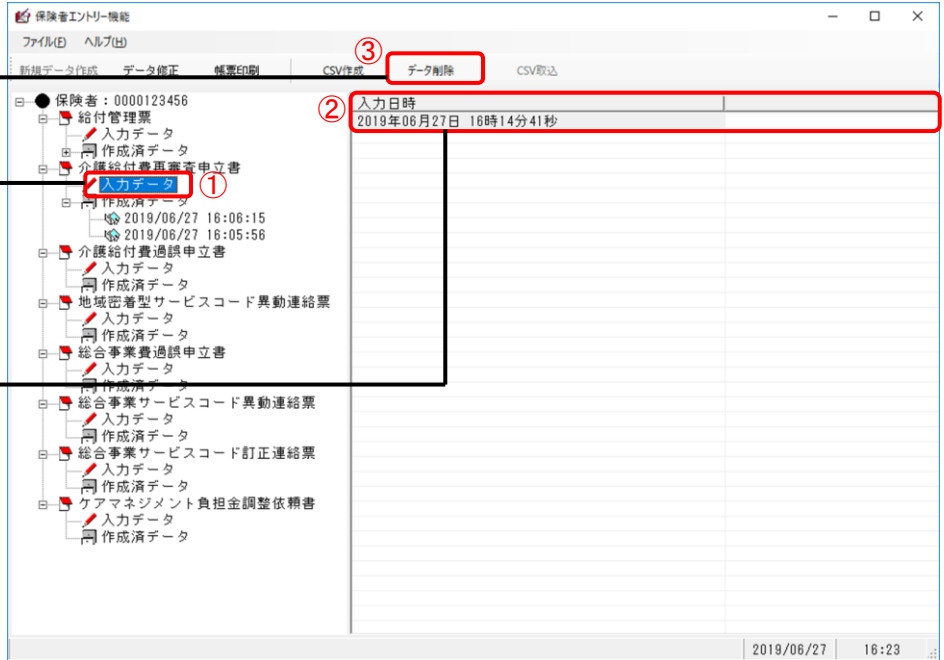
処理ボックスの<入力データ>に存在するデータを削除する場合の操作方法を示します。

①処理ボックスより<入力データ>を選択します。

②データ表示領域より削除したいデータを選択します。

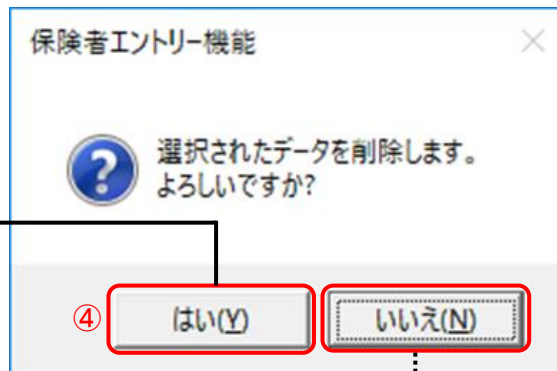
③ツールバーより<データ削除>をクリックします。

[保険者エントリー機能 メイン画面]



データ削除の確認メッセージが表示されます。

[データ削除 確認メッセージ]



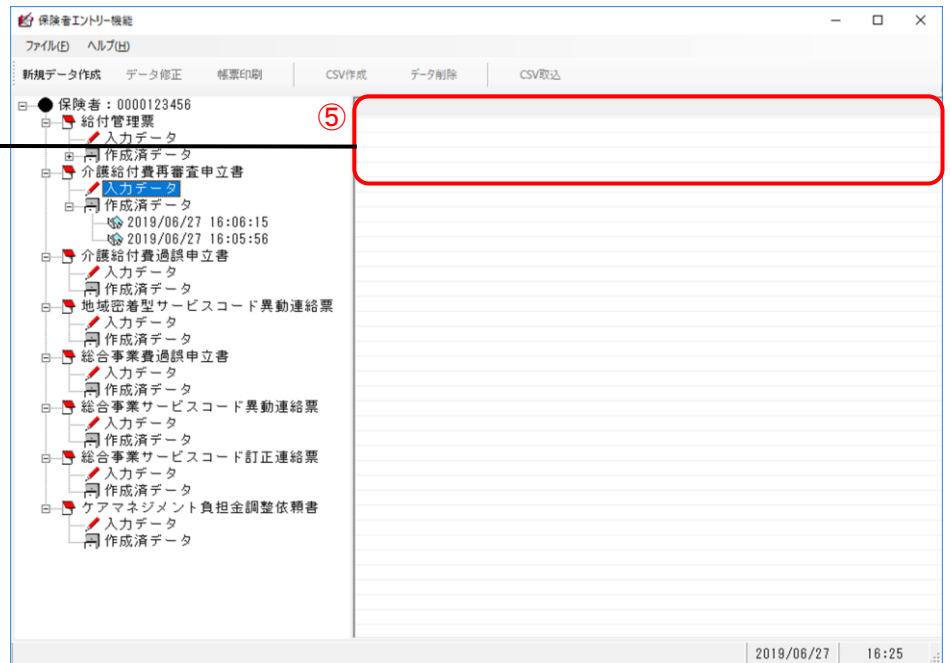
④<はい (Y) >をクリックします。
(データの削除が行われます。)

<いいえ (N) >をクリックした場合は、データの削除は行われません。

保険者エントリー機能の
メイン画面に戻ります。

⑤削除したデータが
ないことを確認しま
す。

[保険者エントリー機能 メイン画面]



Ⅱ. 14 データ削除 (<作成済データ>の CSV 作成日時単位の場合) 操作

処理ボックスの<作成済データ>に存在するデータを削除する場合の操作方法を示します。
すでに作成されている CSV ファイルの削除は行いません。

①処理ボックスより<作成済データ>の作成日時データを選択します。

②データ表示領域より削除したいデータを選択します。

③ツールバーより<データ削除>をクリックします。

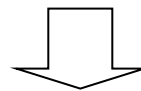
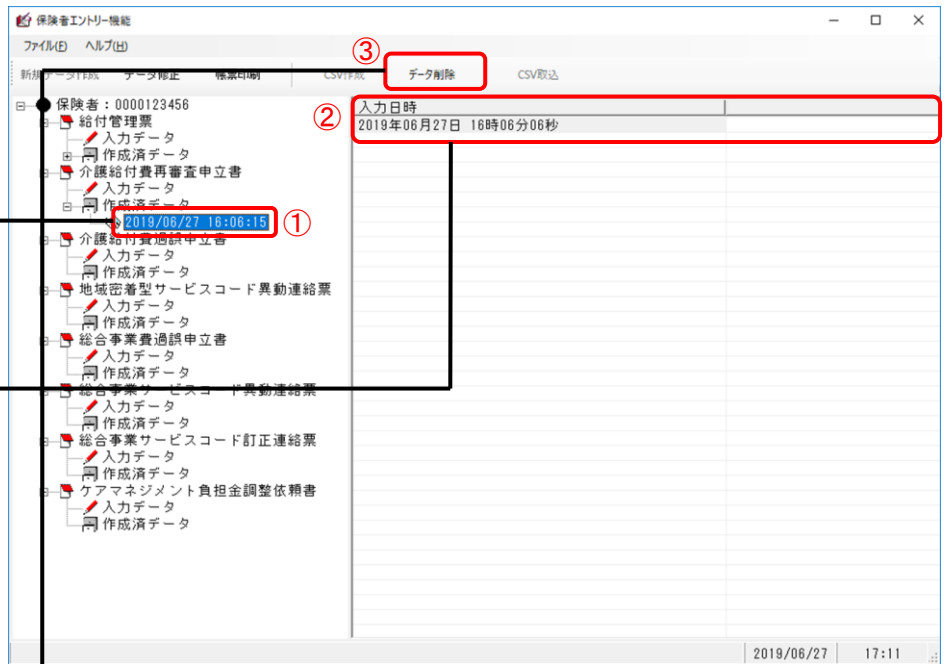
データ削除の確認メッセージが表示されます。

④<はい (Y) >をクリックするとデータの削除が行われます。

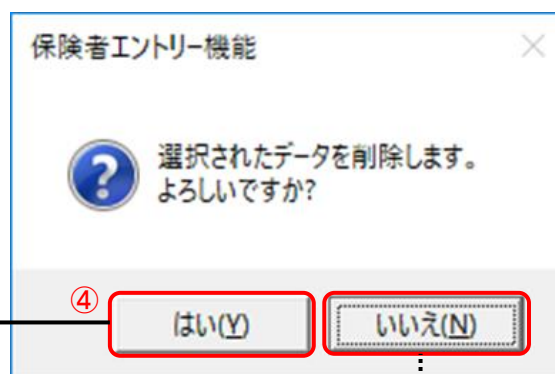
※CSV ファイルは削除されません。

<いいえ (N) >をクリックした場合は、データの削除は行われません。

[保険者エントリー機能 メイン画面]



[データ削除 確認メッセージ]



保険者エントリー機能の
メイン画面に戻ります。

⑤削除したデータが
ないことを確認しま
す。

[保険者エントリー機能 メイン画面]

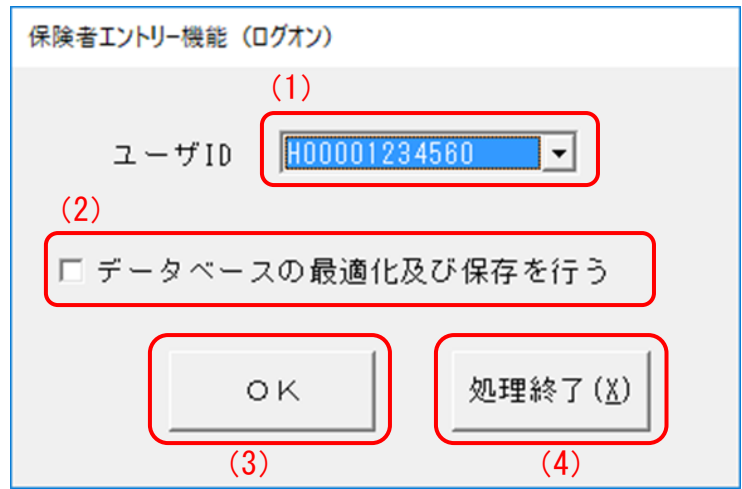


＜作成済データ＞の CSV 作成日時を選択して削除を行った場合、
選択された CSV に含まれる CSV 作成データすべてを削除します。

※「給付管理票」、「負担金調整依頼書」、「被保護者異動連絡
票情報」、「被保護者訂正連絡票情報」は複数件のデータ入力
が可能であり、1つの作成済データが複数件の入力データから
作成されている場合があります。この場合、削除対象の日時に
作成された CSV のデータすべてが削除対象になります。

Ⅲ. 画面項目説明編

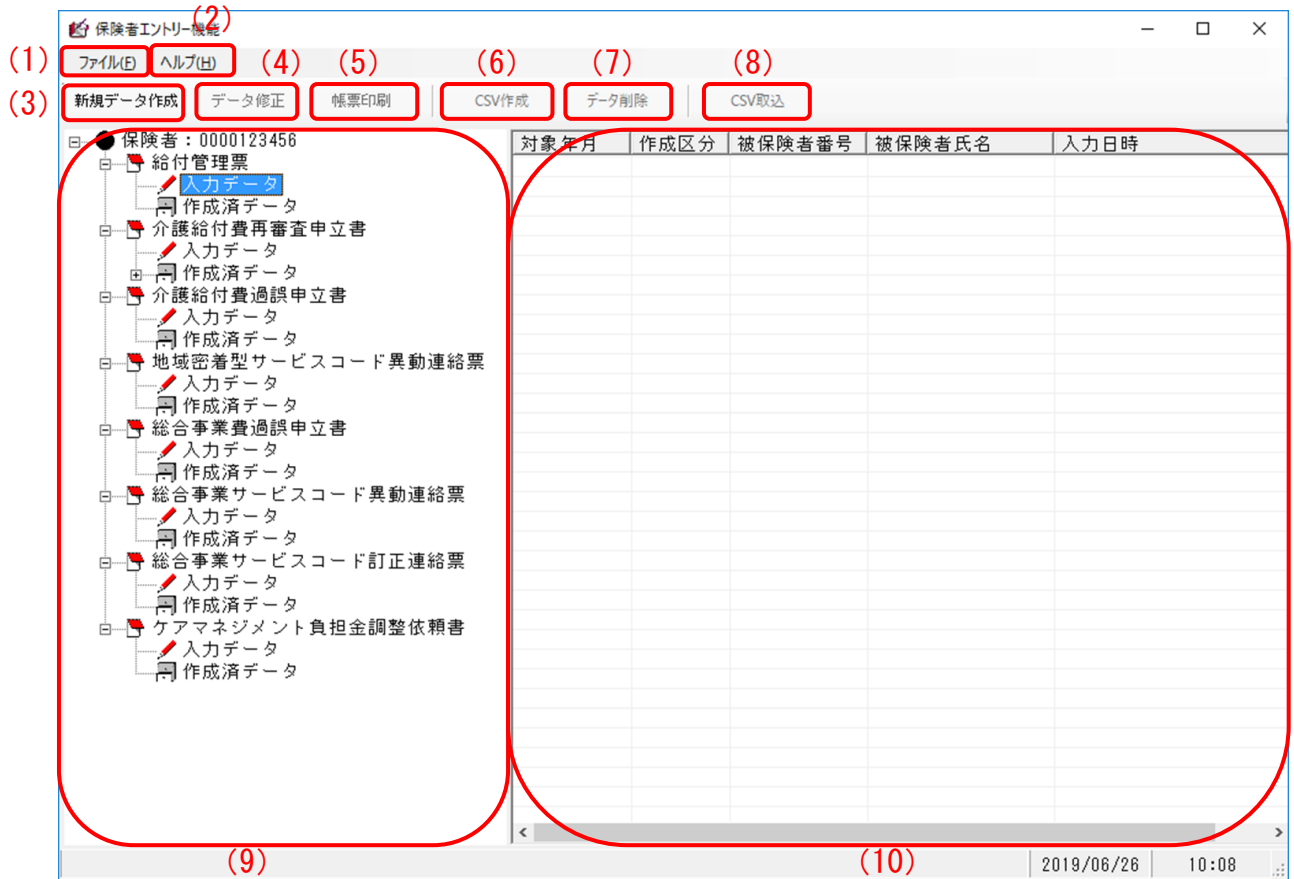
Ⅲ. 1 ログイン画面



項目	項目名称	属性	最大桁数	必須入力	内容
(1)	ユーザ ID	選択	-	○	「伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)」のユーザ ID を選択します。
(2)	データベースの最適化及び保存を行う	選択	-	-	データベースの最適化及び保存を行う場合は、チェックボックスをオンに設定します。
(3)	OK	ボタン	-	-	選択したユーザ ID でメイン画面を開きます。
(4)	処理終了 (X)	ボタン	-	-	本システムを終了する場合に使用します。

Ⅲ. 2 メイン画面

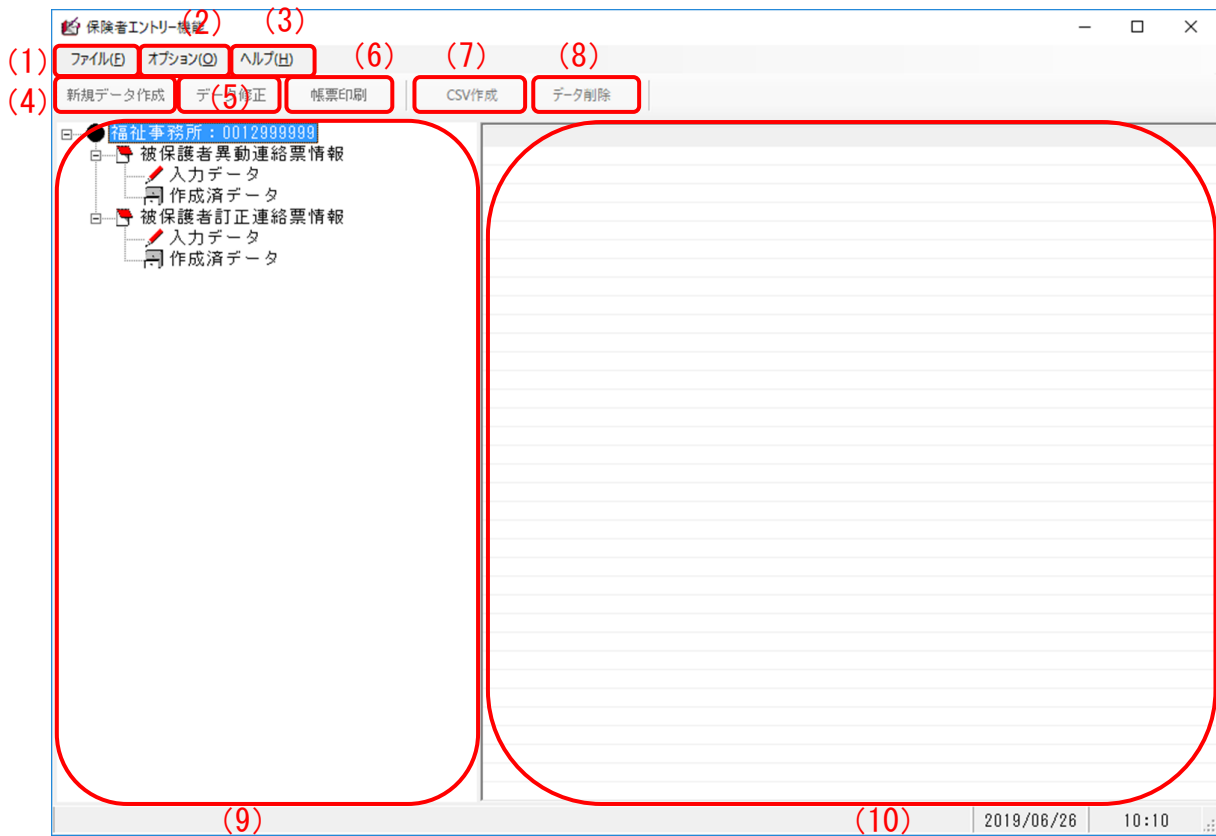
<保険者ユーザの場合>



項目	項目名称	属性	最大桁数	必須入力	内容
(1)	ファイル (F)	メニュー	-	-	以下の各操作を実行します。これらは、ツールバーに存在する各種ボタン(項目(3)～(8))をクリックした場合と同様の処理を行います。 ・新規データ作成 ・データ修正 ・帳票印刷 ・CSV作成 ・データ削除 ・CSV取込(保険者ユーザの場合のみ表示) ・閉じる
(2)	ヘルプ (H)	メニュー	-	-	バージョン情報を表示します。

項目	項目名称	属性	最大桁数	必須入力	内容
(3)	新規データ作成	ボタン	-	-	<p>選択したデータ種別の新規データ作成を行います。</p> <p>[給付管理票、介護予防ケアマネジメント負担金調整依頼書の場合]</p> <p>処理ボックス領域の<入力データ>が選択されている場合に表示されます。</p> <p>[介護給付費再審査申立書、介護給付費過誤申立書、地域密着型サービスコード異動連絡票、介護予防・日常生活支援総合事業費過誤申立書、介護予防・日常生活支援総合事業費サービスコード異動連絡票、介護予防・日常生活支援総合事業費サービスコード訂正連絡票の場合]</p> <p>処理ボックス領域の<入力データ>が選択されており、且つそこにデータが存在しない場合に表示されます。</p>
(4)	データ修正	ボタン	-	-	<p>選択したデータの修正を行います。</p> <p>処理ボックス領域の<入力データ>または<作成済データ>の CSV 作成年月日が選択されており、且つそこにデータが存在する場合に表示されます。</p>
(5)	帳票印刷	ボタン	-	-	<p>選択したデータの帳票印刷を行います。</p> <p>処理ボックス領域の<入力データ>または<作成済データ>の CSV 作成年月日が選択されており、且つそこにデータが存在する場合に表示されます。</p>
(6)	CSV 作成	ボタン	-	-	<p>選択したデータの CSV ファイルを作成します。</p> <p>処理ボックス領域の<入力データ>が選択されており、且つそこにデータが存在する場合に表示されます。</p>
(7)	データ削除	ボタン	-	-	<p>選択したデータの削除を行います。</p> <p>処理ボックス領域の<入力データ>、<作成済データ>、または<作成済データ>の CSV 作成年月日が選択されており、且つそこにデータが存在する場合に表示されます。</p>
(8)	CSV 取込	ボタン	-	-	<p>CSV ファイルを取込みます。</p> <p>過誤申立書の<入力データ>を選択した場合に表示されます。(保険者ユーザの場合のみ表示)</p> <p>「別冊・保険者エントリー機能・介護給付費過誤申立書マニュアル」参照</p>
(9)	処理ボックス領域	-	-	-	<p>交換情報のデータ選択、入力データ/作成済データの選択を行います。</p>
(10)	データ表示領域	-	-	-	<p>選択された処理ボックスに格納されている情報を表示します。表示形式は、選択された処理ボックスにより変わります。(【データ表示領域について】を参照)</p>

<福祉事務所ユーザの場合>



項目	項目名称	属性	最大桁数	必須入力	内容
(1)	ファイル (F)	メニュー	-	-	以下の各操作を実行します。これらは、ツールバーに存在する各種ボタン(項目(4)～(8))をクリックした場合と同様の処理を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・新規データ作成 ・データ修正 ・帳票印刷 ・CSV作成 ・データ削除 ・閉じる
(2)	オプション (O)	メニュー	-	-	環境設定情報画面を表示します。 (福祉事務所ユーザの場合のみ表示)
(3)	ヘルプ (H)	メニュー	-	-	バージョン情報を表示します。

項目	項目名称	属性	最大桁数	必須入力	内容
(4)	新規データ作成	ボタン	-	-	選択したデータ種別の新規データ作成を行います。 処理ボックス領域の<入力データ>が選択されている場合に表示されます。
(5)	データ修正	ボタン	-	-	選択したデータの修正を行います。 処理ボックス領域の<入力データ>または<作成済データ>の CSV 作成年月日が選択されており、且つそこにデータが存在する場合に表示されます。
(6)	帳票印刷	ボタン	-	-	選択したデータの帳票印刷を行います。 処理ボックス領域の<入力データ>または<作成済データ>の CSV 作成年月日が選択されており、且つそこにデータが存在する場合に表示されます。
(7)	CSV 作成	ボタン	-	-	選択したデータの CSV ファイルを作成します。 処理ボックス領域の<入力データ>が選択されており、且つそこにデータが存在する場合に表示されます。
(8)	データ削除	ボタン	-	-	選択したデータの削除を行います。 処理ボックス領域の<入力データ>、<作成済データ>、または<作成済データ>の CSV 作成年月日が選択されており、且つそこにデータが存在する場合に表示されます。
(9)	処理ボックス領域	-	-	-	交換情報のデータ選択、入力データ/作成済データの選択を行います。
(10)	データ表示領域	-	-	-	選択された処理ボックスに格納されている情報を表示します。表示形式は、選択された処理ボックスにより変わります。（【データ表示領域について】を参照）

【データ表示領域について】

[1] 給付管理票

(a) <入力データ>または、<作成済データ>配下の CSV 作成年月日が選択されている場合のデータ表示領域は、以下のようになります。

① 対象年月	② 作成区分	③ 被保険者番号	④ 被保険者氏名	⑤ 入力日時
2013年04月	新規	1111111111		2019年07月18日 08時35分
2013年04月	新規	2222222222		2019年07月18日 08時36分

- ①対象年月 : 給付管理票画面で設定した対象年月を表示します。
- ②作成区分 : 給付管理票画面で設定した作成区分を表示します。
- ③被保険者番号 : 給付管理票画面で設定した被保険者番号を表示します。
- ④被保険者氏名 : 給付管理票画面で設定した被保険者番号に該当する被保険者氏名を表示します。
給付実績検索システムが導入されていない場合および DB に該当する被保険者氏名が存在しない場合は表示されません。
- ⑤入力日時 : 給付管理票画面で作成したデータを登録した日時を表示します。

(b) <作成済データ>が選択されている場合のデータ表示領域は、以下のようになります。

① CSV作成日時	② 処理対象年月
2019年07月18日 08時44分24秒	2015年03月
2019年07月18日 08時44分02秒	2015年03月
2019年07月18日 08時43分27秒	2015年03月

- ①CSV 作成日時 : CSV ファイルを作成した日時を表示します。
- ②処理対象年月 : CSV ファイル作成画面で設定した処理対象年月を表示します。

[2] 再審査申立書

(a) <入力データ>または、<作成済データ>配下の CSV 作成年月日が選択されている場合のデータ表示領域は、以下のようになります。

① 入力日時
2019年07月17日 15時25分01秒

- ①入力日時 : 再審査申立書画面で作成したデータを登録した日時を表示します。

(b) <作成済データ>が選択されている場合のデータ表示領域は、以下のようになります。

① CSV作成日時	② 処理対象年月
2019年07月18日 08時51分15秒	2015年03月
2019年07月18日 08時50分54秒	2015年03月
2019年07月18日 08時50分28秒	2015年03月

- ①CSV 作成日時 : CSV ファイルを作成した日時を表示します。
- ②処理対象年月 : CSV ファイル作成画面で設定した処理対象年月を表示します。

[3] 過誤申立書

(a) <入力データ>または、<作成済データ>配下の CSV 作成年月日が選択されている場合のデータ表示領域は、以下のようになります。

① 入力日時
2019年07月17日 15時30分58秒

①入力日時：過誤申立書画面で作成した日時を表示します。

(b) <作成済データ>が選択されている場合のデータ表示領域は、以下のようになります。

① CSV作成日時	② 処理対象年月
2019年07月18日 08時56分25秒	2015年03月

①CSV 作成日時：CSV ファイルを作成した日時を表示します。

②処理対象年月：CSV ファイル作成画面で設定した処理対象年月を表示します。

[4] 地域密着型サービス

(a) <入力データ>または、<作成済データ>配下の CSV 作成年月日が選択されている場合のデータ表示領域は、以下のようになります。

① 入力日時
2019年07月17日 15時33分13秒

①入力日時：地域密着型サービス画面で設定したデータを登録した日時を表示します。

(b) <作成済データ>が選択されている場合のデータ表示領域は、以下のようになります。

① CSV作成日時	② 処理対象年月
2019年07月18日 09時00分57秒	2015年03月
2019年07月18日 09時00分43秒	2015年03月
2019年07月18日 09時00分19秒	2015年03月

①CSV 作成日時：CSV ファイルを作成した日時を表示します。

②処理対象年月：CSV ファイル作成画面で設定した処理対象年月を表示します。

[9] 被保護者異動連絡票情報

(a) <入力データ>または、<作成済データ>配下の CSV 作成年月日が選択されている場合のデータ表示領域は、以下のようになります。

① 異動日付	② 異動区分	③ 被保険者番号	④ 被保険者氏名	⑤ 入力日時
2016年01月01日	新規	H111111111	テストカ	2019年07月18日 10時05分25秒
2016年01月01日	新規	H222222222	テストカ	2019年07月18日 10時05分46秒
2016年01月01日	新規	H999999999	テストカ	2019年07月18日 10時06分05秒

- ①異動日付：被保護者異動連絡票画面で設定した異動日付を表示します。
- ②異動区分：被保護者異動連絡票画面で設定した異動区分を表示します。
- ③被保険者番号：被保護者異動連絡票画面で設定した被保険者番号を表示します。
- ④被保険者氏名：被保護者異動連絡票画面で設定した被保険者氏名カを表示します。
- ⑤入力日時：被保護者異動連絡票画面で作成したデータを登録した日時を表示します。

(b) <作成済データ>が選択されている場合のデータ表示領域は、以下のようになります。

① CSV作成日時	② 処理対象年月
2019年07月18日 10時10分58秒	2016年01月
2019年07月18日 10時10分33秒	2016年01月

- ①CSV 作成日時：CSV ファイルを作成した日時を表示します。
- ②処理対象年月：CSV ファイル作成画面で設定した処理対象年月を表示します。

[1 0] 被保護者訂正連絡票情報

(a) <入力データ>または、<作成済データ>配下の CSV 作成年月日が選択されている場合のデータ表示領域は、以下のようになります。

① 訂正日付	② 訂正区分	③ 異動日付	④ 被保険者番号	⑤ 被保険者氏名	⑥ 入力日時
2016年03月07日	修正	2016年03月01日	H111111111	テストカ	2019年07月18日 10時13分39秒
2016年03月07日	修正	2016年03月01日	H222222222	テストカ	2019年07月18日 10時18分21秒
2016年03月07日	修正	2016年03月01日	H999999999	テストカ	2019年07月18日 10時18分29秒

- ①訂正日付：被保護者訂正連絡票画面で設定した訂正日付を表示します。
- ②訂正区分：被保護者訂正連絡票画面で設定した訂正区分を表示します。
- ③異動日付：被保護者訂正連絡票画面で設定した異動日付を表示します。
- ④被保険者番号：被保護者訂正連絡票画面で設定した被保険者番号を表示します。
- ⑤被保険者氏名：被保護者訂正連絡票画面で設定した被保険者氏名カを表示します。
- ⑥入力日時：被保護者訂正連絡票画面で作成したデータを登録した日時を表示します。

(b) <作成済データ>が選択されている場合のデータ表示領域は、以下のようになります。

① CSV作成日時	② 処理対象年月
2019年07月18日 10時22分20秒	2016年01月
2019年07月18日 10時22分04秒	2016年01月

- ①CSV 作成日時：CSV ファイルを作成した日時を表示します。
- ②処理対象年月：CSV ファイル作成画面で設定した処理対象年月を表示します。

Ⅲ. 3 給付管理票画面

項目	項目名称	属性	最大桁数	必須入力	内容	
(1)	作成区分	選択	-	○	作成区分を選択します。 ・新規…新規として作成する場合に選択します。 ・修正…修正として作成する場合に選択します。 ・取消…取消として作成する場合に選択します。	
(2)	対象年月	元号	数値	1	○	1桁の数値(4:平成、5:令和)を入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		年	数値	2	○	対象年(和暦)を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		月	数値	2	○	対象月を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(3)	証記載保険者番号	数値	6	○	証記載保険者番号を6桁で入力します。	
(4)	被保険者番号	英数	10	○	被保険者番号を10桁で入力します。	
(5)	被保険者氏名	文字	-	-	入力できません。 給付実績検索システムが導入されており、且つ入力された被保険者番号がDBに存在する場合は、自動的に被保険者氏名が表示されます。 表示されていない場合でも特に問題はありません。	

項目	項目名称	属性	最大桁数	必須入力	内容	
(6)	性別	数値	-	○	性別を選択します。 給付実績検索システムが導入されており、且つ入力された被保険者番号が DB に存在する場合は、自動的に性別が表示されます。	
(7)	生年月日	-	-	-	-	生年月日を入力します。 給付実績検索システムが導入されており、且つ入力された被保険者番号が DB に存在する場合は、自動的に生年月日が表示されます。
		元号	数値	1	○	1 桁の数値（1:明治,2:大正,3:昭和,4:平成,5:令和）を入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		年	数値	2	○	生年月日の年(和暦)を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		月	数値	2	○	生年月日の月を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		日	数値	2	○	生年月日の日を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(8)	要介護状態	数値	-	○	要介護状態を選択します。 給付実績検索システムが導入されており、且つ入力された被保険者番号が DB に存在する場合は、自動的に要介護状態が表示されます。	
(9)	支給限度額	数値	8	○	支給限度額を入力します。	
(10)	限度額適用期間(開始)	-	-	-	-	限度額適用期間を入力します。 給付実績検索システムが導入されており、且つ入力された被保険者番号が DB に存在する場合は、自動的に限度額適用期間が表示されます。
		元号	数値	1	○	1 桁の数値（1:明治,2:大正,3:昭和,4:平成,5:令和）を入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		年	数値	2	○	限度額適用期間(開始)の年(和暦)を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
	限度額適用期間(終了)	月	数値	2	○	限度額適用期間(開始)の月を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		元号	数値	1	※1	1 桁の数値（1:明治,2:大正,3:昭和,4:平成,5:令和）を入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		年	数値	2	※1	限度額適用期間(終了)の年(和暦)を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
	月	数値	2	※1	限度額適用期間(終了)の月を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。	
(11)	担当介護支援専門員番号	数値	8	-	担当介護支援専門員番号を 8 桁で入力します。	
(12)	委託先居宅介護支援事業所番号	英数	10	-	委託先の居宅介護支援事業所番号を 10 桁で入力します。	
(13)	委託先担当介護支援専門員番号	数値	8	-	委託先の担当介護支援専門員番号を 8 桁で入力します。	

※1 要介護状態が「06：事業対象者」以外の時は、必須入力

項目	項目名称	属性	最大桁数	必須入力	内容
(14)	事業所番号	英数	10	○	事業所番号を 10 桁で入力します。
(15)	事業所名	文字	-	-	入力はできません。 現在のところ表示されません。
(16)	指定／基準該当等	数値	1	○	指定／基準該当等事業所区分コードを数値(1:指定、2:基準該当、3:相当、4:その他、5:地域密着型、6:総合事業)で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(17)	サービス種類	英数	2	○	サービス種類をサービスコード値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(18)	給付計画単位数	数値	6	○	給付計画単位数を入力します。
(19)	行追加(A)	ボタン	-	-	明細行の追加を行う場合にクリックします。最終行に追加されます。
(20)	行削除(K)	ボタン	-	-	選択した明細行を削除します。
(21)	実行(G)	ボタン	-	-	入力した内容を決定し、ファイルに書き込みます。
(22)	クリア(C)	ボタン	-	-	入力した内容を全てクリアします。
(23)	終了(X)	ボタン	-	-	給付管理票の画面を終了し、メイン画面へ戻ります。この時、入力情報は破棄されます。

Ⅲ. 4 介護給付費再審査申立書画面

介護給付費再審査申立書 (NEAG03)

保険者エントリー機能

介護給付費再審査申立書

申立年月日: 4:平成 27 年 5 月 15 日

申立者区分: 事業所申立 保険者申立 公費負担者申立

明細情報

事業所番号	事業所名	証記載保険者番号	被保険者番号	被保険者氏名	サービス提供年月	サー
1 222222222		123456	333333333		4:平成27年04月	13:訪問

行追加(A) 行削除(B)

実行(G) クリア(C) 終了(X)

2019/07/17 15:21

介護給付費再審査申立書 (NEAG03)

保険者エントリー機能

介護給付費再審査申立書

申立年月日: 4:平成 27 年 5 月 15 日

申立者区分: 事業所申立 保険者申立 公費負担者申立

明細情報

サービス種類	サービス項目	申立対象項目	申立理由	申立単位数
1 3:訪問看護	0123	12:緊急リハビリ	03:給付内容に疑義がある場合	6000

行追加(A) 行削除(B)

実行(G) クリア(C) 終了(X)

2019/07/17 15:24

項目	項目名称	属性	最大桁数	必須入力	内容	
(1)	申立年月日	元号	数値	1	○	1 桁の数値（1:明治, 2:大正, 3:昭和, 4:平成, 5:令和）を入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		年	数値	2	○	申立年月日の年(和暦)を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		月	数値	2	○	申立年月日の月を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		日	数値	2	○	申立年月日の日を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(2)	申立者区分	選択	-	○	申立者区分を選択します。	
(3)	事業所番号	英数	10	○	事業所番号を 10 桁で入力します。	
(4)	事業所名	文字	-	-	入力はできません。 現在のところ表示されません。	
(5)	証記載保険者番号	数値	6	○	証記載保険者番号を 6 桁で入力します。	
(6)	被保険者番号	英数	10	○	被保険者番号を 10 桁で入力します。	
(7)	被保険者氏名	文字	-	-	入力はできません。 給付実績検索システムが導入されており、且つ入力された被保険者番号が DB に存在する場合は、自動的に被保険者氏名が表示されます。	
(8)	サービス提供年月	数値	5	○	サービス提供年月を和暦 5 桁(XYYMM)で入力します。元号は 1 桁の数字（1:明治, 2:大正, 3:昭和, 4:平成, 5:令和）を入力します。 〈例〉「平成 17 年 6 月」と設定する場合は、「41706」と入力します。 カーソルが他の項目へ移動すると、「4:平成 17 年 06 月」の表示形式に変わります。	
(9)	サービス種類	選択	-	○	サービス種類を入力するか、またはコンボボックスより選択します。	
(10)	サービス項目	数値	4	○	サービス項目コードを 4 桁で入力します。	
(11)	申立対象項目	選択	-	○	申立対象項目を入力するか、またはコンボボックスより選択します。	
(12)	申立理由	選択	-	○	申立理由を入力するか、またはコンボボックスより選択します。	
(13)	申立単位数	数値	8	○	申立単位数を入力します。	
(14)	行追加(A)	ボタン	-	-	明細行の追加を行う場合にクリックします。最終行に追加されます。	
(15)	行削除(K)	ボタン	-	-	選択した明細行を削除します。	
(16)	実行(G)	ボタン	-	-	入力した内容を決定し、ファイルに書き込みます。	
(17)	クリア(C)	ボタン	-	-	入力した内容を全てクリアします。	
(18)	終了(X)	ボタン	-	-	再審査申立書の画面を終了し、メイン画面へ戻ります。この時、入力情報は破棄されます。	

Ⅲ. 5 介護給付費過誤申立書画面

介護給付費過誤申立書 (NEAG02)

保険者エントリー機能

(1) 介護給付費過誤申立書

申立年月日 4:平成 27 年 05 月 15 日

明細情報

事業所番号	事業所名	証記載保険者番号	被保険者番号	被保険者氏名	サービス提供年月
1 1111111111		123456	2222222222		4:平成27年04月 23:

(2) (3) (4) (5) (6) (7)

行追加 (A) 行削除 (K)

実行 (G) クリア (C) 終了 (X)

2019/07/17 15:30

介護給付費過誤申立書 (NEAG02)

保険者エントリー機能

介護給付費過誤申立書

申立年月日 4:平成 27 年 05 月 15 日

明細情報

様式番号	申立理由
1 23:病院短期明細	02:請求誤りによる実績取り下げ

(8) (9)

(10) (11)

行追加 (A) 行削除 (K)

実行 (G) クリア (C) 終了 (X)

(12) (13) 2019/07/17 (14) 15:30

項目	項目名称	属性	最大桁数	必須入力	内容	
(1)	申立年月日	元号	数値	1	○	1 桁の数値 (1:明治, 2:大正, 3:昭和, 4:平成, 5:令和) を入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		年	数値	2	○	申立年月日の年(和暦)を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		月	数値	2	○	申立年月日の月を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		日	数値	2	○	申立年月日の日を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(2)	事業所番号	英数	10	○	事業所番号を 10 桁で入力します。	
(3)	事業所名	文字	-	-	入力はできません。 現在のところ表示されません。	
(4)	証記載保険者番号	数値	6	○	証記載保険者番号を 6 桁で入力します。	
(5)	被保険者番号	英数	10	○	被保険者番号を 10 桁で入力します。	
(6)	被保険者氏名	文字	-	-	入力はできません。 給付実績検索システムが導入されており、且つ入力された被保険者番号が DB に存在する場合は、自動的に被保険者氏名が表示されます。	
(7)	サービス提供年月	数値	5	○	サービス提供年月を和暦 5 桁 (XYMM) で入力します。元号は 1 桁の数字 (1:明治, 2:大正, 3:昭和, 4:平成, 5:令和) を入力します。 〈例〉「平成 17 年 6 月」と設定する場合 「41706」と入力します。 カーソルが他の項目へ移動すると、 「4:平成 17 年 06 月」の表示形式に変わります。	
(8)	様式番号	選択	-	○	様式番号を入力するか、またはコンボボックスより選択します。	
(9)	申立理由	選択	-	○	申立理由を入力するか、またはコンボボックスより選択します。	
(10)	行追加(A)	ボタン	-	-	明細行の追加を行う場合にクリックします。最終行に追加されます。	
(11)	行削除(K)	ボタン	-	-	選択した明細行を削除します。	
(12)	実行(G)	ボタン	-	-	入力した内容を決定し、ファイルに書き込みます。	
(13)	クリア(C)	ボタン	-	-	入力した内容を全てクリアします。	
(14)	終了(X)	ボタン	-	-	過誤申立書の画面を終了し、メイン画面へ戻ります。この時、入力情報は破棄されます。	

Ⅲ. 6 地域密着型サービスコード異動連絡票画面

地域密着型サービスコード異動連絡票(NEAG11)

保険者エントリー機能

地域密着型サービスコード異動連絡票

明細情報

異動年月日	サービス種類	サービス項目	異動区分	開始年月日	終了年月日	単位数
4:平成27年06月07日	38:認知症型短期	1111	1:新規	4:平成27年06月08日		55

(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7)

行追加(A) (8) 行削除(D) (9)

(10) 実行(E) (11) クリア(C) (12) 終了(X)

2019/07/17 15:32

項目	項目名称	属性	最大桁数	必須入力	内容
(1)	異動年月日	数値	7	○	異動年月日を和暦7桁(XYYMMDD)で入力します。 元号は1桁の数字(1:明治, 2:大正, 3:昭和, 4:平成, 5:令和)を入力します。 〈例〉「平成17年6月15日」と設定する場合 「4170615」と入力します。 カーソルが他の項目へ移動すると、 「4:平成17年06月15日」の表示形式に変わります。
(2)	サービス種類	選択	2	-	サービス種類をサービスコード値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(3)	サービス項目	数値	4	-	サービス項目を4桁で入力します。
(4)	異動区分	選択	1	-	異動区分を数値(1:新規, 2:変更, 3:終了)で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(5)	開始年月日	数値	7	-	開始年月日を和暦7桁(XYYMMDD)で入力します。 元号は1桁の数字(1:明治, 2:大正, 3:昭和, 4:平成, 5:令和)を入力します。 〈例〉「平成17年6月15日」と設定する場合 「4170615」と入力します。 カーソルが他の項目へ移動すると、 「4:平成17年06月15日」の表示形式に変わります。
(6)	終了年月日	数値	7	-	終了年月日を和暦7桁(XYYMMDD)で入力します。 元号は1桁の数字(1:明治, 2:大正, 3:昭和, 4:平成, 5:令和)を入力します。 〈例〉「平成17年6月15日」と設定する場合 「4170615」と入力します。 カーソルが他の項目へ移動すると、 「4:平成17年06月15日」の表示形式に変わります。
(7)	単位数	数値	5	-	単位数を数値で入力します。
(8)	行追加(A)	ボタン	-	-	明細行の追加を行う場合にクリックします。最終行に追加されます。
(9)	行削除(K)	ボタン	-	-	選択した明細行を削除します。
(10)	実行(G)	ボタン	-	-	入力した内容を決定し、ファイルに書き込みます。
(11)	クリア(C)	ボタン	-	-	入力した内容を全てクリアします。
(12)	終了(X)	ボタン	-	-	地域密着型サービスの画面を終了し、メイン画面へ戻ります。この時、入力情報は破棄されます。

Ⅲ. 6-1 介護予防・日常生活支援総合事業費過誤申立書画面

介護予防・日常生活支援総合事業費過誤申立書 (NEAG51)

保険者エントリー機能

介護予防・日常生活支援総合事業費過誤申立書

申立年月日 4:平成 27 年 05 月 15 日

明細情報

事業所番号	証記載保険者番号	被保険者番号	被保険者氏名	サービス提供年月	様式番号
9999999901	999999	9999999999	テストセンター	4:平成27年04月	10:総合事業明細

(2) (3) (4) (5) (6) (7)

行追加(A) 行削除(K)

実行(G) クリア(C) 終了(X)

2019/07/17 15:34

介護予防・日常生活支援総合事業費過誤申立書 (NEAG51)

保険者エントリー機能

介護予防・日常生活支援総合事業費過誤申立書

申立年月日 4:平成 27 年 05 月 15 日

明細情報

様式番号	申立理由
10:総合事業明細	43:適正化(ケアプラン点検)による保険者申立の過誤取下げ

(8)

(9) (10)

行追加(A) 行削除(K)

(11) (12) 実行(G) クリア(C) 終了(X)

2019/07/17(13) 5:35

項目	項目名称	属性	最大桁数	必須入力	内容	
(1)	申立年月日	元号	数値	1	○	1 桁の数値（1:明治, 2:大正, 3:昭和, 4:平成, 5:令和）を入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		年	数値	2	○	申立年月日の年(和暦)を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		月	数値	2	○	申立年月日の月を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		日	数値	2	○	申立年月日の日を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(2)	事業所番号	英数	10	○	事業所番号を 10 桁で入力します。	
(3)	証記載保険者番号	数値	6	○	証記載保険者番号を 6 桁で入力します。	
(4)	被保険者番号	英数	10	○	被保険者番号を 10 桁で入力します。	
(5)	被保険者氏名	文字	-	-	入力はできません。 給付実績検索システムが導入されており、且つ入力された被保険者番号が DB に存在する場合は、自動的に被保険者氏名が表示されます。	
(6)	サービス提供年月	数値	5	○	サービス提供年月を和暦 5 桁 (XYMM) で入力します。元号は 1 桁の数字（1:明治, 2:大正, 3:昭和, 4:平成, 5:令和）を入力します。 〈例〉「平成 27 年 6 月」と設定する場合「42706」と入力します。 カーソルが他の項目へ移動すると、「4:平成 27 年 06 月」の表示形式に変わります。	
(7)	様式番号	選択	-	○	様式番号を入力するか、またはコンボボックスより選択します。	
(8)	申立理由	選択	-	○	申立理由を入力するか、またはコンボボックスより選択します。	
(9)	行追加 (A)	ボタン	-	-	明細行の追加を行う場合にクリックします。最終行に追加されます。	
(10)	行削除 (K)	ボタン	-	-	選択した明細行を削除します。	
(11)	実行 (G)	ボタン	-	-	入力した内容を決定し、ファイルに書き込みます。	
(12)	クリア (C)	ボタン	-	-	入力した内容を全てクリアします。	
(13)	終了 (X)	ボタン	-	-	総合事業費過誤申立書の画面を終了し、メイン画面へ戻ります。この時、入力情報は破棄されます。	

Ⅲ. 6-2 介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード異動連絡票情報画面

介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード異動連絡票情報(NEAG52)

保険者エントリー機能

介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード異動連絡票情報

明細情報

異動年月日	異動区分	証記載 保険者番号	サービス種類	サービス 項目コード	適用開始年月	適用終了年月	サービス名称
4:平成27年05月01日	1:新規	123456	A3:訪問型定率	0001	4:平成27年05月		

(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7)

行追加(A) 行削除(K)

実行(G) クリア(C) 終了(X)

2019/07/17 15:38

介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード異動連絡票情報(NEAG52)

保険者エントリー機能

介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード異動連絡票情報

明細情報

サービス名称	単位数	算定単位	制限日数・回数	算定回数 制限期間
サービス名称1	100	01:1回につき		01:1月につき

(8) (9) (10) (11) (12)

行追加(A) 行削除(K)

実行(G) クリア(C) 終了(X)

2019/07/17 15:42

介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード異動連絡票情報(NEAG52)

保険者エントリー機能

介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード異動連絡票情報

明細情報

	算定回数 制限期間	支給限度額対象区分	給付率	利用者 負担額	事業対象者 実施区分	要支援1受給者 実施区分	要支援2受給者 実施区分	要介護 実施
1	01:1月につき	3:区分支給限度額管理の対象	85		1:実施不可	2:実施可	2:実施可	4:実施

(13) (14) (15) (16) (17) (18)

2021/03/18 | 13:37

介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード異動連絡票情報(NEAG52)

保険者エントリー機能

介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード異動連絡票情報

明細情報

	要介護1受給者 実施区分	要介護2受給者 実施区分	要介護3受給者 実施区分	要介護4受給者 実施区分	要介護5受給者 実施区分	運動器機能 向上体制	栄養マネジメント (改善)体制	
1	2:実施可	2:実施可	2:実施可	2:実施可	2:実施可	2:有り	2:有り	2:有

(19) (20) (21) (22) (23) (24) (25)

2021/03/18 | 13:37

項目	項目名称	属性	最大桁数	必須入力	初期化可	内容
(1)	異動年月日	数値	7	○		異動年月日を和暦7桁(XYYMMDD)で入力します。 元号は1桁の数字(1:明治,2:大正,3:昭和,4:平成,5:令和)を入力します。 〈例〉「平成27年6月15日」と設定する場合「4270615」と入力します。 カーソルが他の項目へ移動すると、「4:平成27年06月15日」の表示形式に変わります。
(2)	異動区分	数値	1	○		異動区分を数値(1:新規,2:変更,3:終了)で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(3)	証記載保険者番号	数値	6	○		証記載保険者番号を6桁で入力します。
(4)	サービス種類	英数	2	○		サービス種類をサービスコード値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(5)	サービス項目コード	英数	4	○		サービス項目コードを英数で入力します。
(6)	適用開始年月	数値	5	※1		適用開始年月を和暦5桁(XYYMM)で入力します。元号は1桁の数字(1:明治,2:大正,3:昭和,4:平成,5:令和)を入力します。 〈例〉「平成27年6月」と設定する場合「42706」と入力します。 カーソルが他の項目へ移動すると、「4:平成27年06月」の表示形式に変わります。
(7)	適用終了年月	数値	5	※2	*	適用終了年月を和暦5桁(XYYMM)で入力します。元号は1桁の数字(1:明治,2:大正,3:昭和,4:平成,5:令和)を入力します。 〈例〉「平成27年6月」と設定する場合「42706」と入力します。 カーソルが他の項目へ移動すると、「4:平成27年06月」の表示形式に変わります。
(8)	サービス名称	文字	32	-		サービス名称を漢字で入力します。
(9)	単位数	数値	5	※1	*	単位数を数値で入力します。
(10)	算定単位	数値	2	-		算定単位を数値(01:1回につき,02:1日につき,03:1月につき,05:1週間につき)で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(11)	制限日数・回数	数値	2	-	*	制限日数・回数を数値で入力します。
(12)	算定回数制限期間	数値	2	-	*	算定回数制限期間を数値(01:1月につき,08:1日につき,16:1週間につき)で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(13)	支給限度額対象区分	数値	1	-	*	支給限度額対象区分を数値(3:区分支給限度額管理の対象)で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(14)	給付率	数値	3	-		給付率を数値で入力します。
(15)	利用者負担額	数値	5	-	*	利用者負担額を数値で入力します。
(16)	事業対象者実施区分	数値	1	-		事業対象者実施区分を数値(1:実施不可,2:実施可)で入力するか、またはコンボボックスより選択します。

項目	項目名称	属性	最大桁数	必須入力	初期化可	内容
(17)	要支援1受給者実施区分	数値	1	-		要支援1受給者実施区分を数値(1:実施不可、2:実施可)で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(18)	要支援2受給者実施区分	数値	1	-		要支援2受給者実施区分を数値(1:実施不可、2:実施可)で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(19)	要介護1受給者実施区分	数値	1	-	*	要介護1受給者実施区分を数値(1:実施不可、2:実施可)で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(20)	要介護2受給者実施区分	数値	1	-	*	要介護2受給者実施区分を数値(1:実施不可、2:実施可)で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(21)	要介護3受給者実施区分	数値	1	-	*	要介護3受給者実施区分を数値(1:実施不可、2:実施可)で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(22)	要介護4受給者実施区分	数値	1	-	*	要介護4受給者実施区分を数値(1:実施不可、2:実施可)で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(23)	要介護5受給者実施区分	数値	1	-	*	要介護5受給者実施区分を数値(1:実施不可、2:実施可)で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(24)	運動器機能向上体制	数値	1	-	*	運動器機能向上体制を数値(1:無し、2:有り)で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(25)	栄養マネジメント(改善)体制	数値	1	-	*	栄養マネジメント(改善)体制を数値(1:無し、2:有り)で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(26)	口腔機能向上体制	数値	1	-	*	口腔機能向上体制を数値(1:無し、2:有り)で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(27)	事業所評価加算	数値	1	-	*	事業所評価加算を数値(1:無し、2:有り)で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(28)	行追加(A)	ボタン	-	-		明細行の追加を行う場合にクリックします。最終行に追加されます。
(29)	行削除(K)	ボタン	-	-		選択した明細行を削除します。
(30)	実行(G)	ボタン	-	-		入力した内容を決定し、ファイルに書き込みます。
(31)	クリア(C)	ボタン	-	-		入力した内容を全てクリアします。
(32)	終了(X)	ボタン	-	-		総合事業サービスコード異動連絡票の画面を終了し、メイン画面へ戻ります。この時、入力情報は破棄されます。

※1 異動区分が新規の時のみ必須入力

※2 異動区分が終了の時のみ必須入力

【初期化設定について】

初期化を行う場合は、“*”（半角文字）を設定します。

ただし、以下の項目は初期化できません。

異動年月日、異動区分、証記載保険者番号、サービス種類、サービス項目コード、適用開始年月、サービス名称、算定単位、給付率、事業対象者実施区分、要支援1受給者実施区分、要支援2受給者実施区分

Ⅲ. 6-3 介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード訂正連絡票情報画面

介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード訂正連絡票情報(NEAG53)

保険者エントリー機能

介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード訂正連絡票情報

明細情報

	異動年月日	訂正年月日	訂正区分	証記載 保険者番号	サービス種類	サービス 項目コード	適用開始年月	適用終
1	4:平成27年05月01日	4:平成27年06月01日	2:修正	509999	A3:訪問型定率	1234	4:平成27年05月	

(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7)

行追加(A) 行削除(K)

実行(G) クリア(Q) 終了(X)

2019/07/17 15:46

介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード訂正連絡票情報(NEAG53)

保険者エントリー機能

介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード訂正連絡票情報

明細情報

	適用終了年月	サービス名称	単位数	算定単位	制限日数 ・回数
1		サービス名称1訂	100	01:1回につき	01:

(8) (9) (10) (11) (12)

行追加(A) 行削除(K)

実行(G) クリア(Q) 終了(X)

2019/07/17 15:47

介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード訂正連絡票情報(NEAG53)

保険者エントリー機能

介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード訂正連絡票情報

明細情報

	算定回数 制限期間	支給限度額対象区分	給付率	利用者 負担額	事業対象者 実施区分	要支援1受給者 実施区分	要支援2受給者 実施区分	要介護 実施
1	01:1月につき	3:区分支給限度額管理の対象	85		2:実施可	2:実施可	2:実施可	2:実施

(13) (14) (15) (16) (17) (18) (19)

行追加(A) 行削除(K)

実行(G) クリア(C) 終了(X)

2021/02/18 18:14

介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード訂正連絡票情報(NEAG53)

保険者エントリー機能

介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード訂正連絡票情報

明細情報

	要介護1受給者 実施区分	要介護2受給者 実施区分	要介護3受給者 実施区分	要介護4受給者 実施区分	要介護5受給者 実施区分	運動器機能 向上体制	栄養マネジメント (改善)体制
1	2:実施可	2:実施可	2:実施可	2:実施可	2:実施可	2:有り	2:有り

(20) (21) (22) (23) (24) (25) (26)

行追加(A) 行削除(K)

実行(G) クリア(C) 終了(X)

2021/02/18 18:15

介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード訂正連絡票情報(NEAG53)

保険者エントリー機能

介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード訂正連絡票情報

明細情報

	要介護3受給者 実施区分	要介護4受給者 実施区分	要介護5受給者 実施区分	運動器機能 向上体制	栄養マネジメント (改善)体制	口腔機能 向上体制	事業所評価 加算
1	2:実施可	2:実施可	2:実施可	2:有り	2:有り	2:有り	1:無し

(27) (28)

(29) (30)

行追加(A)
行削除(K)

実行(G)
クリア(C)
終了(X)

(31) (32) 2021/02/18 (33) 5

項目	項目名称	属性	最大桁数	必須入力	初期化可	内容
(1)	異動年月日	数値	7	○		異動年月日を和暦7桁(XYYMMDD)で入力します。 元号は1桁の数字(1:明治, 2:大正, 3:昭和, 4:平成, 5:令和)を入力します。 〈例〉「平成27年6月15日」と設定する場合「4270615」と入力します。 カーソルが他の項目へ移動すると、「4:平成27年06月15日」の表示形式に変わります。
(2)	訂正年月日	数値	7	○		訂正年月日を和暦7桁(XYYMMDD)で入力します。 元号は1桁の数字(1:明治, 2:大正, 3:昭和, 4:平成, 5:令和)を入力します。 〈例〉「平成27年6月15日」と設定する場合「4270615」と入力します。 カーソルが他の項目へ移動すると、「4:平成27年06月15日」の表示形式に変わります。
(3)	訂正区分	数値	1	○		訂正区分を数値(2:変更, 3:削除)で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(4)	証記載保険者番号	数値	6	○		証記載保険者番号を6桁で入力します。
(5)	サービス種類	英数	2	○		サービス種類をサービスコード値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。

項目	項目名称	属性	最大桁数	必須入力	初期化可	内容
(6)	サービス項目コード	英数	4	○		サービス項目コードを英数で入力します。
(7)	適用開始年月	数値	5	-		適用開始年月を和暦5桁(XYYMM)で入力します。元号は1桁の数字(1:明治, 2:大正, 3:昭和, 4:平成, 5:令和)を入力します。 <例>「平成27年6月」と設定する場合「42706」と入力します。 カーソルが他の項目へ移動すると、「4:平成27年06月」の表示形式に変わります。
(8)	適用終了年月	数値	5	-	*	適用終了年月を和暦5桁(XYYMM)で入力します。元号は1桁の数字(1:明治, 2:大正, 3:昭和, 4:平成, 5:令和)を入力します。 <例>「平成27年6月」と設定する場合「42706」と入力します。 カーソルが他の項目へ移動すると、「4:平成27年06月」の表示形式に変わります。
(9)	サービス名称	文字	32	-	*	サービス名称を漢字で入力します。
(10)	単位数	数値	5	-	*	単位数を数値で入力します。
(11)	算定単位	数値	2	-	*	算定単位を数値(01:1回につき、02:1日につき、03:1月につき、05:1週間につき)で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(12)	制限日数・回数	数値	2	-	*	制限日数・回数を数値で入力します。
(13)	算定回数制限期間	数値	2	-	*	算定回数制限期間を数値(01:1月につき、08:1日につき、16:1週間につき)で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(14)	支給限度額対象区分	数値	1	-	*	支給限度額対象区分を数値(3:区分支給限度額管理の対象)で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(15)	給付率	数値	3	-	*	給付率を数値で入力します。
(16)	利用者負担額	数値	5	-	*	利用者負担額を数値で入力します。
(17)	事業対象者実施区分	数値	1	-	*	事業対象者実施区分を数値(1:実施不可、2:実施可)で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(18)	要支援1受給者実施区分	数値	1	-	*	要支援1受給者実施区分を数値(1:実施不可、2:実施可)で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(19)	要支援2受給者実施区分	数値	1	-	*	要支援2受給者実施区分を数値(1:実施不可、2:実施可)で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(20)	要介護1受給者実施区分	数値	1	-	*	要介護1受給者実施区分を数値(1:実施不可、2:実施可)で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(21)	要介護2受給者実施区分	数値	1	-	*	要介護2受給者実施区分を数値(1:実施不可、2:実施可)で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(22)	要介護3受給者実施区分	数値	1	-	*	要介護3受給者実施区分を数値(1:実施不可、2:実施可)で入力するか、またはコンボボックスより選択します。

項目	項目名称	属性	最大桁数	必須入力	初期化可	内容
(23)	要介護4受給者実施区分	数値	1	-	*	要介護4受給者実施区分を数値(1:実施不可、2:実施可)で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(24)	要介護5受給者実施区分	数値	1	-	*	要介護5受給者実施区分を数値(1:実施不可、2:実施可)で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(25)	運動器機能向上体制	数値	1	-	*	運動器機能向上体制を数値(1:無し、2:有り)で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(26)	栄養マネジメント(改善)体制	数値	1	-	*	栄養マネジメント(改善)体制を数値(1:無し、2:有り)で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(27)	口腔機能向上体制	数値	1	-	*	口腔機能向上体制を数値(1:無し、2:有り)で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(28)	事業所評価加算	数値	1	-	*	事業所評価加算を数値(1:無し、2:有り)で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(29)	行追加(A)	ボタン	-	-		明細行の追加を行う場合にクリックします。最終行に追加されます。
(30)	行削除(K)	ボタン	-	-		選択した明細行を削除します。
(31)	実行(G)	ボタン	-	-		入力した内容を決定し、ファイルに書き込みます。
(32)	クリア(C)	ボタン	-	-		入力した内容を全てクリアします。
(33)	終了(X)	ボタン	-	-		総合事業サービスコード訂正連絡票の画面を終了し、メイン画面へ戻ります。この時、入力情報は破棄されます。

【初期化設定について】

初期化を行う場合は、“*”（半角文字）を設定します。
ただし、以下の項目は初期化できません。

異動年月日、訂正年月日、訂正区分、証記載保険者番号、サービス種類、サービス項目コード、適用開始年月

Ⅲ. 6-4 介護予防ケアマネジメント負担金調整依頼書情報画面

介護予防ケアマネジメント負担金調整依頼書情報 (NEAG54)

保険者エントリー機能

介護予防ケアマネジメント負担金調整依頼書情報

施設所在保険者番号 (1)

開始年月 4:平成 26 年 ~ 終了年月 作成年月日 4:平成 27 年 12 月 30 日

明細情報 (2) (3) (4)

証記載保険者番号 (5)	被保険者番号 (6)	被保険者氏名 (カナ) (7)	金額 (8)

(9) 行追加 (A) (10) 行削除 (K)

(11) 実行 (G) (12) クリア (C) (13) 終了 (X)

2019/07/17 15:49

項目	項目名称		属性	最大桁数	必須入力	内容
(1)	施設所在保険者番号		数値	6	○	施設所在保険者番号を6桁で入力します。
(2)	開始年月※1	元号	数値	1	○	1桁の数値(1:明治,2:大正,3:昭和,4:平成,5:令和)を入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		年	数値	2	○	開始年月の年(和暦)を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(3)	終了年月※2		-	-	-	終了年月を表示します。
(4)	作成年月日	元号	数値	1	○	1桁の数値(1:明治,2:大正,3:昭和,4:平成,5:令和)を入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		年	数値	2	○	作成年月日の年(和暦)を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		月	数値	2	○	作成年月日の月を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		日	数値	2	○	作成年月日の日を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(5)	証記載保険者番号		数値	6	○	証記載保険者番号を6桁で入力します。
(6)	被保険者番号		英数	10	○	被保険者番号を10桁で入力します。
(7)	被保険者氏名(カナ)		英数	25	○	被保険者氏名(カナ)を入力します。
(8)	金額		数値	6	○	金額を入力します。
(9)	行追加(A)		ボタン	-	-	明細行の追加を行う場合にクリックします。最終行に追加されます。
(10)	行削除(K)		ボタン	-	-	選択した明細行を削除します。
(11)	実行(G)		ボタン	-	-	入力した内容を決定し、ファイルに書き込みます。
(12)	クリア(C)		ボタン	-	-	入力した内容を全てクリアします。
(13)	終了(X)		ボタン	-	-	負担金調整依頼書の画面を終了し、メイン画面へ戻ります。この時、入力情報は破棄されます。

※1 新規データ作成時は、システム日付の前年1月を初期表示する。ただし、前年が平成27年の場合、4月を初期表示する。

※2 新規データ作成時は、システム日付の前年12月を初期表示する。開始年入力後、開始年+“12月”を表示する。

Ⅲ. 6-5 被保護者異動連絡票画面

被保護者異動連絡票(NEAG56)

保険者エントリー機能

被保護者異動連絡票 (受給者異動連絡票)

(1) 被保険者番号

(2) 異動年月日 年月日

(3) 証記載保険者番号 [999999]

(4) 公費負担者番号 [12999999]

被保護者情報1

(5) 異動区分 異動事由

被保険者氏名が 生年月日 年月日 性別

(6) 資格

取得年月日 年月日 喪失年月日 年月日

(7) 要介護認定

みなし区分 要介護状態

開始年月日 年月日 終了年月日 年月日

(8) 住宅サービス計画

計画作成区分 居宅介護支援事業所番号

適用開始年月日 年月日 適用終了年月日 年月日

(9) 申請情報

変更申請中区分 申請年月日 年月日

(10) 公費負担上限額減額 申請種別

実行(G) クリア(Q) 終了(X)

2019/07/17 15:51

被保護者異動連絡票(NEAG56)

保険者エントリー機能

被保護者異動連絡票 (受給者異動連絡票)

被保険者番号 異動年月日 年月日

証記載保険者番号 [999999] 公費負担者番号 [12999999]

被保護者情報1

(11) 訪問通所サービス支給限度基準額

支給限度基準額 管理開始年月日 年月日 管理終了年月日 年月日

(12) 広域（政令市）保険者番号 小規模居宅サービス利用

(13) 住所地郵便番号

(14) 実行(G) (15) クリア(Q) (16) 終了(X)

2019/07/17 15:51

項目	項目名称	属性	最大桁数	必須入力	初期化可	内容	
(1)	被保険者番号	英数	10	○		被保険者番号を10桁で入力します。	
(2)	異動年月日	元号	数値	1	○	1桁の数値(1:明治, 2:大正, 3:昭和, 4:平成, 5:令和)を入力するか、またはコンボボックスより選択します。	
		年	数値	2	○	異動年月日の年(和歴)を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。	
		月	数値	2	○	異動年月日の月を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。	
		日	数値	2	○	異動年月日の日を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。	
(3)	証記載保険者番号	数値	6	○		証記載保険者番号を6桁で入力します。	
(4)	公費負担者番号	数値	8	○		公費負担者番号を8桁で入力します。	
(5)	異動区分	選択	1	○		異動区分を数値(1:新規, 2:変更, 3:終了)で入力するか、またはコンボボックスより選択します。	
	異動事由	選択	2	○		異動事由を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。	
	被保険者氏名ｶ	文字	25	-		被保険者氏名ｶを半角カタカナで入力します。	
	生年月日	元号	数値	1	-		1桁の数値(1:明治, 2:大正, 3:昭和, 4:平成, 5:令和)を入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		年	数値	2	-		生年月日の年(和歴)を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		月	数値	2	-		生年月日の月を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
日		数値	2	-		生年月日の日を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。	
性別	選択	1	-		1桁の数値(1:男, 2:女)を入力するか、またはコンボボックスより選択します。		
(6)	【資格】 取得年月日	元号	数値	1	-		1桁の数値(1:明治, 2:大正, 3:昭和, 4:平成, 5:令和)を入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		年	数値	2	-		取得年月日の年を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		月	数値	2	-		取得年月日の月を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		日	数値	2	-		取得年月日の日を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
	【資格】 喪失年月日	元号	数値	1	-	*	1桁の数値(1:明治, 2:大正, 3:昭和, 4:平成, 5:令和)を入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		年	数値	2	-		喪失年月日の年を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		月	数値	2	-		喪失年月日の月を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		日	数値	2	-		喪失年月日の日を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。

項目	項目名称	属性	最大桁数	必須入力	初期化可	内容	
(7)	みなし区分	選択	1	-		1 桁の数値 (1:通常の認定, 2:みなし認定, 3:やむを得ない事由) を入力するか、またはコンボボックスより選択します。	
	要介護状態	選択	2	-		2 桁の数値を入力するか、またはコンボボックスより選択します。	
	【要介護認定】 開始年月日	元号	数値	1	-		1 桁の数値 (1:明治, 2:大正, 3:昭和, 4:平成, 5:令和) を入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		年	数値	2	-		開始年月日の年を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		月	数値	2	-		開始年月日の月を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		日	数値	2	-		開始年月日の日を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
	【要介護認定】 終了年月日	元号	数値	1	-		1 桁の数値 (1:明治, 2:大正, 3:昭和, 4:平成, 5:令和) を入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		年	数値	2	-		終了年月日の年を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		月	数値	2	-		終了年月日の月を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		日	数値	2	-		終了年月日の日を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(8)	計画作成区分	選択	1	-	*	計画作成区分を選択します。	
	居宅介護支援事業所番号	英数	10	-	*	居宅介護支援事業所番号を 10 桁で入力します。	
	【居宅サービス計画】 適用開始年月日	元号	数値	1	-	*	1 桁の数値 (1:明治, 2:大正, 3:昭和, 4:平成, 5:令和) を入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		年	数値	2	-		適用開始年月日の年を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		月	数値	2	-		適用開始年月日の月を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		日	数値	2	-		適用開始年月日の日を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
	【居宅サービス計画】 適用終了年月日	元号	数値	1	-	*	1 桁の数値 (1:明治, 2:大正, 3:昭和, 4:平成, 5:令和) を入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		年	数値	2	-		適用終了年月日の年を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
月		数値	2	-		適用終了年月日の月を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。	
日		数値	2	-		適用終了年月日の日を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。	

項目	項目名称	属性	最大桁数	必須入力	初期化可	内容	
(9)	変更申請中区分	選択	1	-	*	1桁の数値を入力するか、またはコンボボックスより選択します。	
	申請年月日	元号	数値	1	-	*	1桁の数値(1:明治,2:大正,3:昭和,4:平成,5:令和)を入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		年	数値	2	-		申請年月日の年を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		月	数値	2	-		申請年月日の月を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		日	数値	2	-		申請年月日の日を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(10)	公費負担上限額減額	選択	1	-		1桁の数値(1:無し,2:有り)を入力するか、またはコンボボックスより選択します。	
	申請種別	選択	1	-	*	1桁の数値を入力するか、またはコンボボックスより選択します。	
(11)	【訪問通所サービス】 支給限度基準額	数値	6	-		支給限度基準額を入力します。	
	【訪問通所サービス】 管理開始年月日	元号	数値	1	-		1桁の数値(1:明治,2:大正,3:昭和,4:平成,5:令和)を入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		年	数値	2	-		管理開始年月日の年を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		月	数値	2	-		管理開始年月日の月を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		日	数値	2	-		管理開始年月日の日を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
	【訪問通所サービス】 管理終了年月日	元号	数値	1	-		1桁の数値(1:明治,2:大正,3:昭和,4:平成,5:令和)を入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		年	数値	2	-		管理終了年月日の年を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		月	数値	2	-		管理終了年月日の月を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
日		数値	2	-		管理終了年月日の日を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。	
(12)	広域連合(政令市)保険者番号	数値	6	-		広域連合(政令市)保険者番号を入力します。	
	小規模住宅サービス利用	選択	-	-	*	小規模住宅サービス利用を選択します。	
(13)	住所地郵便番号	3桁	数値	3	-	*	被保険者の住所の郵便番号(1~3桁目)を入力します。
		4桁	数値	4	-		被保険者の住所の郵便番号(4~7桁目)を入力します。
(14)	実行	ボタン	-	-	-	入力した内容を決定し、ファイルに書き込みます。	
(15)	クリア	ボタン	-	-	-	入力した内容を全てクリアします。	
(16)	終了	ボタン	-	-	-	被保護者異動連絡票画面を終了し、メイン画面へ戻ります。この時、入力情報は破棄されます。	

Ⅲ. 6-6 被保護者訂正連絡票画面

被保護者訂正連絡票(NEAG57)

保険者エントリー機能

被保護者訂正連絡票 (受給者訂正連絡票)

訂正区分 修正 削除

訂正年月日 []年[]月[]日

被保険者番号 []

異動年月日 []年[]月[]日

証記載保険者番号 []

被保護者情報1

被保護者氏名が []

異動事由 []

生年月日 []年[]月[]日 性別 []

資格

取得年月日 []年[]月[]日 喪失年月日 []年[]月[]日

要介護認定

みなし区分 []

開始年月日 []年[]月[]日

要介護状態 []

終了年月日 []年[]月[]日

居宅サービス計画

計画作成区分 []

居宅介護支援事業所番号 []

適用開始年月日 []年[]月[]日 適用終了年月日 []年[]月[]日

申請情報

変更申請中区分 []

申請年月日 []年[]月[]日

公費負担上限額減額 []

申請種別 []

実行 (G) クリア (C) 終了 (X)

2019/07/17 15:52

- (1)
- (3)
- (5)
- (6)
- (7)
- (8)
- (9)
- (10)
- (11)

- (2)
- (4)

被保護者訂正連絡票(NEAG57)

保険者エントリー機能

被保護者訂正連絡票 (受給者訂正連絡票)

訂正区分 修正 削除

訂正年月日 []年[]月[]日

被保険者番号 []

異動年月日 []年[]月[]日

証記載保険者番号 []

被保護者情報1

訪問通所サービス支給限度基準額

支給限度基準額 []

管理開始年月日 []年[]月[]日 管理終了年月日 []年[]月[]日

小規模居宅サービス利用 []

住所郵便番号 []-[]

実行 (G) クリア (C) 終了 (X)

2019/07/17 15:52

- (12)
- (13)

- (14)

- (15)
- (16)
- (17)

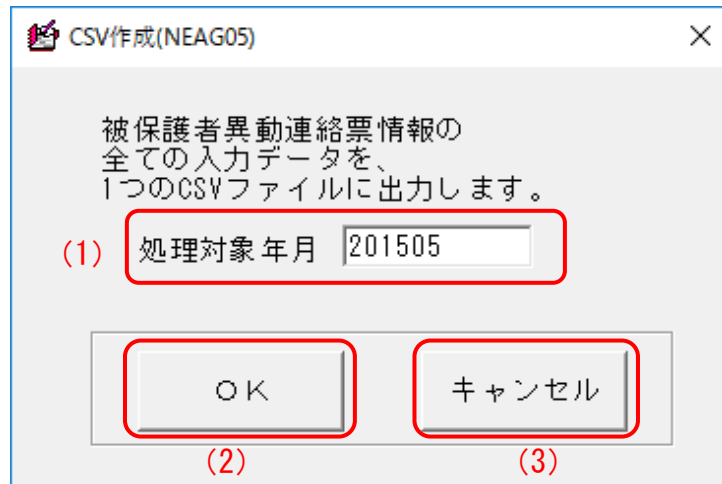
項目	項目名称	属性	最大桁数	必須入力	初期化可	内容	
(1)	訂正区分	選択	-	○		訂正区分を選択します。 ・修正…修正として作成する場合に選択します ・削除…削除として作成する場合に選択します	
(2)	訂正年月日	元号	数値	1	○	1桁の数値(1:明治,2:大正,3:昭和,4:平成,5:令和)を入力するか、またはコンボボックスより選択します。	
		年	数値	2	○	訂正年月日の年(和歴)を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。	
		月	数値	2	○	訂正年月日の月を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。	
		日	数値	2	○	訂正年月日の日を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。	
(3)	被保険者番号	英数	10	○		被保険者番号を10桁で入力します。	
(4)	異動年月日	元号	数値	1	○	1桁の数値(1:明治,2:大正,3:昭和,4:平成,5:令和)を入力するか、またはコンボボックスより選択します。	
		年	数値	2	○	異動年月日の年(和歴)を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。	
		月	数値	2	○	異動年月日の月を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。	
		日	数値	2	○	異動年月日の日を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。	
(5)	証記載保険者番号	数値	6	○		証記載保険者番号を6桁で入力します。	
(6)	異動事由	選択	2	○		異動事由を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。	
	被保険者氏名ｶ	文字	25	-		被保険者氏名ｶを半角カタカナで入力します。	
	生年月日	元号	数値	1	-		1桁の数値(1:明治,2:大正,3:昭和,4:平成,5:令和)を入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		年	数値	2	-		生年月日の年(和歴)を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		月	数値	2	-		生年月日の月を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		日	数値	2	-		生年月日の日を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
性別	選択	1	-		1桁の数値(1:男,2:女)を入力するか、またはコンボボックスより選択します。		

項目	項目名称	属性	最大桁数	必須入力	初期化可	内容	
(7)	【資格】 取得年月日	元号	数値	1	-		1 桁の数値(1:明治,2:大正,3:昭和,4:平成,5:令和)を入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		年	数値	2	-		取得年月日の年を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		月	数値	2	-		取得年月日の月を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		日	数値	2	-		取得年月日の日を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
	【資格】 喪失年月日	元号	数値	1	-	*	1 桁の数値(1:明治,2:大正,3:昭和,4:平成,5:令和)を入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		年	数値	2	-		喪失年月日の年を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		月	数値	2	-		喪失年月日の月を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		日	数値	2	-		喪失年月日の日を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
(8)	みなし区分		選択	1	-		1 桁の数値(1:通常の認定,2:みなし認定,3:やむを得ない事由)を入力するか、またはコンボボックスより選択します。
	要介護状態		選択	2	-		2 桁の数値を入力するか、またはコンボボックスより選択します。
	【要介護認定】 開始年月日	元号	数値	1	-		1 桁の数値(1:明治,2:大正,3:昭和,4:平成,5:令和)を入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		年	数値	2	-		開始年月日の年を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		月	数値	2	-		開始年月日の月を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		日	数値	2	-		開始年月日の日を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
	【要介護認定】 終了年月日	元号	数値	1	-		1 桁の数値(1:明治,2:大正,3:昭和,4:平成,5:令和)を入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		年	数値	2	-		終了年月日の年を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
月		数値	2	-		終了年月日の月を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。	
日		数値	2	-		終了年月日の日を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。	

項目	項目名称	属性	最大桁数	必須入力	初期化可	内容	
(9)	計画作成区分	選択	1	-	*	計画作成区分を選択します。	
	居宅介護支援事業所番号	英数	10	-	*	居宅介護支援事業所番号を10桁で入力します。	
	【居宅サービス計画】 適用開始年月日	元号	数値	1	-	*	1桁の数値(1:明治, 2:大正, 3:昭和, 4:平成, 5:令和)を入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		年	数値	2	-		適用開始年月日の年を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		月	数値	2	-		適用開始年月日の月を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		日	数値	2	-		適用開始年月日の日を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
	【居宅サービス計画】 適用終了年月日	元号	数値	1	-	*	1桁の数値(1:明治, 2:大正, 3:昭和, 4:平成, 5:令和)を入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		年	数値	2	-		適用終了年月日の年を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
月		数値	2	-		適用終了年月日の月を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。	
日		数値	2	-		適用終了年月日の日を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。	
(10)	変更申請中区分	選択	1	-	*	1桁の数値を入力するか、またはコンボボックスより選択します。	
	申請年月日	元号	数値	1	-	*	1桁の数値(1:明治, 2:大正, 3:昭和, 4:平成, 5:令和)を入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		年	数値	2	-		申請年月日の年を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		月	数値	2	-		申請年月日の月を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
	日	数値	2	-		申請年月日の日を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。	
(11)	公費負担上限額減額	選択	1	-		1桁の数値(1:無し, 2:有り)を入力するか、またはコンボボックスより選択します。	
	申請種別	選択	1	-	*	1桁の数値を入力するか、またはコンボボックスより選択します。	

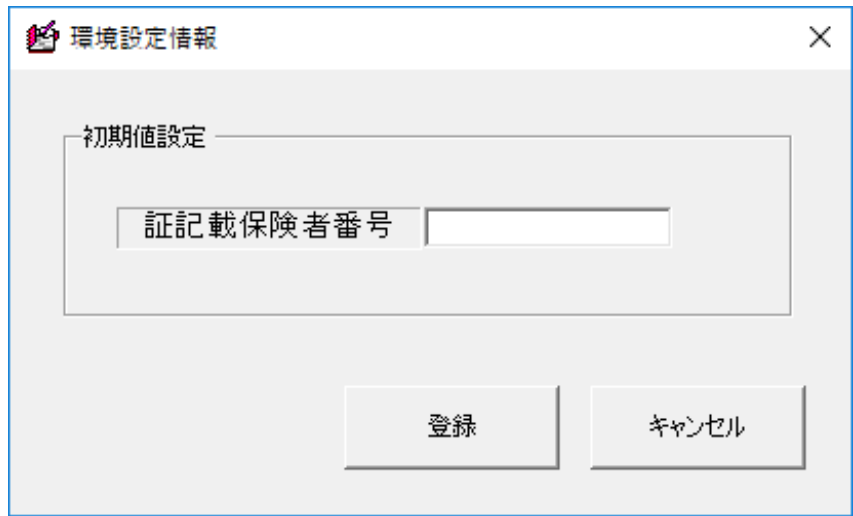
項目	項目名称	属性	最大桁数	必須入力	初期化可	内容	
(12)	【訪問通所サービス】 支給限度基準額	数値	6	-		支給限度基準額を入力します。	
	【訪問通所サービス】 管理開始年月日	元号	数値	1	-		1 桁の数値(1:明治, 2:大正, 3:昭和, 4:平成, 5:令和)を入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		年	数値	2	-		管理開始年月日の年を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		月	数値	2	-		管理開始年月日の月を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		日	数値	2	-		管理開始年月日の日を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
	【訪問通所サービス】 管理終了年月日	元号	数値	1	-		1 桁の数値(1:明治, 2:大正, 3:昭和, 4:平成, 5:令和)を入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		年	数値	2	-		管理終了年月日の年を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
		月	数値	2	-		管理終了年月日の月を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。
日		数値	2	-		管理終了年月日の日を数値で入力するか、またはコンボボックスより選択します。	
(13)	小規模居宅サービス利用	選択	-	-	*	小規模居宅サービス利用を選択します。	
(14)	住所地 郵便番号	3 桁	数値	3	-	*	被保険者の住所の郵便番号(1~3 桁目)を入力します。
		4 桁	数値	4	-		被保険者の住所の郵便番号(4~7 桁目)を入力します。
(15)	実行	ボタン	-	-	-	入力した内容を決定し、ファイルに書き込みます。	
(16)	クリア	ボタン	-	-	-	入力した内容を全てクリアします。	
(17)	終了	ボタン	-	-	-	被保護者訂正連絡票画面を終了し、メイン画面へ戻ります。この時、入力情報は破棄されます。	

Ⅲ. 7 CSV 作成画面



項目	項目名称	属性	最大桁数	必須入力	内容
(1)	処理対象年月	数値	6	○	処理対象年月を yyyyymm 形式 6 桁で入力します。 [システム年月+1 ヶ月]が初期値として表示されます。
(2)	OK	ボタン	-	-	CSV ファイル作成を実行します。 [ファイル名を付けて保存]画面が表示されますので、「保存」ボタンをクリックします。
(3)	キャンセル	ボタン	-	-	何も処理は行わず、CSV 作成画面を終了します。 メイン画面へ戻ります。

Ⅲ. 8 環境設定情報画面



項目	項目名称	属性	最大桁数	必須入力	内容
(1)	証記載保険者番号	数値	6	-	証記載保険者番号を6桁で入力します。
(2)	登録	ボタン	-	-	証記載保険者番号情報を登録します。
(3)	キャンセル	ボタン	-	-	何も処理は行わず、環境設定情報画面を終了します。 メイン画面へ戻ります。

付録 A CD-R への書き込み

Windows 8.1 Updateの場合

①自動再生画面が表示されたら、<ファイルをディスクに書き込む>をクリックします。

※自動再生画面が表示されない場合は、<エクスプローラ>⇒<コンピュータ>をクリックし、ディスク書き込み用ドライブを右クリックして、<開く>を選択します。

DVD RW ドライブ (E:)

空の DVD に対して行う操作を選んでください。

-  データを CD/DVD に書き込む
Power2Go 8
-  ディスクコピー/ムービーの再生
Media Suite 10
-  **ファイルをディスクに書き込む
エクスプローラ**
-  何もしない

② [ディスクの書き込み] 画面が表示されたら、[CD/DVD プレイヤーで使用する] を選択します。



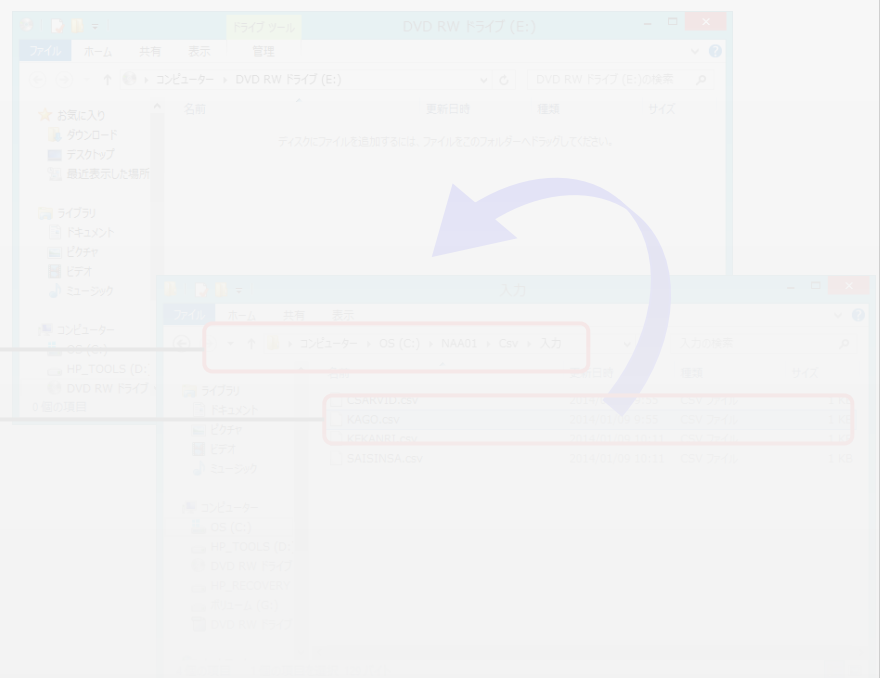
Windows 8.1 については、Microsoft 社のサポート終了に伴い
伝送通信ソフトの動作保証の対象外となったため、本記載は削除

③<次へ>をクリックします。

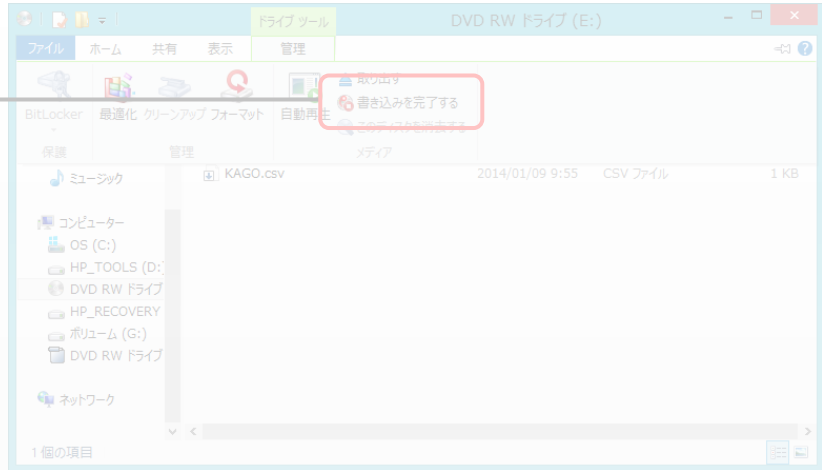
空のディスクのフォルダが開きます。

④別のエクスプローラで、保険者エントリー機能で作成した、交換情報の保存先のフォルダを開きます。

⑤空のディスクのフォルダにファイルをドラッグします。



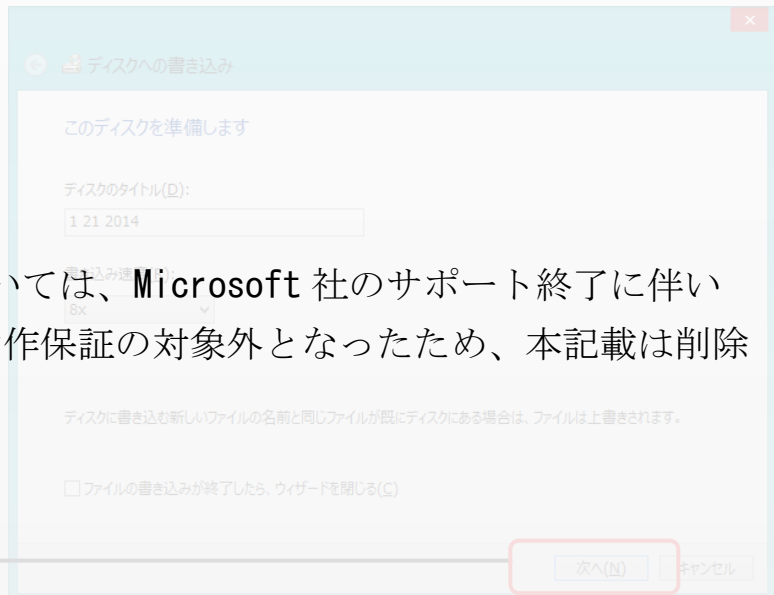
⑥ 「管理タブ」をクリックし、ツールバーの「書き込みを完了する」をクリックします。



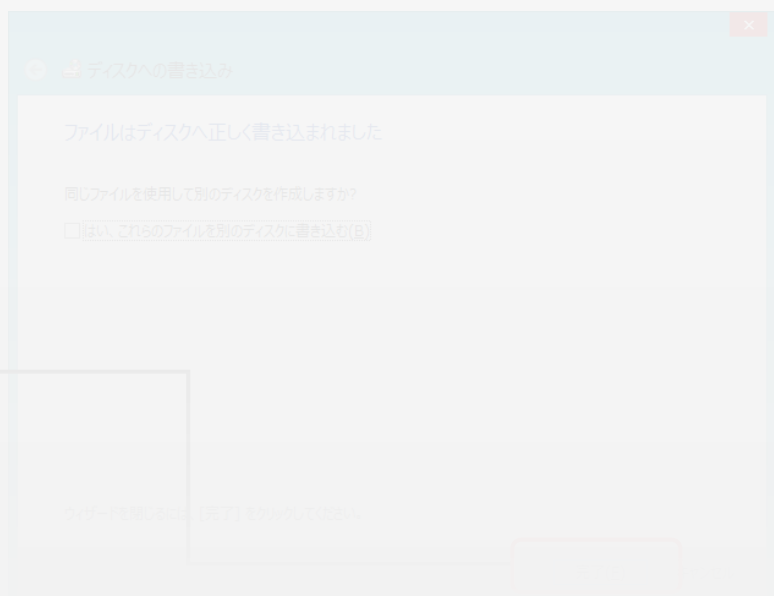
※ [ディスクのタイトル] は任意です。変更する必要はありません。

Windows 8.1 については、Microsoft 社のサポート終了に伴い
伝送通信ソフトの動作保証の対象外となったため、本記載は削除

⑦ [ディスクへの書き込み] が表示されたら、<次へ>をクリックします。



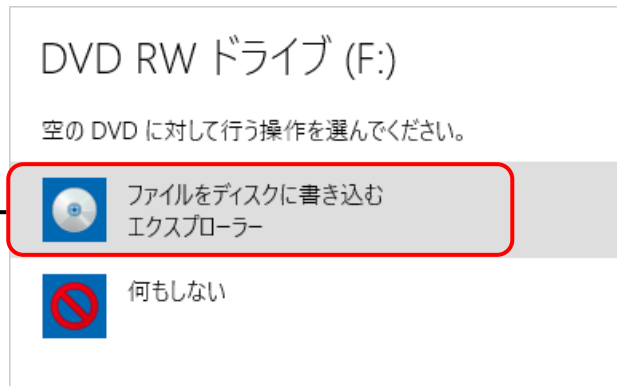
⑧ [ファイルはディスクへ正しく書き込まれました] と表示されたら、<完了>をクリックします。



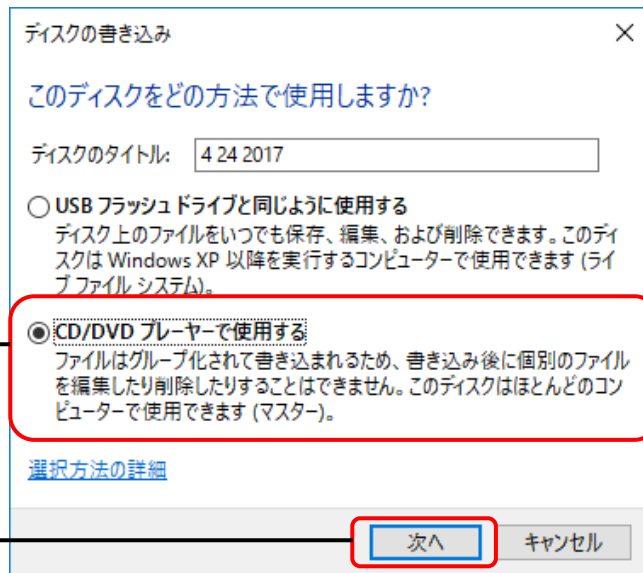
Windows 10の場合

①自動再生画面が表示されたら、<ファイルをディスクに書き込む>をクリックします。

※自動再生画面が表示されない場合は、<エクスプローラ>⇒<コンピュータ>をクリックし、ディスク書き込み用ドライブを右クリックして、<開く>を選択します。



② [ディスクの書き込み] 画面が表示されたら、[CD/DVDプレーヤーで使用する]を選択します。

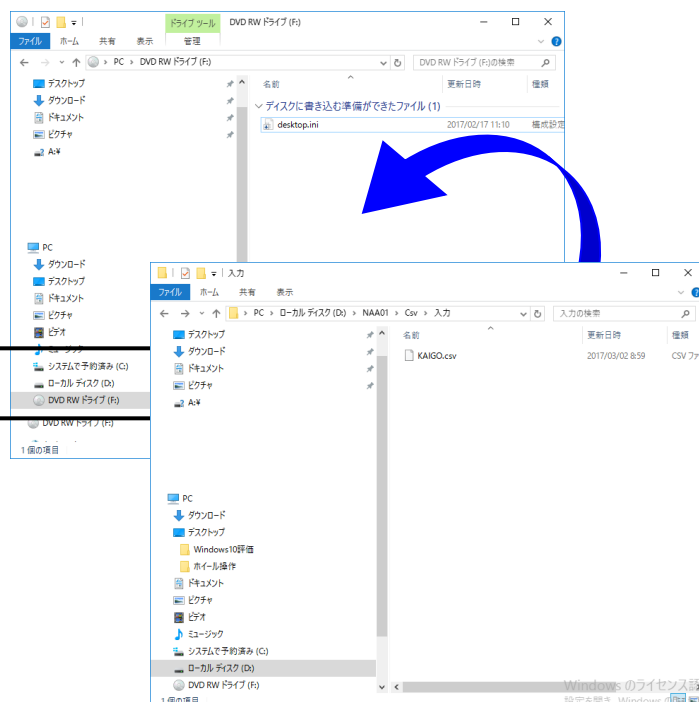


③<次へ>をクリックします。

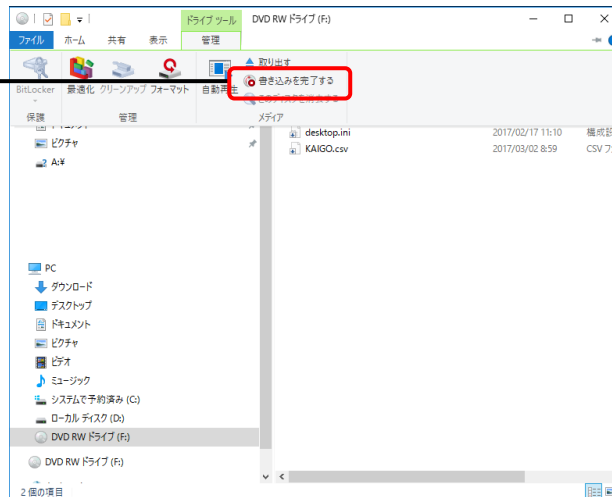
空のディスクのフォルダが開きます。

④別のエクスプローラで、保険者エントリー機能で作成した、交換情報の保存先のフォルダを開きます。

⑤空のディスクのフォルダにファイルをドラッグします。

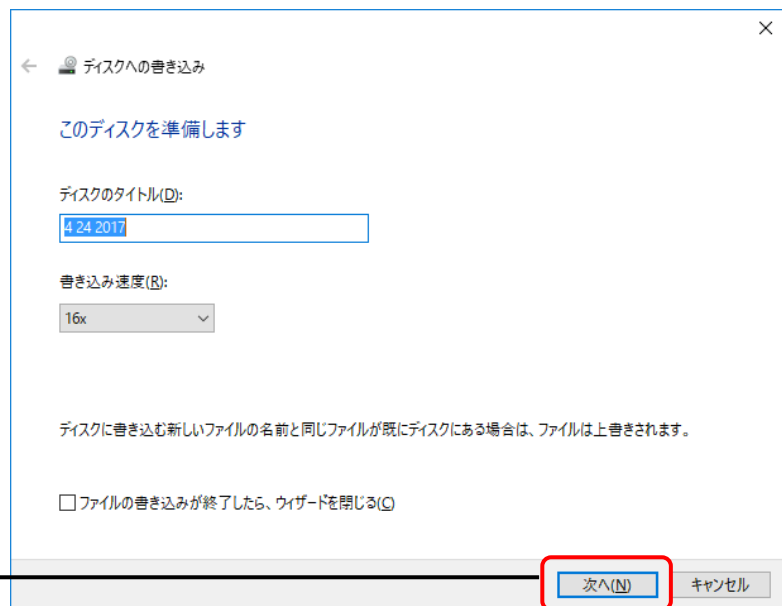


⑥ 「管理タブ」をクリックし、ツールバーの「書き込みを完了する」をクリックします。

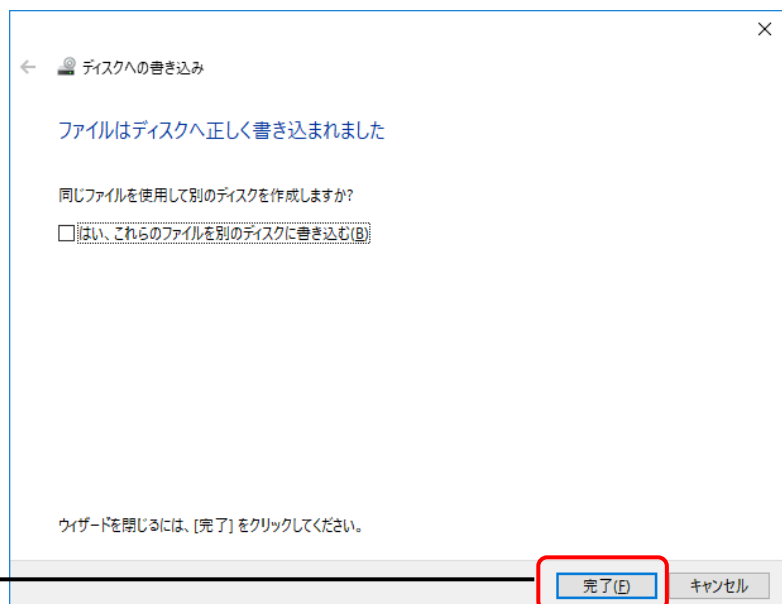


※ [ディスクのタイトル] は任意です。変更する必要はありません。

⑦ [ディスクへの書き込み]が表示されたら、<次へ>をクリックします。



⑧ [ファイルはディスクへ正しく書き込まれました]と表示されたら、<完了>をクリックします。



付録 1 エラーメッセージ 一覧

付録 1. 1 業務操作エラーメッセージ

業務操作エラーメッセージ一覧

	エラーメッセージ	内容・対処方法
1	二重に処理が起動されました。 処理を終了します。	既に本システムが起動している場合に表示されま す。 複数起動はできません。
2	ユーザ情報が設定されていません。 伝送通信ソフトの環境設定情報画面に て、ユーザ ID の登録を行ってください。 処理を終了します。	本システム起動時に、伝送通信ソフト（都道府県・ 市町村版）に、ユーザ ID が登録されていない場合に 表示されます。 伝送通信ソフト（都道府県・市町村版）の環境設定 情報画面にて、ユーザ ID の登録を行ってください。
3	レコード数が最大限の 9999 件を超えて います。	再審査申立書、過誤申立書、地域密着型サービス、 総合事業費過誤申立書、総合事業サービスコード異 動連絡票、総合事業サービスコード訂正連絡票、負 担金調整依頼書の各画面において、明細情報が 9999 件存在する状態で、「行追加」ボタンをクリックし た場合に表示されます。 明細情報の登録は、9999 件までです。
4	レコード数が最大限の 98 件を超えてい ます。	給付管理票画面において、明細情報が 98 件存在する 状態で、「行追加」ボタンをクリックした場合に表示 されます。 明細情報の登録は、98 件までです。
5	対象年月の入力に誤りがあります。平成 18 年 4 月以降の年月を入力してくださ い。	給付管理票画面において、対象年月に、平成 18 年 4 月よりも前の日付を設定し、[実行]ボタンをクリッ クした場合に表示されます。 平成 18 年 4 月以降の年月を入力してください。
6	処理対象年月が設定されていません。入 力してください。	給付管理票、再審査申立書、過誤申立書、地域密着 型サービス、総合事業費過誤申立書、総合事業サー ビスコード異動連絡票、総合事業サービスコード訂 正連絡票、負担金調整依頼書、被保護者異動連絡票、 被保護者訂正連絡票の CSV 作成の各画面において、処 理対象年月に何も入力されていない状態で [OK] ボタ ンをクリックした場合に表示されます。 処理対象年月を入力してください。
7	処理対象年月の桁数に誤りがあります。 もう一度入力してください。	給付管理票、再審査申立書、過誤申立書、地域密着 型サービス、総合事業費過誤申立書、総合事業サー ビスコード異動連絡票、総合事業サービスコード訂 正連絡票、負担金調整依頼書、被保護者異動連絡票、 被保護者訂正連絡票の CSV 作成の各画面において、処 理対象年月の入力桁数が 6 桁でない状態で [OK] ボタ ンをクリックした場合に表示されます。 処理対象年月は 6 桁の数字で入力してください。

	エラーメッセージ	内容・対処方法
8	処理対象年月に非数字が入力されています。もう一度入力してください。	給付管理票、再審査申立書、過誤申立書、地域密着型サービス、総合事業費過誤申立書、総合事業サービスコード異動連絡票、総合事業サービスコード訂正連絡票、負担金調整依頼書、被保護者異動連絡票、被保護者訂正連絡票の CSV 作成の各画面において、処理対象年月に数字以外の値が入力されている状態で [OK] ボタンをクリックした場合に表示されます。処理対象年月は 6 桁の数字で入力してください。
9	処理対象年月に全角文字が入力されています。もう一度入力してください。	給付管理票、再審査申立書、過誤申立書、地域密着型サービス、総合事業費過誤申立書、総合事業サービスコード異動連絡票、総合事業サービスコード訂正連絡票、負担金調整依頼書、被保護者異動連絡票、被保護者訂正連絡票の CSV 作成の各画面において、処理対象年月に全角文字が入力されている状態で [OK] ボタンをクリックした場合に表示されます。処理対象年月は半角数字で入力してください。
10	日付に誤りがあります。もう一度入力してください。	給付管理票、再審査申立書、過誤申立書、地域密着型サービス、総合事業費過誤申立書、総合事業サービスコード異動連絡票、総合事業サービスコード訂正連絡票、負担金調整依頼書、被保護者異動連絡票、被保護者訂正連絡票の CSV 作成の各画面において、処理対象年月に誤った日付が入力されている状態で [OK] ボタンをクリックした場合に表示されます。処理対象年月を正しい日付に訂正してください。
11	入力された項目にエラーがあります。 XXXXXXXXXX	給付管理票、再審査申立書、過誤申立書、地域密着型サービス、総合事業費過誤申立書、総合事業サービスコード異動連絡票、総合事業サービスコード訂正連絡票、負担金調整依頼書、被保護者異動連絡票、被保護者訂正連絡票、環境設定情報の各画面において、入力された項目に誤りがある状態で [実行] ボタンをクリックした場合に表示されます。XXXXXXXXXX の内容を確認し、エラー箇所を訂正してください。

	エラーメッセージ	内容・対処方法
12	<p>△△△印刷用 CSV ファイルの作成でエラーが発生しました。</p> <p>Code = 75 Reason = 別のプロセスで使用されているため、プロセスはファイル' XXXXXXXXXX' にアクセスできません。</p>	<p>給付管理票、再審査申立書、過誤申立書、地域密着型サービス、総合事業費過誤申立書、総合事業サービスコード異動連絡票、総合事業サービスコード訂正連絡票、負担金調整依頼書、被保護者異動連絡票、被保護者訂正連絡票の各画面の[帳票印刷]をクリックした場合に表示されます。印刷用 CSV ファイルXXXXXXXXX.CSV を既にエクセルなどで開いている可能性があります。 ファイルを閉じてから再度、実行してください。</p> <p>※△△△部分は「給付管理票」、「再審査申立書」、「過誤申立書」、「地域密着型サービス」、「総合事業費過誤申立書」、「総合事業サービスコード異動連絡票」、「総合事業サービスコード訂正連絡票」、「負担金調整依頼書」、「被保護者異動連絡票情報」、「被保護者訂正連絡票情報」いずれかを表示します。</p>
13	<p>エントリー用 MDB(N_EntryDB.mdb)の接続に失敗しました。</p> <p>Code = -2147467259 Reason = [Microsoft][ODBC Microsoft Access Driver]ファイル' (不明)' がみつかりませんでした。</p>	<p>本システムを起動する際に表示されます。エントリー用 DB の「N_EntryDB.mdb」がインストールされていないか、インストール後に移動している可能性があります。 NEA01.exe と同じ階層のフォルダを確認してください。</p> <p>ファイルがない場合は再インストール、移動されている場合は元の場所へ戻してください。</p>
14	<p>△△△用 CSV ファイルの作成でエラーが発生しました。</p> <p>Code=5 Reason=パス' C:¥NAA01¥Csv¥入力¥×××.CSV へのアクセスが拒否されました。</p>	<p>[CSV 作成]で出力するフォルダに同名の CSV ファイルが隠しファイルとして存在する場合に出力されません。</p> <p>または、[CSV 作成]で出力する同名の CSV ファイルが読み取り専用ファイルとして存在する場合に出力されません。</p>
15	<p>△△△.CSV このファイルは読み取り専用設定されています。 別のファイル名を選んで再実行してください。</p>	<p>[CSV 作成]で出力する同名の CSV ファイルが読み取り専用ファイルとして存在する場合に出力されません。</p>

	エラーメッセージ	内容・対処方法
16	<p>入力された項目にエラーがあります。項目間の関連に誤りがあります。もう一度入力してください。</p>	<p>総合事業サービスコード異動連絡票、総合事業サービスコード訂正連絡票の各画面において、サービス種類コードが「AF」以外るとき、事業対象者実施区分、要支援1受給者実施区分、要支援2受給者実施区分が全て「1:実施不可」の場合、[OK]ボタンをクリックすると表示されます。</p> <p>事業対象者実施区分、要支援1受給者実施区分、要支援2受給者実施区分のいずれかに「2:実施可」を入力してください。</p> <p>また、同画面においてサービス種類コードが「AF」のとき、事業対象者実施区分、要支援1受給者実施区分、要支援2受給者実施区分、要介護1受給者実施区分～要介護5受給者実施区分が全て「1:実施不可」の場合、[OK]ボタンをクリックすると表示されます。</p> <p>事業対象者実施区分、要支援1受給者実施区分、要支援2受給者実施区分、要介護1受給者実施区分～要介護5受給者実施区分のいずれかに「2:実施可」を入力してください。</p>
17	<p>処理対象行が選択されていません。データ表示領域で処理対象行を選択してください。</p>	<p>データ表示領域の行が選択されていない場合に出力されます。</p>

付録2 出力帳票 レイアウト

付録2. 6 介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード異動連絡票情報

介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード異動連絡票情報

1 頁

令和3年2月18日 作成

証記載保険者
番号
999999

[サービスコード情報]

種類 コード	項目 コード	異動年月日	異動区分	適用開始年月	適用終了年月	単位数		算定単位	日数回数	制限期間	限度額 区分	給付率	負担額	実施区分					
						運動器機能向上	栄養マネ (改善)							口腔機能向上	事業所評価加算	事業	支1	支2	介1
A7	1001	平成29年9月1日	1	平成29年9月		100	03	1	01					2	2	2	2	2	
						通所型サービス (独自/定額) 5													
A7	1001	平成29年9月1日	1	平成29年9月		100	03	1	01					2	2	2	2	2	
						通所型サービス (独自/定額) 4													
A7	1001	平成29年9月1日	1	平成29年9月		100	03	1	01					2	2	2	2	2	
						通所型サービス (独自/定額) 3													
A7	1001	平成29年9月1日	1	平成29年9月		100	03	1	01					2	2	2	2	2	
						通所型サービス (独自/定額) 2													
A7	1001	平成29年9月1日	1	平成29年9月		100	03	1	01					2	2	2	2	2	
						通所型サービス (独自/定額) 1													

5H11

付録2. 7 介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード訂正連絡票情報

介護予防・日常生活支援総合事業サービスコード訂正連絡票情報

令和3年2月18日 作成

1 頁

証記載保険者 番号	999999
--------------	--------

[サービスコード情報]

種類 コード	項目 コード	異動年月日	訂正区分	適用開始年月	適用終了年月	サービス名称				負担額	実施区分						
						単位数	算定単位	日数回数	制限期間		限度額 区分	給付率	事業 介1	支1	介2	支2	介3
A7	1001	平成29年9月1日	2	平成29年9月		100	03	1	01			2	2	2	2		
		平成29年10月5日								5			2	2	2	2	
A7	1001	平成29年9月1日	2	平成29年9月		100	03	1	01			2	2	2	2		
		平成29年10月5日								4			2	2	2	2	
A7	1001	平成29年9月1日	2	平成29年9月		100	03	1	01						2	2	2
		平成29年10月5日								3			2	2	2	2	
A7	1001	平成29年9月1日	2	平成29年9月		100	03	1	01						2	2	2
		平成29年10月5日								2			2	2	2	2	
A7	1001	平成29年9月1日	2	平成29年9月		100	03	1	01						2	2	2
		平成29年10月5日								2			2	2	2	2	
A7	1001	平成29年9月1日	2	平成29年9月		100	03	1	01						2	2	2
		平成29年10月5日								1			2	2	2	2	
A7	1001	平成29年9月1日	2	平成29年9月		100	03	1	01						2	2	2
		平成29年10月5日								1			2	2	2	2	

5H21

付録 2. 8 介護予防ケアマネジメント負担金調整依頼書

介護予防ケアマネジメント負担金調整依頼書

平成29年1月分 ～ 平成29年12月分

施設所在保険者番号 123456

平成30年1月8日
1頁

項番	証記載保険者番号	被保険者番号 被保険者氏名(カナ)	金額	項番	証記載保険者番号	被保険者番号 被保険者氏名(カナ)	金額
1	999999	9999999999 かほ 知り	8,600	26			
2				27			
3				28			
4				29			
5				30			
6				31			
7				32			
8				33			
9				34			
10				35			
11				36			
12				37			
13				38			
14				39			
15				40			
16				41			
17				42			
18				43			
19				44			
20				45			
21				46			
22				47			
23				48			
24				49			
25				50			

合計金額	8,600
------	-------

※ 要支援者等に係る介護予防ケアマネジメント費を国保連經由で支払った場合の人数は含めないこと。

付録 2. 9 被保護者異動連絡票

平成30年4月16日 (1 頁)

被保護者異動連絡票 (国保連用)

証書記載保険者番号	9999999
被保険者番号	H9999999999
異動年月日	年 月 日 平成 30 4 16
異動区分	1 新規
公費負担者番号	129999999

異動年月日	年 月 日 平成 30 4 16
異動区分	1 新規

証書記載保険者番号	9999999
被保険者番号	H9999999999

被保護者氏名 (姓)	住所地郵便番号
751カ	999 - 9999

性別	性
12 1 男	男

生年月日	年 月 日
昭和 35 1 12 1	

[要介護認定等]

要介護状態区分	01 非該当
有効期間開始年月日	年 月 日
有効期間終了年月日	年 月 日

[資格]

資格取得年月日	平成 30 1 1
資格喪失年月日	年 月 日

公費負担上限額減額	
-----------	--

[居室サービス計画 (介護予防サービス計画) 届出]

計画作成区分	居室介護支援事業者番号	尾宅介護支援事業者番号	適用開始年月日	適用終了年月日
3 介護予防支援事業所・地域包括支援センター作成	9999999999		年 月 日	年 月 日

[支給限度額]

区分	支給限度基準額	上限管理開始年月日	上限管理適用終了年月日
	(旧訪問通所)	年 月 日	年 月 日

[申請情報]

申請種別	変更申請中区分	申請年月日
		年 月 日

広域 (政令市) 保険者番号	
----------------	--

小規模居宅サービス利用	
-------------	--

付録2. 10 被保護者訂正連絡票

平成30年4月16日 (1 頁)

被保護者訂正連絡票 (国保連用)

訂正区分
2 修正

訂正年月日
年 月 日
平成 30 4 20

異動年月日
年 月 日
平成 30 4 16

被保険者番号
H9999999999

証記載保険者番号
999999

住所郵便番号
999 - 9999

生年月日	性別
年 月 日	

被保護者氏名 (姓)

異動事由

[資格]

資格取得年月日	資格喪失年月日
年 月 日	年 月 日

公費負担 上限減額

[要介護認定等]

要介護 状態等区分	有効期間開始年月日	有効期間終了年月日
	年 月 日	年 月 日

[支給限度額]

支給限度 基準額	区分	上限管理開始年月日	上限管理通終了年月日
		年 月 日	年 月 日
支給限度基準額 (旧訪問通所)			

[居室サービス計画 (介護予防サービス計画) 届出]

計画作成区分	居室介護 支援事業者等番号	適用開始年月日	適用終了年月日
		年 月 日	年 月 日

[申請情報]

変更申請中 区分	申請年月日
	年 月 日

小規模居宅 サービス利用

付録3 ヘルプデスクへのお問い合わせ

ソフトの操作上のお問い合わせ先

「国保中央会伝送ソフト」ヘルプデスク

e-mail k-denso@trust.ocn.ne.jp

TEL 0570-059401

FAX 0570-059411

<< 受付時間 >>

請求期間（毎月1～10日）の受付時間

平日 10:00～19:00

土曜日 10:00～17:00

[日・祝日の受付は行いません。]

請求期間以外（毎月11日～月末）の受付時間

平日 10:00～17:00

[土・日・祝日の受付は行いません。]

※ 毎月1日～10日は、電話が大変つながりにくくなっておりますので、e-mail、FAXでのお問い合わせにご協力をお願いいたします。

「国保中央会伝送ソフト」ホームページ

<https://www.kokuho.or.jp/system/care/software.html>

※ 「国保中央会伝送ソフト」のホームページには、エラー対処方法等の最新情報を掲載しております。毎月のご利用の際には、ご確認をお願いいたします。

■ ヘルプデスクへお問い合わせの前に・・・

「国保中央会伝送ソフト」ホームページに解決のヒントとなるものがないか、ご確認をお願いいたします。

■ ヘルプデスクへお問い合わせ方法

お手数ですが、ヘルプデスクへお問い合わせの際には、事前に本マニュアルの最終ページにあります問い合わせ票を印刷し、必要事項のご記入をお願いいたします。

■ メールでお問い合わせの場合

問い合わせ票の記入内容をメールに記載し、ご送付をお願いいたします。

■ FAXでお問い合わせの場合

問い合わせ票に必要事項をご記入の上、FAX送信をお願いいたします。

■ 電話でお問い合わせの場合

問い合わせ票の記入内容をお伝えください。

伝送ソフト(都道府県・市町村版)等問合わせ票

お問合わせ先

FAX 0570-059411

E-Mail k-denso@trust.ocn.ne.jp

■「よくある質問集」を国保中央会ホームページにおいてご案内しております
 URL ● <https://www.kokuho.or.jp/system/care/software.html>

お問合わせ内容等

お問合わせ日	令和 年 月 日	回線種類	高速回線
都道府県・市町村(保険者)番号		使用OS	Windows ()
		使用IE	Internet Explorer ()
都道府県・市町村(保険者)名等	(フリガナ)		
ご担当者名	(フリガナ)		
ご連絡先	TEL. () -	FAX. () -	
環境情報	<input type="checkbox"/> 伝送通信ソフト(都道府県・市町村版) Ver.() <input type="checkbox"/> 保険者エントリー機能 Ver.() <input type="checkbox"/> 給付実績検索システム Ver.() <input type="checkbox"/> 高額合算エントリー機能 Ver.() <input type="checkbox"/> 苦情相談エントリー機能 Ver.() <input type="checkbox"/> 障害者総合支援エントリー機能 Ver.() <input type="checkbox"/> 媒体暗号化ソフト Ver.() <input type="checkbox"/> 個人番号エントリー機能 Ver.() <input type="checkbox"/> その他()		

お問合わせ内容

※ 当問合わせ票は、伝送ソフト(都道府県・市町村版)等に係る操作方法及び障害報告で使用されるものであり、制度の解釈等に係る場合、ご回答致しかねます。

【ヘルプデスク確認欄】

回答日	回答者	回答方法
令和 年 月 日		<input type="checkbox"/> FAX <input type="checkbox"/> Mail <input type="checkbox"/> 電話